
満洲の記憶

第2号

大連懐かしの歌 秦源治

満洲から日本への引揚げ 池田雅躬

『大連会会報』記事目録 大野絢也、尹国花、湯川真樹江
飯倉江里衣、菅野智博、佐藤量、新谷千布美

長野県飯田下伊那地域における満洲農業移民史調査記
..... 新谷千布美

2015 年春季大会報告要旨

寄贈資料目録

2014 年度「満洲の記憶」研究会活動記録

お知らせ

「満洲の記憶」研究会

2015 年 10 月

大連懐かしの歌

秦源治

(大連常盤小、大連二中、南満工専卒)

私たち大連っ子が、彼の地で生まれ育ち学び、そして遊び暮らした当時には、「わたしたち」、「ペチカ」、「こな雪」、「たかあしおどり」、「南満本線」、「居庸関の早春」等々、忘れ難い思い出の歌がある。これ等は喜多由浩著『満洲唱歌よ、もう一度』（(株)産経新聞ニュースサービス刊、2003年）に詳しい。

しかしながら、米寿の齢を重ねた今の私にとって、特に懐かしい思い出の歌といえば、「大連市歌」、「大連行進曲」、「大連引揚げの歌」の三つが挙げられる。

【その一】

「大連市歌」は、大連っ子なら誰でも知っている歌であろう。大連市制20周年記念行事として昭和10年（1935）4月、市民より市歌を募集（1等賞金200円）することになり、同年7月5日、応募歌詞135編の中より、1等当選は下藤小学校校主席訓導高野運太郎氏と発表され、その作品は市歌として比類稀な傑作で、各方面から激賞されている。引き続き全国から作曲を募集（1等賞金500円）し、同年8月31日に、応募曲譜488編の中より、当選者は東京府土木部経理課雇の石塚寛君という26歳の青年で、日本大学芸

術部音楽科の出身と発表された。さらに、「満洲国皇帝陛下奉迎歌」にも1等に当選した秀才であった（以上の要旨は、『大連会会報』第45号よりの引用）。

引揚げ後、私たちが同窓会などの会合でよく歌ったのは、第一は出身母校の校歌、続いて満洲国国歌（のちの満洲国建国歌・天地内有了新満洲……）または大連市歌、それに前記満洲唱歌の数々であった。

「大連市歌」は、満蒙の玄関口・日満親善の魁を自負して大連の発展を涇渭と、勇壮活潑な歌詞とメロディーに乗せて歌いあげ、みずから誇らしげな気分を満たされて市民に親しみ愛された歌でした。内地での辛い生活に落ち込んだ時、自然に口ずさむこの歌は、当時全国を風靡していた並木路子の「リンゴの歌」とともに、我々大連引揚げ者に生きる勇気を与えてくれる歌でもあった。

因みに、大連市制は大正4年（1915）10月1日に施行せられ、大連市役所を西通りに設置、同年11月2日に開庁式を行った。人口邦人37,783名であった。大正8年（1919）4月、大広場に新庁舎が竣工し、西通りから移転した。昭和10年（1935）10月、大連市制20周年記念

式典が挙行され、昼中は旗行列、夜は提灯行列が市民参加で盛大に行なわれ、小学児童も大連市歌を歌って行進したという。当時の満洲景気を反映して人口も急増し、この年には 377,000 人に達した。

大連市歌

作詞 高野運太郎

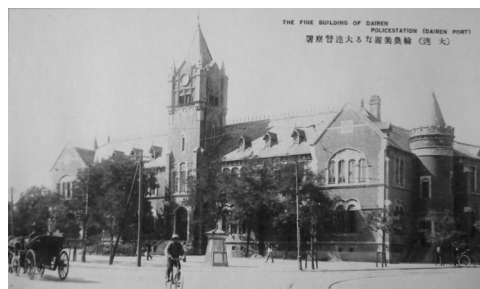
作曲 石塚 寛

一、世界の平和護（まも）りつゝ 尊（たふと）き歴史こゝにあり こゝ大連は満蒙の さきがけの地よ譽（ほまれ）なれ 我等は市民限りなき幸（さち）をいのらん大大連の

二、東亞にはこる大埠頭 欧亞を結ぶ大鐵路 日に日に集（つど）ふ文明の姿はこゝに驗（しるし）あり 我等は市民手をとって とともに舉（こぞ）らんその道々に



大連の中心大広場市役所の偉観



輪奐美麗なる大連警察署



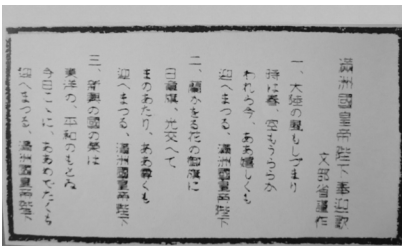
東洋一を誇る大連埠頭の壮観



宏壮華麗を極む大連駅頭の盛観

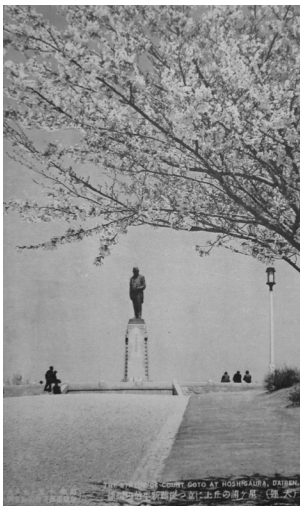


満洲国皇帝と秩父宮・奉迎歌・御召艦「比叡」日満両国旗に桜花と高粱と蘭花



満洲国皇帝陛下奉迎歌（作曲：石塚寛）

三、櫻（さくら）は咲きて潔（いさぎ）よく 蘭花（らんか）はかをりとこととはにかぎやく盟（ちかひ）共榮の はえある先驅（せんく）に起（た）つ我等 晴れたり空はおほらかに 大大連は力あふれて



星ヶ浦の丘上に立つ後藤新平伯の銅像

【その二】

「大連行進曲」も昭和 10 年頃の作らしい。連鎖街の自宅にあったレコードの中の一枚に、A 面「大連市歌」B 面新民謡「大連行進曲」というのがあって、子供心にも感ずるものがあつたのか、手回し蓄音器にレコードをかけては、よく聴いたものである。「大連市歌」の方は誰方もご存知のように、こちらの方こそ行進曲風に元氣潑潑なあの曲です。

一方「大連行進曲」は、作詞者・作曲者の名は一切記憶になく不明ですが、歌詞は大連の情景を今に彷彿とさせ、メロディーは行進曲とは似ても似つかずにやゝ物静かで、ほのかにノスタルジアを感じさせられます。

この歌を口ずさむと、ありありと昔の大連の街並が浮かび上がってきます。歌詞の全部は覚えていませんでしたが、偶然にも古本屋の古書展で見付けた小冊子「大連案内」（昭和 10 年 8 月 25 日、大陸出版協会）の巻頭に第 1 等当選の「大連市歌」、巻末に大連情緒として新民謡 5 編が掲載されており、その第 1 番がこの「新民謡・大連行進曲」でした。

恐らくは「大連市歌」と同様に公募して、その当選第 1 等作品であって、ともに A・B 面にレコード化されたものと思われます。

論より証拠、その歌詞と関連の風景を、次にご披露しますので、しばし往時を偲んでいただきます。

新民謡 大連行進曲

作詞・作曲者ともに不明

一、烟（けむ）る陸橋（りくきょう）

あの日本橋

新京通（かよ）ひの

鐘が鳴る

狭霧（さぎり）降るのか

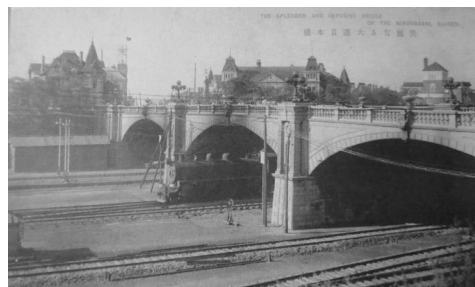
瞳（ひとみ）の中に

今日も日暮れて

灯（ひ）が揺れる



規模宏大なる大連駅より日本橋を望む



美麗なる大連日本橋

二、昔露西亜（ロシア）の

あの夢の跡

今じゃ戒克（ジャンク）の

影寂し

赤い小旗に

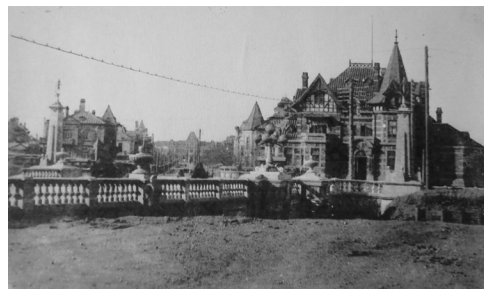
夕陽が映えて

風も涼しく

黄昏（たそが）れる



大連露西亜波止場



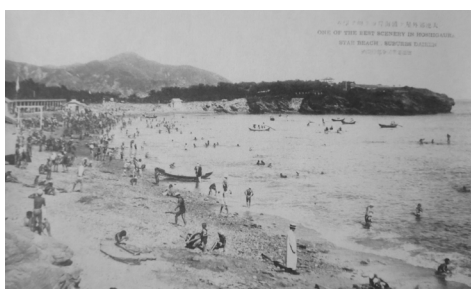
大連倶楽部（のちの日本橋図書館）

三、大連富士の

あの裾麗（すそふもと）
 春は現（うつつ）の
 星ヶ浦
 櫻求めて
 ドライヴすれば
 自動車（くるま）の屋根に
 花が散る



大連郊外星ヶ浦の風光



大連郊外星ヶ浦海岸より岬を望む

四、萌える若葉の

あの放射道
 空も碧（みどり）に
 氣もそゞろ
 何處（どこ）に行こうか
 大廣場（ひろば）の眞中（なか）で
 華美（はで）な日傘が
 立ち止まる



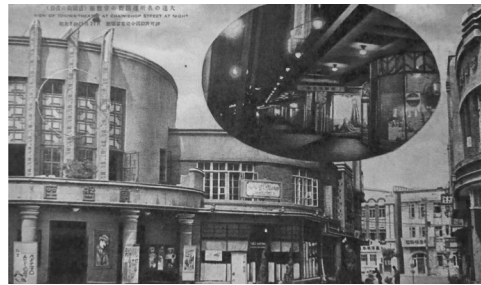
飛行機上より鳥瞰した大連市の中心大広
 場公園とその周囲



大連ヤマトホテル

五、夜の大連

あの連鎖街（れんさがい）
シネマ歸りか
靴の音
ペーブメントに
ネオンが咲いて
行きつ戻りつ
夜も更（ふ）ける



大連の名所連鎖街の常盤座（円内 連鎖街常盤町通りの夜景）



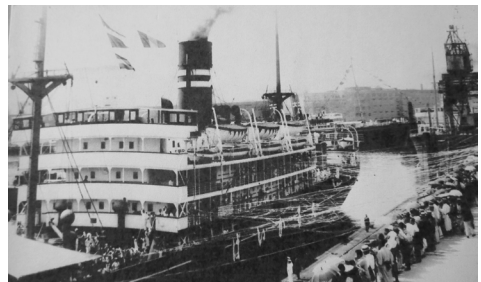
大連名所 連鎖街心斎橋通りの夜景

六、豆油（とおゆ）豆粕（まめかす）

あの山埠頭
別れの唄の
銅鑼（どら）が鳴る
故國通（かよ）ひか
上海（シャンハイ）行きか
切れたテープは
泪色（なみだいり）



大連倉庫内の豆粕



東洋第一大連大埠頭定期船出帆の光景

【その三】

「大連引揚げの歌」は昭和21年の暮れ、もう一部で引揚げが始まっていた頃でした。住まいが連鎖街でしたので、常盤座近くの喫茶店「紫烟荘」に青年男女が集められて、オルグから『「大連引揚げの」が出来た。これから歌唱指導をするので、よく覚えて皆に伝え、意気盛んにして祖国へ帰るのだ』というような話があって、繰り返し演奏があり、幾度も歌って覚えたものでした。イデオロギーは兎も角、愈々日本に帰れるのだという喜びを噛み締めながらこの歌を歌っていました。

引揚げてからこの歌の歌詞を思い出して書き留めようと試みましたが、その一部がどうしても思い出せず諦めかけたとき、平成11年12月に、集英社刊（1995年）の『満洲の記録——満映フィルムに映された満洲』に、「僕ら満洲の少国民」と題する山田洋次映画監督と歌人・来嶋靖生先生（ご兩人とも大連一中の出身）の対談記事で、来嶋「そうこうしているうちに引揚げになったんだ。ある日の夜、どこかの地下室に集まってね、今から引揚げのための歌を発表するから、皆それを歌えって。『耳を澄ませばふるさとの、岸辺を洗う波の音』で始まって最後は『民主大連船出して、民主日本へ水脈を引く』なんていう歌を歌わされた（笑）」とあるのを見付け、出版社を通じて来嶋先生へ歌詞全部を教えてくださいをお願いしたところ、懇篤丁寧に全文と作詞・作曲は、大連放送管弦楽団の指揮者・山下

久氏で、その時は山下さんが自ら指揮棒を振って幾度か曲を演奏されたということまで、詳細に記されたご返事をいただき、やっと胸の支えが下りた気持ちでした。

【後日譚】

大分市で、大連関連資料等の提供活動をしていた20世紀大連会議の会報『The Great Connection』第9号（平成16年12月18日発行）に記載された「おちこちTopics③」から、抜粋転載します。

③大分県旅大同窓会が11月7日、第26回をもって閉幕した。閉幕にあたり、せめて茶番めいたことをやろうと、余興に大連で生まれた最後の歌「大連引揚げの歌」を、大中（大連中学校の略称）七夕会が本邦初公開で発表することになり、カラオケのマイクを滅多に握らない会員の提案に、七夕会総会は全員賛成で決定した。もともと資料は秦源治氏から寄せられたものがあつたので、メロディーさえ分かれば採譜し歌唱できると思った。早速、秦さんに連絡依頼したところ、病床の娘さんを督励し、採譜された楽譜が関係資料とともに送られて来た。

引揚げの歌を知らない人が多いので楽譜に忠実にメロディーを歌い、テープに入れて七夕会員が各自練習し、何とか会場の参加者に助けられながら本邦初公開を恙なく終了できた。旅

大同窓会の閉幕、本邦初公開と大連最後の歌、由緒に充ちた極どい余興でもあった。

大連引揚げの歌

作詞・作曲 山下久

一、耳を澄ませばふるさとの 岸邊を洗
ふ波の音 臉（まぶた）の裏に浮か
ぶのは あゝ遠近（おちこち）の山
の色 船が来た来たなつかしい 祖
國へ歸る船が来た



佐世保港に上陸し針尾収容所へ向かう引揚者たち



大連引揚げ第一船「永徳丸」（6,923 噸）



夕陽に暮れゆく見納めの大連港 さら
ば！

二、山の有様野の景色 昔のまゝにある
かしら 僕の生まれたあの町は 冬
の月照る焼け野原 この眼で見よう
戦争の あとの祖國の苦しみを

三、民主大連船出して 民主日本へ水
脈（みお）を曳く 歸る祖國の山川
が よし崩（くず）れても破れても
そこが我らの新天地 自由のための
新天地

第一次大連引揚船の船名（五十音順）および運航便数

雲仙丸 3 回、永徳丸 5 回、永禄丸 4 回、英彦丸 4 回、栄豊丸 3 回、遠州丸 3 回、恵山丸 4 回、信濃丸 6 回、信洋丸 2 回、新興丸 3 回、宗谷丸 1 回、高砂丸 4 回、

辰春丸 2 回、辰日丸 3 回、第一大海丸 4 回、大久丸 3 回、大瑞丸 3 回、大郁丸 2 回、長運丸 3 回、日王丸 1 回、白龍丸 1 回、北鮮丸 3 回、間宮丸 1 回、明優丸 3 回、弥彦丸 3 回、米山丸 2 回

以上、延べ 26 隻／76 便であった。

満洲から日本への引揚げ

池田雅躬

（満洲電業会、海蘭会）

満洲の人々にとって待ちに待った、内地へ帰れる日がやって来た。満洲電業の龍井社宅の人達もそれぞれ日程や班が組み、挨拶もそこそこに決められた場所に向かっていった。私の父は会社の責任者であったので、残留社員への仕事の引継ぎや以後の対策等で、無期限に残されたため、他の社員と同時に引揚げすることが出来なかった。一時父は、母に子供たちを連れて先に帰れと言っていたが、母は反対し遅くなっても一緒に引揚げることにした。

母は妊娠をしていたが、引揚げが決まり乳飲み子を引き連れての行動はとても無理だと判断し、強制的に出産した。生まれた子は一週間生きていたが、栄養を与えることは出来なかった。砂糖湯を作り、綿を丸めたものにしみ込ませ口にもっていくと、か細い力でしゃぶった。命

が尽きると出勤前の父が、リンゴ箱に入れ肩に担いで、当時日本人が墓地としていた東山（龍井郊外）に葬ってきた。両親はどんなに辛かったか計り知れない。リンゴ箱を担いだ父の淋しそうな姿が目に残っている。

社宅も殆どの人が去り、静けさが漂っていた。そんな折家から外に出ても周りには誰もいない。淋しさがこみ上げてきた。そんな時は家の押入れに入って泣いた。母が心配して慰めてくれたが、その言葉を聞くと余計淋しくなって泣きじゃくった。別れた同級生や友達は、永遠の別れに成ろうとは思わなかった。引揚げ後に、同級生に会えたのはたったの一人であった。

留用を免れ、残されていた父の仕事も一段落したのか引揚げが決まって、責任者として帰還することになった。昭和 21

年 10 月であった。引揚げを予想して少しづつ荷造りをした。持って帰れるものには制限があって、一人の持ちものはリュックサック一個と手提げのみと決められていた。その他お金や写真等にも制限があった。衣類・食料・携帯燃料・マッチ等必需品をリュックサックに入れたり、出したりを繰り返した。子供でも自分の衣類や持てそうな食料品を詰め込み背負わなければならなかったため、気持ちはだんだんと引き締っていった。

家や全ての物を捨てる別れの日が来た。リュックを背負い、親子連れだって手に持てるだけの物を持って家を出た。何度も後を振り返りながら、両親は悲壮な顔で先のわからない難民生活をスタートさせた。兄が小学 6 年生・私が小学 3 年生・妹が 5 歳の時で、まだ見ぬ日本への出発となった。父はグループ長として、龍井駅から出発することになった。駅前広場に沢山の人がリュックサックを背負って集まって来た。一人一人持ち物検査が始まり、写真など風景が写されているものはダメだった。お互いに不安を抱えながら待っていると、大人から子供まで物を没収された。

列車は貨物列車で無蓋車と呼ばれる屋根のない箱型のものであった。夫々荷物があるので、隙間無く着席したまま身動きが出来なかった。運行予定もわからず列車は走った。停まった所で食事や用を足した。食事は列車が止まった場所によって違い、大きな釜でコーリャンを焚い

て配って呉れた所もあった。お腹を空かせた子供たちは、釜の底に焦げ付いたコーリャン飯が煎餅のようになっているものを貰うために行列をつくった。時には食事が支給されないこともあり、そんな時は持参した米を鍋で焚き、まるでキャンプそのものであった。先々のことを考え米は残し、毎日シャブシャブのお粥ばかりでひもじい思いをした。駅の途中で停車して降ろされることもあり、その場所に宿泊をする様な建屋等が無い時は、ゾロゾロと列をつくって寝泊り出来そうな所まで歩かねばならなかった。列車が急にブレーキをかけることもよくあり、長い連結をしているのでトコロテンの様に振動が伝わって振り落とされる人もいた。その人がその後どうなったのかはわからない。列車の乗り換えも度々あって、その時は次の列車が何時にくるのかわからないまま野宿をした。

野宿をした待機所の中で、大人たちの怒りが爆発したのか、十数人の人が輪になって何かが起こった。大人たちの隙間から覗いて見ると一人の男が殴る蹴るの暴行を受けていた。よく聞くと戦争中に目立って権力を行使した人達が仕返しをされていた。やられている人はうめき声をあげ、半殺しになっていたようだがそれでも容赦なくやられていた。私は怖くなって見ていられなくなり、あとはどうなったのか判らない。他には、お金を隠し持っている人が暴かれていた。その人はノートや本の間に紙幣を挟み込み、糊

で貼り付けて何冊も持っていた。この様なやりかたは子供にも直ぐにわかり、人々が怒るのは当たり前だと思った。こうした事件は博多港の待機場でも起こっていた。待機中に泊った所は窓ガラスも無く、赤レンガ倉庫などで土間に紙きれを敷いて雑魚寝をした。今にも崩れ落ちそうな建物だったが、当時は子供だった故に苦痛には感じなかった。戦争中、何事にも耐え凌ぐ学校教育を叩き込まれていたからである。

引揚者は葫蘆島に集まった。何日かかったのか正確には記憶は無いが、ひと月はかかったであろう。押し寄せた人々は数知れなかった。私は日本へ帰る船に乗る順番を待った。風呂などは何日も入っていないので、体は汚れていて蚤やシラミが人に移っていくので乗船前に DDT 散布をし、体中を消毒した。白い粉を衣服の下から吹き付けるので顔も白くなり、お互いの顔を見て笑いあった。歩けない人たちはタンカに乘せられて看護婦さんに丁重に運ばれていた。

船はアメリカから送り込まれた、貨物を運搬する古い船であった（アメリカからの船でヴィクトリー型船）。大きな貨物艙がいくつもあり、前後には仕切りがあって両側は鋼板一枚の壁で海と遮られた。船底に新聞紙のようなものが敷かれ、人々は外を見ることができなかった。船底に缶詰の様に詰め込まれ何日も座り続けた。大人たちはデッキと言われる船上に食事を貰いにいき、船底にいる人達に

配った。便所はデッキの上に仮に作られた場所に行かねばならなかった。船が深いので細い階段が掛けられていたが、この階段を昇り降りする時、子供たちや女性にとっては恐怖であった。下を見ると目がくらみ足を踏み外して落ちこちる人もいて、そんな事故が毎日何回かは起こった。船底にしこたま打ち付けて、怪我をしていたのであろうが、十分な手当を受けることが出来なかったと思う。食料事情も悪く、栄養失調で亡くなる人もいた。そんな時は船上のデッキから、白い布に包まれて海に葬られた。多くの人が明日は我が身と思っていたと思う。波の荒い時にトイレに行くと、デッキの上に波がザブザブと音を立て、左右に押し寄せていた。初めての光景であったため、怖くなって慌てて船倉に帰った。

日本海・玄界灘を超え、博多港に入ると船上では大人達の歓声が上がった。その声は幾多の困難を乗り越え、よくここまでたどり着けたという喜びに溢れていた。船内で検疫を受け正常者から上陸したが、私は船内で暫く待機した記憶がある。港は引揚者でごった返した。これから先ははっきりした指示もなかったため、私はゾロゾロと人の動きに続いた。夫々の故郷へ帰る為に列車を待つ時間が続いた。運行時間の定まっていない列車が入ると、一斉に乗りこんだ。窓から入るのは当たり前で、子供や女子は中から引っ張り上げてもらった。親子は離ればなれになら無い様に必至に頑張っていた。そ

して少しのゆとりもなく列車内の床に座　であらう。
り込んだ。彼らも疲れがたまっていたの



居住していた龍井満洲電業社宅（撮影：池田雅躬）



出発地の龍井駅（撮影：池田雅躬）

『大連会会報』 記事目録

大野絢也、尹国花、湯川真樹江
飯倉江里衣、菅野智博、佐藤量、新谷千布美

凡例

本目録は、帰国邦人団体の大連会が発行していた『大連会会報』全1～74号（号外含む）の記事目録である。当会報は大連会が2013年7月31日に閉会したため、発行期間は1980年1月より2013年7月までであった。

本目録では、会報各号ごとに記事の情報を掲載頁、記事名、筆者の順に記載した。記事名、筆者の両項目は、基本的に会報記事内の表記をそのまま記載しているが、記事中の固有名詞以外は旧字体を

新字体に変更している。また、お詫び・訂正記事、会費納入の案内記事、会計報告、ラッキーカード賞品寄贈者の芳名記事、執筆者の肩書きや所属、広告などは紙幅の関係上、本目録の記載対象から除外した。

（文責：大野絢也）

目録

1号（1980年1月発行）		
頁	記事名	筆者
1	賀春祈福	蒔田広良
1	念願の大「大連会」の実現を喜ぶ	岡野勇
2	大連会の組織の拡充と名称の変更	
2	東北地区連合協議会・日中孤児問題連合会合同懇親会開催	
3	大連会（関東州関係者連合会）会則	
3	旧会員紹介 浅田新之助氏	
4	新聞・旧聞	

4	役員氏名	
---	------	--

2号（1980年5月発行）		
頁	記事名	筆者
1	大来佐武郎のプロフィール	村田浩
2	大連っ子とポンユークラブ	牧原次郎
3	中国からの年賀状	大波玲子
3	私と大連	関田範雄
4	渤海湾頭	平田俊夫
6	「大連っ子」	平井文子
6	青春の日日	小林久子
7	「アカシヤの大連」を訪ねよう	藤井恒男
7	大連神社造営完成の御案内	水野久直
8	私にとって大連とは	木村睦男
9	全国に心の輪の広がりを	笹原一枝
10	忘れ得ぬこと	三宅良子
10	満洲メモランダム 英語教師小林茂さん	小泉吾郎
11	私と日本	郭琿
12	山口淑子後援会を盛り上げて大連・旅順っ子の意気を示そう	香山磐根
13	総会開催の御案内	
13	たずね人	
14	ふるさと旅順の思い出	三井正登
15	新聞・旧聞	
15	あとがき	小山駕

3号（1981年7月発行）		
頁	記事名	筆者
1	随評 二百三高地	木村睦男
2	旅大合同同窓会友好の船（昨秋）380名が故郷大連を訪問	香山磐根
2	皆様のご支援に感謝致します	香山磐根
3	大連神社春季大祭に参列して	蒔田広良

3	たずね人	
4	天壇公園でのデート	和田文策
5	大連の桜	岡野繁男
5	満洲メモランダム 英語教師小林茂さん	小泉吾郎
6	日本人孤児救援資金カンパのお願い	香山
7	新聞・旧聞	小山篤
7	親探し・子探し友好訪中団	
8	あとがき	小山篤
8	さくら平和使節友好訪華団	

4号 (1982年2月発行)		
頁	記事名	筆者
1	新しし年にかける希い	蒔田広良
1	故岡野勇前会長を悼む	蒔田
2	遺稿 大連に帰って	岡野勇
3	36年目の祖国	和田文策
3	大連人往来	
4	大連の残留孤児紹介 秦秀娟、林有発、張広生、姜桜花、李峰	温井康忠
5	推薦図書案内 わが青春と満映 小泉吾郎著	
6	旅大地区小学校・専門学校・中学校・大学校同窓会一覧 (1)	
7	35年振りに一家が揃う 大連で誘拐された娘二人念願の祖国の土を踏む	香山
7	大連からの帰国者を励ます会開催	温井
8	大連会寄付者名簿	
9	孤児対策部会の活動報告 孤児写真展	
9	孤児対策部会の活動報告 九州在住の肉親調査	
9	心すべき一部訪中団の行動	香山
10	大連会総会	
10	尋ね人	
10	謹賀新年	
10	あとがき	橋口遙
10	お知らせ	

5号（1982年6月発行）		
頁	記事名	筆者
1	中国残留孤児問題について 木村睦男議員が代表質問	橋口
1	皆さんのご芳志をお待ちしています	
2	大連残留孤児養父母への謝恩の旅を終えて	蒔田広良
2	崔大連市長と成田で握手 大連と舞鶴、姉妹都市になる	
2	東北地区(旧満洲)関係の資料、品物を貸して下さい！	
3	劉信英さんの父親名乗りでる	
3	劉信英さんからの礼状（抄）	
3	大連の残留孤児紹介② 喬明財、左軍、孫培鈞	
4	募集！孤児対策部にご協力いただける方	香山磐根
5	たよりの花籠 中国残留日本人孤児の肉親探し帰国に際し、終戦時旧満洲での悲惨さを想う	白垣善吉
5	たよりの花籠 旅順工大	村上光徳
5	旅大各同窓会の開催ニュース	
5	尋ね人	
6	旅大関係記念出版のあんない 「若葉会文集」発刊の案内	柳田守
6	旅大関係記念出版のあんない 上葭国民学校同窓会発足10周年記念会誌	温井康忠
6	旅大関係記念出版のあんない 「関東局警察40年の歩みとその終焉」斎藤良二著	
6	尋ね人	
6	尋ね人の効果100%の本会報	
7	大連会第34回総会 なごやかに行なわれました	
7	大連会第34回総会 迎さん姉妹よりの礼状（抄）	
7	新刊良書推薦	
8	あとがき	橋口遥

6号（1982年11月発行）		
頁	記事名	筆者
1	中国遼寧省の経済発展にご協力を！	
1	“最近の大連からの帰国者を囲む懇談会”を開催 大連会孤児対策部会の	

	活動の一環として	
2	「帰国者を囲む懇談会」に参加して	高地トミエ
2	大連会代表団とともにふるさとへ思い出を求めた旅	井上寿子
3	楽しい四十の手習い <芙蓉の文学講座>	大波玲子
4	大連の残留孤児紹介 王聚成、曲桂花、王愛志、張秀蘭、孫淑娟	温井康忠
4	皆さんのご芳志をお待ちしています	
5	国書刊行会満洲関係豪華写真集 懐しの古き満洲写真集	
5	国書刊行会満洲関係豪華写真集 1981 年満洲各地写真集	
5	国書刊行会満洲関係豪華写真集 現代ビジネス中国語講座	
5	「満蒐会」会員募集！	
6	二月来日する大連の孤児二人 王宝信、劉信英	
6	旅大関係同窓会開催情報	
7	尋ね人	
7	旅大各同窓会の開催ニュース	
7	熊本地区旅大合同同窓会が誕生	
7	旅大関係記念出版のあんない	
7	58 年度定時総会予告	
8	新人国記（朝日新聞）に見る大連出身者たち（抄）	
9	こちら社会部 心ない訪中者 読売新聞より	
9	中国帰国者をみんなで励まし、援助しよう！	
10	編集後記	橋口

7 号（1983 年 7 月発行）		
頁	記事名	筆者
1	大連市へ製靴機械を贈呈 大連会と大連市との友誼深まる	
3	代表団としての任務を終えて	八山茂治
4	第 35 回大連会定時総会について	蒔田広良
5	幸せうすい子供たちのために後援会の会員になって下さい	池田国義
6	熊本地区旅大合同同窓会が主催 中国残留孤児写真展を開催 熊本市の鶴屋百貨店で	
6	程玉蘭故国に帰る	斎藤良二
7	孫淑娟さんの身元判明 孫淑娟さんよりの礼状 未帰還者“西川清子さん	

	の” 親族が生存判明	
7	尋ね人のその後	山田雅子
7	尋ね人	
7	大連・旅順の同窓会の動向	
8	旅大地区同窓会一覧（1）の追加、変更	
8	お願い 終戦から引揚までの大連事情及び「月刊・大連」をお持ちの方へ	富永孝子
9	藤田まさと遺品展 明治一代女・流転 作詞家	
9	大連会の皆様の御協力に深謝致します	鈴木則子
9	会員の計報 尾川武雄、田中卓爾、岩田義徳、鳥山常代、由井進、佐藤真美	
10	新刊紹介	香山磐根
10	再版のご案内 「関東局警察 40 年の歩みとその終焉」	香山磐根
12	大連会本部への連絡	
12	中国語の手紙の翻訳をお願いしている方々	
12	編集後記	小泉吾郎

8 号（1984 年 2 月発行）		
頁	記事名	筆者
1	大連からの帰国者を励す会 ダイヤモンドホテルで開催	
2	参議院議長の大連 木村睦男さん、思い出を語る	
3	大連からの訪日調査孤児五名全員の身元が判明	
3	大連の残留孤児紹介 穆蓮琴、劉宝信、翟美栄	
4	アメリカで大連会が開催された 「桑港大連会」	
4	姫路あかしあ会 第三回総会を開催	
4	ご注意！東京産報通信社	
5	同窓会のひろば	
6	祖国に帰って思うこと	山崎欽多郎
7	南山賓館の茶碗	加納一郎
7	大連残留日本人孤児の肉親捜し…	
7	『実・満戦のことども』	小泉吾郎
9	尋ね人	

9	尋ね人 その後	
9	会員の計報 藤本倫夫、毛利顕一、市原三六郎、奥山禎三、千葉皓	
9	新刊紹介	香山磐根
10	大連会第36回定時総会ご案内 大連まつり	
10	編集後記	木滑芳子

9号 (1984年7月発行)		
頁	記事名	筆者
1	和やかに楽しく集う 大連桜まつり 第36回定時総会開催	
2	いま、変貌するふるさと 大連近況報告 経済開発区（経済特区）	温井康忠
2	いま、変貌するふるさと 大連近況報告 観光特別区の基本構想	温井康忠
3	大連市より宋心治氏が来日	
4	大連の残留孤児紹介 王家義・張素鳳・鄭秋珍・史恵君・劉淑珍・李栄	
5	東京都中国帰国者寮 常盤寮を慰問	
5	中国帰国者のための『上級日本語学級』開講	
6	第33回奉天会に出席	
6	大連会チャーター夢の直行便 実現間近！	
7	同窓会のひろば	
8	中国残留孤児の写真展 熊本地区旅大合同同窓会が開催	
8	岡山県アカシア会の第20回記念総会	
8	香川県あかしあ会第3回総会	
8	尋ね人	
9	NHK 放映の「アカシアの大連に行く」 世界の中の中国	安石伊佐子
10	なつかしの…大連スポーツ界よもやま話	小泉吾郎
11	出版案内 自叙伝は花ざかり	香山磐根
11	骨肉の情愛に感動	甲斐達郎
12	49年に帰国した竹内さんが東京御徒町に中華料理店を開業	
12	大連会役員の改選	
12	編集後記	石毛

10号 (1985年1月発行)		
頁	記事名	筆者

1	会長就任に際して	渡辺孝友
2	輝かしき大連会の歴史	蒔田広良
3	大連よりの帰国者と共に晩秋の長瀬でバーベキューを楽しむ会	
3	木村参議院議長を囲む会	
4	TBS・モーニング EYE で放映 劉信英さん一家が晴れて帰国	
4	寺川友子さん一家を京都と東京に招待	
4	大連市幹部白雲昌氏の来日歓迎会を開催	
5	同窓会のひろば	
6	北越地区旅大中等学校合同同窓会	
6	第四回姫路あかし会総会開催	
6	早川さんの企画でロスアンゼルス大連会	
7	トピックス 旅順高女同窓会がこたつを寄贈 常盤寮の帰国者に暖い愛の手	
7	トピックス 羽田澄子さん（旅順高女卒）がエイボン芸術賞を受賞	
7	トピックス ジャードが大連に合弁会社設立 細川久社長は二中 10 回卒	
7	トピックス 日本語を勉強している大連の人達に不要になった本を送って下さい！	
7	第六次残留孤児の訪日調査 残念！二人しか判明せず	
8	尋ね人	
8	尋ね人その後	
8	読者からのお便り	
9	大連ブックスタンド	
10	大連回想 公園めぐり（Ⅰ）	笈太郎
11	大連会第 37 回定時総会ごあんない 第 2 回大連まつり	
11	大連経済開発協力会の発足	
11	編集後記	

11 号（1985 年 7 月発行）		
頁	記事名	筆者
1	大連へ夢の直行便が飛ぶ 二班に分かれ二百人が参加	
1	参加者のお便り（抄録） 岡田マリ、篠田美佐子、若林京子、柴田一男、越	

	智正昭、平子義清、井上新吉（元沙河口神社神職）、白杉政民、・長谷圭二	
2	大連訪問記	渡辺孝友
2	遼東半島へ旅して	坂井知恵子
3	大連を訪ねて	百束秀雄
4	白雲昌氏宅に招かれて	八山茂治
4	第二便の旅	福田信之
4	大連市副市長郭凱先生のご挨拶	
5	華やかににぎやかに大連さくらまつり 三二三名が出席して開催	
5	大連中日友好学友会が誕生 中日学友の交流に期待を	
6	同窓会のひろば	
7	大連で初めて催された中日合同大同窓会	
7	大正小学校同窓生が母校を訪問して交歓の集い	
7	大連第八中学訪日団と、大連会、霞小同窓会有志が懇談	
7	予告 札幌・大連旅順の会五周年記念夏季総会	
7	予告 第14回大連中等学校合同同窓会（東京）	
7	予告 姫路あかしあ会第五回記念大会	
7	予告 大分県旅大中等学校合同同窓会第七回大会	
8	第二回羅府大連会開催	
8	岡山あかしや会総会を開催	
8	第13回旅大中等学校北越合同同窓会を開催	
8	山口淑子さんからお願い	山口淑子
8	大連病院と光生病院（岡山）が姉妹病院の縁組みか 大連直行便のお手柄	
8	帰国孤児が日中合弁会社を設立	
9	紺谷さん姉妹が帰国 大連会の援助みのる	
9	大連球場交歓訪問の旅のご案内	
9	望郷の思い切々と訴える詩 一片的茶葉	
10	尋ね人	
10	読者のお便りから 大阪府泉佐野市の長田節子さん（昭和20年霞小卒）より	
10	大連ブックスタンド	
11	大連会々則	

12	編集後記	
----	------	--

12 号 (1986 年 1 月発行)		
頁	記事名	筆者
1	大連よりの帰国者、留学・研修生と楽しい交流 多摩動物園でにぎやかに開催	
2	中国帰国者の会で 第一回日本語学習発表会	
2	池田さんの大きな愛	渡辺勝美
3	この人達の肉親はどこに? 大連の残留孤児紹介 陳美苓、楊永川、張富栄、孫継清	
4	残念! 肉親との再会者は僅か 第八次第九次訪日調査団の孤児	
4	劉淑珍さんの身元が判明 会報第 9 号の写真が機縁で	
5	紺谷姉妹の養父母日本招待実現 善意の醸金忽ち集まる	
5	沢山の本を有難うございました	石田邦子
5	向坊前東大学長に大連市荣誉市民を	
5	大連経済開発協力会が「日中東北開発協会」と名称変更	
5	大連に 22 階建てのビルを建設	
6	同窓会のひろば	
7	全国の大連関係会合	
7	大分県旅大中等学校合同同窓会 ジョットしておれず……	
8	第十四回関東地区大連中等学校合同同窓会	
8	第三回ロスアンゼルス大連会	
9	アメリカの大連県人会	斎藤玄一
9	大連残留孤児二世・華霞の新曲「大連慕精」	
10	経済特別区大連市のシンボルマーク	
10	尋ね人	
10	尋ね人その後	
11	大連文芸 鋭き華語	早川融
11	大連回想 公園めぐり (Ⅱ)	寛太郎
13	読者よりのお便り 大連旅行を安くしてください	
13	読者よりのお便り 孤児問題について	加納清子

13	読者よりのお便り (タイトルなし)	福井純一
14	大連会第38回定時総会ごあんない 第3回大連さくらまつり	
15	大連ブックスタンド	
15	大連会の主な動き (60・7～12)	

13号 (1986年7月発行)		
頁	記事名	筆者
1	れんぎょう、あかしやの季節にふるさと大連訪問 二年目の直行便で	岡島丈夫
2	夢の特賞で大連訪問	楠正之介
2	各校訪問団 春日小学校同窓会母校訪問	岡島丈夫
2	各校訪問団 母校、霞小学校を訪ねて	有馬達夫
2	各校訪問団 大分県合同同窓会大連・北京訪問	川崎直明
2	各校訪問団 大広場小学校同窓会の大連訪問	太田豊
2	各校訪問団 大連師範学校を訪問して	関智
3	大連大学に図書を贈ろう	渡辺勝美
4	今年もにぎやかに大連桜まつり開催 最高の出席者・四五四名	
5	肉親捜しの訪日調査は本年度で終了 中国残留日本人孤児	
5	山東ママ念願かなう 姪と39年振りの再会	
5	大連との友好都市 北九州市で活躍する大連人	
5	大連で大連工業同窓会を開催	
6	羽田澄子さん(旅順高女)の作品「痴呆性老人の世界」が好評	
6	大連実験小学(旧伏見台小)と金沢伏見台小が姉妹校に	亀井明夫
6	大正小学校の開かれたタイムカプセル	
7	九十翁の私と大連七十九年	小松三男
7	総会で会則の一部改正と役員改選承認	
8	同窓会のひろば	
8	全国の大連関係会合	
9	尋ね人	
9	尋ね人その後	
10	尋ね人・追録	
10	佐世保浦頭に引揚記念公園が完成	
10	大連文芸 杏咲く	清水遊子

10	帰国孤児自立へ頑張る 朝日新聞より	
10	大連ブックスタンド	
11	大連会の主な動き (61・1～6)	
11	編集後記	石

14号 (1987年1月発行)		
頁	記事名	筆者
1	大連直行定期便が実現 (62年4月) 周水子飛行場が国際空港に格上げ	
1	大連訪日団が大連会を表敬訪問	
1	なごやかに卒直な意見交換	
2	悲しいお知らせ 渡辺会長、八山副会長相次いで逝去	
2	渡辺孝友会長を悼む	百束秀雄
3	八山茂治副会長追悼の記	香山磐根
4	木村前参院議長を囲み理事会と懇談会を開催	
4	大連大学へ支援の手を 大きな反響に準備を進める	渡辺勝美
4	大連からの帰国者家族を招待 「船の科学館」で慰安会	
4	楽しい一日でした	後藤えつ子
5	慰安会に出席して…	竹内英子
5	『大連メモリアル・パノラマ資料室』誕生 現地で竣工記念パーティーを開催	
6	東京後樂園遊園地が中国帰国者を招待	
6	帰国して一年、自立しました	間瀬賢
6	残念! 大連からの訪日孤児十一名中肉親と再会は僅か一名	
6	緒方節子さん一家永住帰国実現	香山磐根
7	緒方さんの兄よりの礼状	緒方利博
8	同窓会のひろば	
8	全国の大連関係会合	
8	尋ね人	
9	尋ね人その後	
10	大連回想 (2) 西広場	寛太郎
10	大連ブックスタンド	

11	大連会第39回定時総会ごあんない 第4回大連さくらまつり	
11	大連会の主な動き (61・7～12)	

15号 (1987年7月発行)		
頁	記事名	筆者
1	会長就任のご挨拶	長谷孝彦
2	大連訪問について	長谷孝彦
2	長谷孝彦氏の経歴	
3	楽しく、華やかに上野に集う第四回大連さくらまつり 大連会第39回定時総会	
4	厚生大臣より大連会に感謝状	
4	残留孤児の訪日肉親捜し一応終る	
4	帰国者の為に不用品をお送り下さい	
4	私の棲んでいた家はココです	渡辺勝美
6	桜まつりに招かれて	滝沢ハナ子
6	大連残留孤児が中国料理店を開く	
6	同窓会のひろば	
7	尋ね人	
8	大連地区学校同窓会一覧 (関東地区)	
10	尋ね人その後	
10	会員名簿ご恵贈のお願い	
10	大連タウンマップ作製に御協力を	
11	会員随想など 大連大学支援のその後	渡辺勝美
11	会員随想など 回想と伝承と新しい交流 実りの多かった取材の旅	園田信行
12	会員随想など 寒中お見舞申上げます	渡辺文子
12	渡辺昌房氏 大連市へ図書費寄贈	
12	大連会不朽	松野健作
12	アカシアニュース 金県が金州区となる	
12	アカシアニュース 大連麗景大酒店を建設 日中合弁で老虎灘公園に	
12	アカシアニュース 大連尾道友港博を今秋開催 大連会が後援	
13	アカシアニュース テレビドラマになる 胡美芳の著書「海路遙かに」	
13	アカシアニュース 大連メモリアル交流センター資料室のある現地に集う	

	会	
13	大連ブックスタンド	
13	大連ブックスタンド 推薦の言葉	木村睦男
14	「大連アルバム」の貸出	
14	大連市へ友好記念碑（仮称）贈呈の件	
14	大連会の主な動き	
15	虎公園の絵ハガキと大連少年団の歌	稲垣千賀子
15	幻の映画「私の鶯」を上映 ハルビンの三同窓会が協力して	
15	編集後記	石

16号（1988年1月発行）		
頁	記事名	筆者
1	大連大学へ図書寄贈のご協力ありがとうございました	渡辺勝美
2	桂林の日本カレンダー展が盛況 大連会の着物カレンダー好評	
2	大連尾道友港博 成功裡に終る	長谷孝彦
2	大連帰国者慰安会 今年五台のバスで富士急ハイランドへ	
3	木村顧問が秋の叙勲で勲一等旭日大綬章を受章	山村正子
3	楽しい一日、春には自立を	一帰国者
3	大連市へ贈る日中友好平和記念碑 計画を進める	
4	日中友好ワイン大連誕生 第一回発売のお知らせ	
4	残留孤児・帰国者支援活動 大連帰国者支援日誌 あるボランティアの手記	
5	特報 幾久屋百貨店5階に改装	
5	遙かなる故郷よりロマンの香りと味をこめて！「日中友好ワイン大連」頒布会	今泉修 森本辰夫
6	第16次中国残留孤児肉親捜し訪日団 大連関係の孤児は二名のみ	
6	残留孤児の父親捜し 大連タバコ会社のお父さん知りませんか	長地敏行
7	アカシヤニュース 大連大学が昇格 趙並平副市長が校長を兼任	園田信行
7	アカシヤニュース サニー工業株式会社が「大連第三塑料廠」と姉妹提携	
7	アカシヤニュース 大連でも“寅さん”大人気 日本映画の上映会を開催	
7	アカシヤニュース ショック！！ あの大連埠頭入口が取壊された！	

8	同窓会のひろば	
9	尋ね人	
10	尋ね人その後	
11	大連メモリアル資料室 第一次基本展示完了	園田信行
11	村岡晃氏を捜して顕彰を	河村幸一
12	小学校の校歌	笈太郎
12	アカシヤに想う	奥藤多一
12	会員からのお便り なつかしい記事に感動して	御厨静江
13	来日孤児との交流を通じて	山口博子
13	「中国伝説の本」 ご存じないでしょうか	深石輝子
13	大連ブックスタンド	
14	大連会の主な動き	
15	大連会第 40 回定時総会ごあんない 第 5 回大連桜まつり	
15	編集後記	石

17 号 (1988 年 5 月発行)		
頁	記事名	筆者
1	大連市へ日中友好記念碑を贈呈する募金賛助のお願い	長谷孝彦
2	大連市へ日中友好記念碑を贈呈する募金	
2	日中友好記念碑 日本人孤児を救い育ててくれた中国人養父母の人類愛に学ぼう	
3	第五回大連桜まつり 大連会第 40 回定時総会	
4	大連離別孤児を慰問激励 雛まつりの日 オリンピックセンターへ	
4	42 年前の大連を想い出して下さい 残留孤児の肉親捜しは続行中です	
4	私は帰国の意志はありません 中国に残る日本人孤児に援助を！	
5	大連メモリアル交流センター訪問と南九州周遊の旅へ！ 今秋・学校沿革史収集を記念して	
5	推薦のことば	木村睦男
5	これはユニーク ダルニー会女人展が発足	
6	同窓会とつどいのひろば	
7	新しい会員名簿を発行したら大連会と外務省にご提供を…	
7	尋ね人	

7	尋ね人その後	
8	アカシヤニュース 魏富海大連市長が再選されました	
8	アカシヤニュース 新日本少年少女オーケストラ 大連・北京友好訪問	
8	アカシヤニュース 「大連」地名考事始	大森章男
9	アカシヤニュース 大正小学校の「タイムカプセル」をふたたび	貝瀬幸男
9	アカシヤニュース 小学校の校歌（続）	寛太郎
10	平和と友情のコンサート 創立 10 周年を迎えたカセーユが提供	
10	大連民航大厦が営業開始 大和ハウスが合併で経営	
10	大連ブックスタンド	
11	大連会の主な動き	
11	編集後記	

18 号（1988 年 10 月発行）		
頁	記事名	筆者
1	大連市への友好記念時計募金 あと一息 目標のなかば一、六〇〇万円を突破！ 二十一世紀に向い平和友好のシンボルを築こう！	
1	今般、旧大連市に縁故の深いわれわれ…	木村睦男
1	重ねてご協力をお願い	
1	設置場所は旧中央公園に	
1	募金のご案内	
2	ご芳志ありがとうございました。[募金ご寄付者芳名録]	
5	ふるさと大連へ帰国者からも熱いご芳志	
6	変貌する大連	
7	大連出身の駐日中国大使が赴任 楊振亜大使を表敬訪問	
7	同窓会とつどいのひろば	
8	大連市より公安局一行来日 帰国孤児家庭を訪問視察	

19 号（1989 年 1 月発行）		
頁	記事名	筆者
1	5 月 27 日（土） アカシア薫る大連で 日中平和友好記念時計の贈呈式	
1	昭和天皇のご逝去を悼み謹んで哀悼の意を表します	

2	アカシアの5月27日 贈呈式にみんなで大連へ集まろう！	
2	募金は継続中です 未納の方は、お早めをお願いします	
2	設置場所は旧中央公園西口に決まる	
2	京滋合同同窓会の新年の集いで平和友好記念時計に資金カンパ	
3	大連出身の楊振亜中国大使の歓迎昼食会を開催	
3	毎日新聞（夕刊） 新駐日大使囲み大連会が“同窓会”	
4	大連大学への支援 その後	渡辺勝美
4	大連大学よりのお礼状	王統伝
4	大連に旅行される皆さん ぜひ大連大学にお出で下さい！	唐道虹
4	大連大学日本研究所で 短期・長期の留学生募集	
5	日本語教室の日本人教師募集 瀋陽（旧奉天）体育学院で	
5	中国武術・マッサージ・気功の留学生募集	
5	中国語学習の短期留学生募集 大連の遼寧師範大学で	
5	所感 経済開発区として日本との合作を 日本大連会の支援に感謝 残光の蒼穹に立つアカシア	郭和夫
7	福岡と東京で中国帰国孤児定着センターを慰問	
7	岐阜県大連会が発足 岐阜グランドホテルにて	
8	懐かしい旅順 1988年写真集	
9	同窓会とつどいのひろば	
10	尋ね人	
11	アカシアニュース 第2回 大連メモリアル資料室を訪ねる旅 現地・鹿児島でにぎやかに交流	園田信行
11	アカシアニュース 大連市図書館（旧満鉄図書館）へ学会誌や専門誌を送ろう	和田智雄
11	アカシアニュース 大連北斗産業有限公司を設立 大中出身の鎌田勲氏が	
11	アカシアニュース 大連湾火力発電所の所長に日本人が就任	
12	アカシアニュース 大連大学視察団一行の来日	
12	アカシアニュース 大連市郷鎮（農林）企業視察団	
12	アカシアニュース 日中友好ワイン“大連”頒布元が変わりました	
12	アカシアニュース 新日本少年少女オーケストラ中国演奏会	
12	アカシアニュース 大連国際駅伝及びマラソン大会	
13	アカシアニュース アカシアの花を描く	高山次郎

13	大連ブックスタンド	
14	大連会の主な動き	
15	大連会第 41 回定時総会ごあんない 第 6 回大連桜まつり	
15	編集後記	I
16	大連会主催 大連市に平和友好人形付時計贈呈の記念旅行	

20 号 (1989 年 7 月発行)		
頁	記事名	筆者
1	時鐘不停友誼長存 日中友好記念時計の贈呈式 大連市労働公園西門で盛大に開催!	
2	大連で初めてのアカシア祭り	
3	日中友好平和祈念事業 募金ご協力ありがとうございました	長谷孝彦
3	贈呈式参加ツアーで大連を訪れて	加藤晃子
4	第六回 大連桜まつり (大連会第 41 回定時総会) 桜咲く浅草のニューオータニ会館で	
5	大連大学 その後	渡辺勝美
5	静岡県三島市の青木盛邦氏のお便り	
6	残留孤児・帰国者支援活動 第 19 次中国残留孤児訪日団 大連からの孤児を慰問	大波
6	残留孤児・帰国者支援活動 所沢定着センターへ 大連会の慰問	山村
7	大連会顧問木村睦男先生の著書 “春来秋逝” 出版記念会	難波
7	大連市図書館より 図書寄贈の御礼	趙廷璧
8	同窓会とつどいのひろば	
10	尋ね人	
10	尋ね人その後	島貫光光
11	大連出身の韓樹英氏 歓迎夕食会を開催	梶井
11	和歌山県にも大連会を! 同窓会の皆様のご協力を……	相馬恒雄
11	アカシアニュース 「大連の遠き日々」の著者 片岡美保子さん逝く 百五十万円を大連社会福祉院に寄付	
12	アカシアニュース 中日学友会館が完成 元大広場小学校の一部に	
12	アカシアニュース 大連市第十六中学 (旧大広場小) 都立新宿高校と友	大広場小学校同

	好提携を結ぶ	窓会事務局
12	アカシアニュース 人気若手歌手 尾形大作の新曲 “大連の街から” 古賀政男大賞候補に	
12	アカシアニュース 残留孤児井上安枝さんの娘さんが日本人男性とめでたく婚約しました	
13	会員からのお便り 白衣の青春を大連赤十字で	清田志喜子
13	文化庁芸術祭参加作品 胡美芳 私の昭和史 10月11日読売ホールで！	
14	日本旅行の「赤い風船」6号に大連の特集 からくり時計贈呈も掲載された	
14	会員名簿ご恵贈のお願い	
14	大連ブックスタンド	
14	大連会の主な動き	
15	編集後記	石

21号（1990年1月発行）		
頁	記事名	筆者
1	魏富海大連市長ご一行を迎え大連人会 華々しく開催	
2	対談「大連の街から」の尾形大作さんと長谷大連会長 “大連”を語る	
3	年会費改訂のお願い 平成二年より年会費二千元にお願いします	
3	これはおめでたい	
4	大連よりの帰国者慰安会 横浜博覧会に招待	
4	北京で日本語弁論大会を開催 根本安雄氏、中国の近代化に尽力	
5	京都堀川日本語学校が開校 大連関係者有志の発議で	
5	中国大使との友好交流を推進	
5	翔ぼう「ふるさと大連号」平成二年度訪中御案内	
6	同窓会とつどいのひろば	
8	尋ね人	
9	尋ね人その後	
9	大連大学への短期・長期留学 中国語マスターコースの受付を開始	
10	残留孤児・帰国者支援活動 中国帰国者の身元引受人を募集しています	
11	アカシアニュース 大連市人民対外友好協会 于会長より長谷会長への書簡	于学祥
11	アカシアニュース 大連市海外工程承包総公司一行が来日	

11	アカシアニュース 図書をありがとう	大連図書館
12	大連ワインの入学祝賀 文具セットの御礼 大連中日友好学友会より	大連中日友好学友会
12	大連ワインの入学祝賀 文具セットの御礼 大連東北路小学校長 崔長斌より	崔長斌
12	下記の学習テープがありましたら送ってください。	大連中日友好学友会日本語学校
12	手持ちのカレンダーを送って！	
13	なつめ酒・ワインで大連と友好をむすぶ大連人	
13	会員よりのお便り 大連を想う	堀正己
13	会員よりのお便り 水野稔（大連一中）さん 65 才の健康法	水野稔
13	同窓会のみなさんをお願い 会員名簿をご恵贈下さい	
14	大連ブックスタンド	
14	大連会の主な動き	
15	大連会第 42 回定時総会ごあんない 第 7 回大連桜まつり	

22 号（1990 年 7 月発行）		
頁	記事名	筆者
2	楊振亜中国大使のご出席を得て 第 7 回桜まつりを和やかに開催 第 42 回大連会総会へ集う大連人五百余名	
2	第 2 回アカシア祭り 故郷大連で盛大に開催・百九十名が訪問	
3	大連会主催により 旅大各校同窓会会長との懇談会を開催	
3	日中友好平和記念事業 文化交流基金贈呈のご報告	長谷孝彦
3	大連会副会長福田信之さんの急逝を悼む	大波玲子
4	残留孤児・帰国者支援 所沢センター入所者の慰問激励同行下さる方を募集します	
4	残留孤児・帰国者支援 大連会会員が次々と残留孤児の身元引受人に	
4	残留孤児・帰国者支援 帰国者の自立指導員として	木村申二
5	アカシア祭りの大連を訪問して 大連 4 日間の旅に参加して	鈴木節夫
5	アカシア祭りの大連を訪問して 戦後初めて大連訪問記	遠藤政治
6	アカシア祭りの大連を訪問して 大連旅行	水谷武男・みき子

7	アカシア祭りの大連を訪問して 長谷会長に大連市名誉市民の称号授与	
7	アカシア祭りの大連を訪問して 長谷孝彦先生の名誉市民をお祝います	郭和夫
7	アカシア祭りの大連を訪問して 一言お礼を	長谷孝彦
8	同窓会とつどいのひろば	
10	尋ね人	
11	尋ね人その後 桜井武男先生を熱烈歓迎 歳月切れず恩師の情	郭永海
11	アカシアニュース 大連大学・中国語研修旅行 夏休みと9月期留学生募集	
11	アカシアニュース 神奈川経済貿易事務所 大連に開設	
12	アカシアニュース 大連残留孤児の二世歌手 華霞さん 故郷帰りコンサート	
12	アカシアニュース 会員名簿ご惠贈のお願い	
12	アカシアニュース 日本の小学校と姉妹校になりたい	
12	アカシアニュース 大連関係各種訪日代表団や大連中日友好学友会の仲間の歓迎会	
13	アカシアニュース 喬伝珏先生の死を悼む	
13	アカシアニュース 大連メモリアル資料展示室 続々と新資料展示、参観者増える	
13	アカシアニュース 全満ク会の懇親会を開催	
13	アカシアニュース 日中友好の歌声 歌手 芦京子さん新曲発表	
14	アカシアニュース 日中友好交流演劇大会	
14	会員よりのお便り 大連市歌を採符しました 愛唱して頂ければ幸いです	甲斐正人
14	大連ブックスタンド	
15	新しい大連人を大連会の会員に 大連駐在の方や留学生を対象として	
15	大連会本部移転のお知らせ	

23号 (1991年1月発行)		
頁	記事名	筆者
1	中国工業団地のトップに躍り出た 大連経済技術開発区	
2	残留孤児・帰国者支援 大連帰国者慰安会 今年は京劇公演に招待	
2	残留孤児・帰国者支援 所沢センターを訪ね 大連よりの帰国者を励ます	
3	現在の大連在住者より 大連会へ加入の申込み	

3	大連日本人学校への支援をお願いします	大連日本人補修 学校運営委員会
3	大連市政府関係者続々と大連会本部を表敬訪問	
4	木村睦男大連会顧問に大連市名誉市民の称号授与	
4	写真集「大連旅遊」出版記念会を開催	
5	第三回アカシア祭りの大連を訪問しましょう！ 昨年のアカシア祭りに参加した会員の方の感想を紹介します。	
5	第三回アカシア祭りの大連を訪問しましょう！ アカシアの大連訪問	伊藤あけみ
6	第三回アカシア祭りの大連を訪問しましょう！ 日本と大連の小学校 姉妹校提携を橋渡し	
6	第三回アカシア祭りの大連を訪問しましょう！ 大連会の会員も招かれた総理大臣招待の福祉ボランティアの集い	
6	第三回アカシア祭りの大連を訪問しましょう！ 大連への豪華客船の旅 あなたも参加しませんか	
7	同窓会とつどいのひろば	
8	尋ね人	
9	尋ね人その後	
9	アカシアニュース 大連大学中国語留学生募集 3ヶ月コースが好評、5名が修了	
10	アカシアニュース 大連大学医学専科学校へ 歯科診療台第1号が大連に到着	
10	アカシアニュース 大連中日友好学友会が設立した日本語学校	
10	アカシアニュース 大連へ進出を希望される企業に協力をいたします	
10	アカシアニュース 今年も日本のカレンダーを送って下さい	
10	アカシアニュース 会員吉沢智恵子さんの絵手紙「気まぐれ書画展」開催	
11	アカシアニュース 第14回ダルニー女人展 5月に開催決まる	
11	アカシアニュース 元関東局警察殉職者慰霊祭に大連会・長谷会長も出席	
11	会員よりのお便り 福昌華工と福昌公司	北落慶一
12	会員よりのお便り 大連出身の華霞さん 故郷で涙の晴れ舞台	
12	会員よりのお便り クラシック音楽のビデオテープを	
12	会員よりのお便り 水仙の球根を大連に送りたいが手続きは難しいでしょ	

	うか？	
13	大連ブックスタンド	
14	大連会第43回定時総会ごあんない	
14	大連の同窓会名簿や書籍をご覧になりたい方は大連会本部へ	

24号 (1991年5月発行)		
頁	記事名	筆者
1	年一回恒例の大連をふるさとと懐かしく想うつどい 第43回総会大連桜まつりを開催	
2	楊振亜中国大使のご挨拶	
2	女性が大活躍の今年の桜まつり 譲大家久等了	松山ゆき子
3	藤平のり満洲美会会長よりのご礼状	
3	会則の改正と名誉会長、顧問の委嘱	
3	大連会の会則が改正されました	
3	残留孤児・帰国者支援 残留孤児王洋さんが帰国しました 所沢センター 慰問激励の訪問	
4	残留孤児・帰国者支援 お宅に眠っている新品の日用品を帰国家族に提供して下さい！	
4	残留孤児・帰国者支援 大連の日本人補修学校の教員お手伝いできます	山崎節子
5	大連道路、橋梁建設視察団一行 大連会が招請 技術研修に寄与	
5	就学生の身元保証人募集 大連の中国人青年に支援を！	
6	同窓会とつどいのひろば	
8	尋ね人	
8	尋ね人その後	
9	大連だより	金寿奉
9	アカシアニュース 大連大学医学専科学校へ歯科診療台を贈る運動について	岡島丈夫
10	アカシアニュース 特急あじあ号の模型を展示 鹿児島・大連メモリアルセンターに	
10	アカシアニュース よく売れた大連の新旧地図	
10	アカシアニュース リンゴの苗木をお願いします 大連の廟嶺村の果樹園で	

10	アカシアニュース 京都四条東華菜館で第 25 回京滋合同同窓会	本城正義
11	アカシアニュース 昔の大連埠頭を描く	高山次郎
11	アカシアニュース 日本映画界でライターとして活躍する大連生まれの筆者が綴る 大連とゆかりのある映画人	北畠洋一
12	アカシアニュース 松坂慶子さんと王嬢	
12	アカシアニュース 「さらば銀巴里」コンサートに堀内環氏が出演	
12	アカシアニュース 「漢語空中教室」受講生募集 北京放送局・大連外国語学院	
15	大連ブックスタンド	

25 号（1991 年 9 月発行）		
頁	記事名	筆者
1	常磐小学校第四次母校訪問	
1	下藤小学校母校訪問団	
2	大連の母校第 24 中へ第 6 回母校訪問団 春日小学校同窓会が毎年派遣	
2	大連向陽小学校母校訪問	
2	大正にんにん会の母校訪問	
2	大広場小学校同窓会母校訪問	
3	大連高女母校訪問	
4	雨中のアカシア さらに風情あり 第 3 回大連アカシア祭り開催	
4	大連大学医学専科学校に歯科診療台ほかを寄贈	
4	母校の後身第 36 中学へコピー機を贈る大連商業同窓会	
4	卒業 50 年目の母校大中訪問	
4	弥生高女母校訪問記	
5	騰飛之路 瀋大高速公路を走る	
5	ハワイ大連会が発足 3 月 23 日、ハレクラニで発会式	
6	大連帰国者慰安会 91 国立ボリショイサーカス招待	
6	大連からの帰国孤児の慰問つづく 所沢の定着促進センターへ	
6	残留孤児の援護に活動する東北地方の「アカシア会」	
7	大連日本人補習校へのご支援をお願いします	
7	大連大学・中国語留学一時休止のお知らせ	

8	同窓会とつどいのひろば	
10	尋ね人・探しもの	
10	尋ね人その後	
11	アカシアニュース 大連以学院口腔医学部に歯科治療台等を寄贈	
11	アカシアニュース 駐大連北九州交流事務所を開設	
11	アカシアニュース 旧大連図書館を門司港に複製建設	
11	アカシアニュース 大連の老舗中華料理店群英楼の牟社長歓迎会	
11	アカシアニュース ダルニーの集い 毎月一回新宿ラ・ボールにて	
12	アカシアニュース 第4回ダルニー会女人会	
12	アカシアニュース 東京の山本匡子さん ミニ額入りの布絵の個展	
12	アカシアニュース 大連市名誉市民の楠登さん アカシア祭りのさなかに奇禍	
14	大連文芸倶楽部	
14	日中合作映画「曼荼羅」大連ロケの密着取材同行記	北畠洋一
15	大連ブックスタンド	

26号（1992年1月発行）		
頁	記事名	筆者
1	立ち遅れている旅順の発展に、いま協力の手を！	
1	日中友好の小さな夢実現を願い 旅順の小学生のために日本語講座開設を支援	川畑文憲
1	旅順の経済開発に切なる望み	細野定雄
2	大連の子供たちにピアノを贈りましょう！大連・旅順等の各学校同窓会に呼びかけ	
2	中国最大の美的祭典 国際色豊かに第3回大連国際ファッション祭	
2	大連市人民代表大会代表団が来日し、各地を視察	
2	魏富海市長を迎えて大連会で歓迎会を開催	
3	残留孤児・帰国者支援 第22次中国残留孤児訪日団の大連関係者を慰問激励	
3	残留孤児・帰国者支援 日本の夜明けが訪れました	山川明智
4	残留孤児・帰国者支援 この人を知りませんか 母親の名は「青素重子」	
4	アカシアニュース 常盤小学校同窓会に青泥窪橋小学校の李秀珍校長先生	

	を招聘	
4	アカシヤニュース 李秀珍校長先生の祝辞	
5	アカシヤニュース おなじみの第15回ダルニー女人展開催	
5	アカシヤニュース 大連医学院幹部来日、歓迎会開催 医学倫理学会に初の参加	
5	アカシヤニュース 楠登氏の記念碑除幕式行われる	
6	同窓会とつどいのひろば	
7	尋ね人・探しもの	
8	尋ね人その後	
8	大連だより	金寿奉
9	美しい日本のカレンダーを今年もまた送ってください	
9	タビ裸足の受験生	庄島辰登
10	『ダスビターニャ』で大西さん千葉文学賞を受賞	
12	大連文芸倶楽部	
12	湘南大連会をご支援下さい	
12	旧日本橋図書館の資料のご提供をお願いします	
13	会員短信 里帰りに大連会の歓迎をうけて	三井清
13	会員短信 四十三年振りに里帰りが出来て	平子智恵
13	会員短信 大連は第二の故郷	原田武和
13	会員短信 大連会の活動を理解	滝口博史
13	会員短信 「旅順解放の誓願によせて」	宮内幸節
13	大連ブックスタンド	

27号（1992年5月発行）		
頁	記事名	筆者
1	平成4年4月4日桜満開の東京品川で 第9回大連桜まつり華やかに開催	
2	大連の春が桜の花とともに満開！楽しさあふれる会場で聞いた声	
3	楊振亜大使のごあいさつ 大連会の友人の皆様へ	
4	ピアノが奏でる日中友好の調べ 大連へピアノ12台を贈る	
5	残留孤児・帰国者支援 一昨年の暮、第21次訪日団で来日の王建三さん一家が帰国	

5	残留孤児・帰国者支援 振り袖を着て成人式 残留孤児二世を励ます「ユッカの会」	
6	同窓会とつどいのひろば	
8	尋ね人・探しもの	
8	尋ね人その後	
8	大連の職場の会について情報をお知らせ願います	
8	桜まつりに参加した連友会の仲間たち	酒田正志
9	アカシヤニュース 大連からモデルが来日して華麗なファッションショウを 6月10日、11日に池袋で開催	
9	アカシヤニュース 三十五年の教師経験を活かして大連日本人補習学校校長に山崎さん	
9	アカシヤニュース 西田嘉子さんが収集した中国満族岫岩農民画展を開催	
9	アカシヤニュース 河合喜代子個展を開催	
9	アカシヤニュース 木村睦男大連会名誉会長ご夫妻 鹿児島・大連メモリアル交流センター資料展示室を参観	
10	アカシヤニュース 大連大学言語教育センター研修施設8月に竣工 日本からの留学生募集再開	
10	大連だより	金寿奉
10	会員短信 大連において大陸生活を ENJOY しています	芳井健一
12	会員短信 大連の雑技団が来日公演 横浜プリンスホテルで	
12	会員短信 中国大陸を舞台とした映画「落陽」完成	
12	会員短信 大連で中国語を学びましょう 日中留学協会が斡旋いたします	
12	同窓会の会員名簿をご寄贈願います	
12	大連文芸倶楽部	
12	大連ブックスタンド	

28号（1992年9月発行）		
頁	記事名	筆者
1	第4回大連アカシア祭り開催 晴天に恵まれ華々しく開花	
2	アカシア祭りに毎年参加して	飯島成史
2	アカシアの花、香り漂う大連	多田博
3	私の見た大連	林六郎

4	当会報の題字に大連随一の書家 于植元先生の揮毫を頂きました	
4	大連会の皆様のご協力で実現したピアノでつなぐ友好の架け橋	小林一三
4	日中国交正常化 20 周年を記念して皆様の暖かいお気持ちを集めて大連の子どもたちにピアノを贈りましょう	
5	第一回ピアノ贈呈の目録	
5	アカシア祭りと補習学校の子どもたち	山崎節子
6	日本中が沸いた金メダルの岩崎恭子ちゃん おばあちゃんは大連女子商出身	
6	残留孤児・帰国者支援 大連帰国者慰安会 横浜プリンスの食事と雑技団鑑賞	
6	残留孤児・帰国者支援 楽しかった雑技団観劇の一日	佐々木麗子
6	残留孤児・帰国者支援 所沢センターへ二家族を慰問	
7	残留孤児・帰国者支援 旅順小学校の日本語教育を支援する会が発足	
7	残留孤児・帰国者支援 現代中国美術館 文翠閣 長野県小布施に開館	
8	同窓会とつどいのひろば	
9	尋ね人・探しもの	
10	大連市対外文化交流協会主催 友誼・瞬間「飛達杯」大連国際写真展に入選	久保正明
11	思い出の鉄研舎	渡辺泰雄
12	森繁の「おやじのヒゲ 13」に大連の女学校が実名で登場	
12	金寿奉氏の大連だより	金寿奉
14	日中国交正常化 20 周年郭沫若生誕 100 周年記念 郭沫若展を開催	
14	映画『落陽』の前売券を特別割引	
14	大連文芸倶楽部	
14	大連ブックスタンド	
15	あなたの街の「大連」という名の会社・お店	

29 号 (1993 年 1 月発行)

頁	記事名	筆者
1	第二回ピアノ贈呈式を大連で挙行政 大連の子供たちへピアノ 12 台贈る！	
1	第二次ピアノ贈呈先と寄贈団体名	

2	大連服飾節に参加して	難波智恵子
3	新進気鋭の薄熙来氏が大連市の新市長に	
4	大連市共産党書記が交代 曹伯純新書記と大連会代表団が会見	
5	中国・旅順博物館展 幻の西域文物コレクション日本初公開	
5	旅順児童教育後援会が旅順を公式訪問	
6	母校の改築を祝う	大連大広場小学校 同窓会
7	夢に見た「故郷」で同窓会を 大挙二百余名が旧金州小を訪問	
7	大連日本人補習校だより 港西幼稚園との交流や遠足	山崎節子
8	大連からの各種代表団の歓迎会に参加希望者を募集します	
8	残留孤児・帰国者支援 大連帰国者の慰問と励ましに東京都江東区の常盤 寮と所沢センターを訪問	
8	残留孤児・帰国者支援 第23次在留孤児訪日調査団の歓迎会に大連会から も19名が参加	
9	向坊隆顧問が文化功労者に お慶び申し上げます	
9	井上孝顧問が第二次宮沢内閣で国土庁長官に就任	
9	解説 難病に打ち勝つ「元極功法」要は本人の「気」が大切	
10	同窓会のつどいのひろば	
11	尋ね人・探しもの	
12	尋ね人その後	
12	長野市にも大連会が ふるさとを語り合う集い	
12	第六回ダルニー女人展のお知らせ	
13	大連人ミニインタビュー 写真家 芳賀日出男氏に聞く アカシア祭りは すばらしい世界の祭り！	
14	大連大学言語教育センター 中国語コース留学生募集開始 一九九三年五 月・新装寄宿舍併設	
14	大連レストラン「棒極島」が三月開店 千葉の幕張新都心内に	
14	金寿奉氏の大連だより	金寿奉
17	大連から就学生が浅草時代祭に出場	
17	大連地区の電話番号が7桁になります 今年1月1日から	
17	大連ブックスタンド	

18	大連文芸倶楽部	
----	---------	--

30号（1993年5月発行）		
頁	記事名	筆者
1	10回を迎えた大連桜まつり 桜の花も1週間咲き続けてくれました	
1	ゆったりと楽しんだ一日	
2	我們想大連的好春天 私たちはすばらしい大連の春を想う	
4	再見 駐日特命全権大使 楊振亜閣下 長期、多大の貢献を果たされ帰国の途へ	
5	惜別 大来佐武郎氏	太田豊
5	「大連開発区報」特集記事から開発への問題点を探る	
5	一九九二年十二月二日号 「環境・経済・模式」記者 何明星による大連会理事園田信行氏インタビュー	
6	一九九三年一月六日号 新しい二つの合併企業 大連岩谷気体機具有限公司と大連精工電子有限公司の状況	
6	弾むピアノの調べ 金州中心小学校で寄贈したピアノの授業を見学して	邵玉英
7	大連市の実力者曹伯純書記来日 盛大な歓迎会を開催	
7	結ばれた大連縁故者同士の華燭の典 長谷会長もお祝いにかけてつけた	
8	同窓会のつどいのひろば	
9	尋ね人・探しもの	
9	尋ね人その後	
10	なつかしい大連の映画館 宝館今昔物語	久保正明
11	大連人ミニインタビュー 堀内環さん 大連への切々たる想いを歌う	
12	大連の味を今、幕張で 大連レストラン「棒極島」が開店	
12	劇団コーロ公演「私が私と出会う時」中国帰国者たちの教室	
12	大連大学言語教育センター 中国語マスターコース入学は5月10日	
14	小林庄一郎（大広場小、二中卒） NHK 経営委員会委員長に就任	
14	大連文芸倶楽部	
14	大連ブックスタンド	

31号（1993年9月発行）		
----------------	--	--

頁	記事名	筆者
1	大連で日中合同同窓会を開催 日中双方から二百名が参加して盛況	
2	第五回大連アカシア祭り 日本の観光客も多数参加して	
2	第三回ピアノ贈呈式 大連の子供たちへささやかな贈りもの	
3	旅順の小学生がホームステイに来日	
4	大連の思い出	木村睦男
5	大連大学の全施設が大連経済技術開発区へ移転	
5	地方で活動するアカシヤ会 仙台で帰国者支援を続けるアカシア会ボランティアクラブ	
6	地方で活動するアカシヤ会 ふるさとを偲び、会合を重ねる愛媛アカシア会	
6	地方で活動するアカシヤ会 伏水会が大連で同窓会 伏水会九州支部連合会	
7	地方で活動するアカシヤ会 旅順博物館の副館長蘇小幸さんは日本生まれで母は日本人	
8	同窓会のつどいのひろば	
9	来年の第十一次大連桜まつりは3月26日(土)開催が決定!	
10	尋ね人・探しもの	
11	大連人ミニインタビュー 日本人補習校で、明るく逞しい先生たちの先頭に立つ ほほえみの山崎節子校長先生	
12	大連市の大型商談使節団が来日 薄市長以下二百名が十月初旬に	
12	堀内環さんが探していた歌はこれですよ、お便り続々	
12	堀内環さんが探している歌	太田豊
14	大連京劇壇が日本で初公演!	
14	会員からのお便り	
14	大連の味 赤坂に開店 大連餃子館	
15	大連ブックスタンド	
15	大連文芸倶楽部	

32号(1994年1月発行)

頁	記事名	筆者
1	薄熙来大連市長一行が大型投資商談会を各地で開催	

1	大連桜まつりの新企画スペシャルプレゼント 会員納入者全員を対象に福引	
2	大連の思い出	向坊隆
3	若々しく活躍する会員たち 今なおさっそうと踊る大正生まれのダンサー 山口マリエさん	
3	若々しく活躍する会員たち 英語のボランティア通訳など地域社会で活躍する日野晃さん	
3	若々しく活躍する会員たち アジア競技大会支援チャリティーシャンソンを熱唱する森和子さん	
4	残留孤児・帰国者支援 大連会帰国者慰安会 大連教劇団東京公演などに招待	
4	残留孤児・帰国者支援 大連関係の残留孤児3名も来日 第24次中国残留孤児肉親捜し訪日団	
5	トピックス 大連の帰国孤児二世ががんばっています	
6	大連日報が報ずる帰国留学生の活躍	
7	大連で繁昌するパチスロ店	
8	同窓会とつどいのひろば	
9	金寿奉氏の大連だより	金寿奉
10	旧官立旅順医専の日中合同同窓会大連で開催	
10	会員からのお便り	
12	大連人ミニインタビュー 大連沙河口中心小学とカミキリムシの会の友好を推めて10余年 当会報のカットでおなじみの黒宮正栄さん	
14	母の遺品・柳行李	千葉正子
14	大連文芸倶楽部	

33号（1994年5月発行）

頁	記事名	筆者
1	春の集いは桜まつりから 昨年の会費納入者全員から抽せんで10名の当選者に餃子のプレゼント	
1	桜まつりは大連人の祭り	
2	桜まつり会場スケッチ	

3	長谷孝彦会長が退任し井上孝氏が会長に就任しました	
4	会長就任にあたって	井上孝
5	退任のご挨拶	長谷孝彦
5	大連駐日本経済貿易事務所 東京・虎ノ門の森ビルに開設	
5	企業一七四社会員三八一名に発展 大連日本商工クラブ新役員決まる	
6	日中友好のシンボル 旅順の桜花公園、建設開始 植樹祭を日中協力して行う 旅順児童教育後援会から桜苗木を寄贈	
7	大連関係の資料類寄贈のお願い	北九州市国際交流図書館
8	半世紀を経て再び日本人学校が 大連会の皆様に感謝を込めて	山崎節子
8	大連国際マラソンへのお誘い	末永寶雄
9	向陽小出身の大西功さんが第10回織田作之助賞を受賞	
10	同窓会とつどいのひろば	
11	尋ね人・探しもの	
12	残留孤児・帰国者支援 残留婦人 大平タウさん 三人の子供六人の孫に囲まれて永眠	
13	残留孤児・帰国者支援 大連関係帰国三家族を慰問激励	
13	回想記「大連の思い出」を募集！会員の方々の力作をお待ちしています	
13	会員からのお便り	
14	帰国先輩留学生に続く同学们	渡辺泰雄
15	大連人ミニインタビュー 孤児、帰国者たちの世話をして10余年 河村義一さん	
17	大連ブックスタンド	
17	大連文芸倶楽部	

34号（1994年9月発行）		
頁	記事名	筆者
1	第6回大連アカシア祭り 5月24日に開幕、多彩な行事を	
1	木村最高顧問が大連会の挨拶	木村睦男
2	二長老の大連への熱い想い	市丸一弘
3	母校訪問団 アカシアの季節に大連へ 大連二中（光丘会）創立70周年記念母校訪問団	

3	母校訪問団 アカシアの季節に大連へ 3年ぶりの紅葉ヶ丘へ大連商業母 校訪問団	
3	母校訪問団 アカシアの季節に大連へ 母校訪問団 大連一中 22回（昭和 18年卒）母校訪問団（6月5日～8日）	
3	母校訪問団 アカシアの季節に大連へ 大連工業学校同窓会 アカシアの 街大連を訪ねて	
4	母校訪問団 アカシアの季節に大連へ 大連中学 11・13期 母校訪問の記	
4	母校訪問団 アカシアの季節に大連へ 伏見台小学校同窓会 創立 88 周年 記念 初めての母校訪問	
5	母校訪問団 アカシアの季節に大連へ 上葭小学校同窓会 思い出の校舎 は顕在	
5	母校訪問団 アカシアの季節に大連へ 常磐会 7 回目の母校訪問	
6	再び友好の時を刻み 市民が楽しみに見に来る カラクリ時計修理顛末記	舛井正義
7	大連進出日本企業の現状について	首藤勤
7	大連動物園代表団一行来日	
8	大連駐日本経済貿易事務所と連達国際（株）の設立記念パーティが開催さ れました	
8	横浜港・大連港友好の船で クルージングを楽しみつつ大連へ！	
10	同窓会とつどいのひろば	
11	尋ね人・探しもの	
11	尋ね人その後	
11	会員の方々の力作をお待ちしています	
11	大連だより	金寿奉
12	56 年ぶりの普蘭店	河東田義一
13	旅順訪問記 旅大道路踏破	奥藤多一
14	一筆啓上会員便り	
14	大連ブックスタンド	
16	大連文芸倶楽部	
18	旅順九三小学の児童六名 今年もホームテイに来日	

頁	記事名	筆者
1	各校同窓会会長との懇親会を開催 今後の活動に貴重なご意見を伺いました	
1	大連会会則改訂に当たって	武方稔
2	大連会会則（案）	
4	運営改善委員会の報告	岡島丈夫
5	応募原稿は24篇の力作ぞろい 回想記「大連の思い出」入選作決まる！	
5	入選作 父との別れ	広瀬進一
6	入選作 懐かしい夜店	長谷川茂
7	大連市から大型招商団が来日 李副市長が大連会を表敬訪問	
7	人格高潔な愛国的科学者 大連科学物理研究所研究員 郭沫若氏長男 郭和男先生を悼む	
8	大連市中日友好学友会 第五期幹部の名簿	
8	東に「ダルニーの集い」あり 西に「青泥窪倶楽部」発足す	
9	今年の桜まつりで講演を予定の鮫島敬治氏がテレビ東京の「21世紀へのドラゴンロードを行く」で大連からシンガポールまでを解説	
10	同窓会とつどいのひろば	
11	尋ね人・探しもの	
11	尋ね人その後	
11	日本語の教育に一生を捧げた田淑瑛先生を悼む	北畠洋一
12	訪日残留孤児の歓迎会 大連会の有志多数参加	
12	山口マリエさんが残留孤児チャリティコンサートを開催	
13	「同窓会交歓」登場の記	
13	旧大連日本橋図書館の模写建築が門司に完成 大連、旅順の学校同窓会の会報などを送ってください	
14	四月に文部省認可の大連日本人学校が開校	
14	大連のファッション界は今 衛生放送で約一時間半放送	
14	秋吉敏子ジャズオーケストラ TAJO 大連でコンサート開催予定	
14	大連育ちの南部杜氏が造った清酒が堂々二部門で第一位の栄冠を獲得	
15	余りよく知られていない大連日僑学校とは？	
15	青い目の人形使節	和田智雄
17	本誌のカットでおなじみの黒宮正栄さんデザインのアじあ号ふきんを発売	

17	大連ブックスタンド	
17	大連の郷想を描く歌人・来嶋靖夫さん	石
18	大連文芸倶楽部	

36号（1995年5月発行）		
頁	記事名	筆者
1	春は楽しい季節 めぐり合いの時 大連桜まつりに470名が集う	
1	大連市荣誉市民が勢ぞろい	
2	今年のスペシャルプレゼントは陳藝の大連風景画集を贈りました	
2	スペシャルプレゼント当選者	
3	大連会桜まつり講演 95・4・1 日本は「成長するアジア」とどう共生して行くか 大連の近況と日中協力 その一	鮫島敬治
6	新しい大連 経済技術開発区の周辺	徳永研一
7	阪神大震災で被災された方々にお見舞い申し上げ 亡くなられた方のご冥福をお祈りします	
7	大連からのお客様万来	
8	大連市都市建設管理局訪日団が来日 大連動物園移設計画に備えて	
8	世界最高のビッグ・バンド・リーダー 秋吉敏子のジャズオーケストラ	
8	大連のファッションショー 東京池袋で今年も開催	
8	大連図書館から「荣誉館員証」を寺村さんに	
9	「大連の思い出」入選作第二回掲載 大連病院外科第二病棟での思い出	村田徳治
10	同窓会とつどいのひろば	
11	尋ね人・探しもの	
12	尋ね人その後	小原恵子
14	一筆啓上会員便り	加納清子
16	再び大連日僑学校について	大連日僑学校同窓会 平成七年度幹事
17	大連文芸倶楽部	
17	ジャパン・フェスティバルは日本文化と相互理解のお祭りです	
17	大連ブックスタンド	

17	新役員が決まりました	
18	会計報告	井上孝

37号 (1995年9月発行)		
頁	記事名	筆者
1	第七回大連アカシア祭りに参加 発展に伴いイベントが変化した今年	園田信行
3	大連会から大連日本人学校へ図書を贈りました	山崎節子
3	大連日本人学校の渡辺校長先生と子どもたちからお礼の手紙	渡辺浩
4	大連中日友好学会の設立10周年を祝う記念大会	
4	第9回大連国際マラソン大会で走ってみませんか	
5	大連会桜まつり講演＝95・4・1 日本は「成長するアジア」とどう共生して行くか 大連の近況と日中協力 その二	鮫島敬治
8	大連 北方の香港	齋江元昭
8	ヤングミセスの大連生活記 再見！大連 5年の大連生活	三木田尚子
9	ヤングミセスの大連生活記 吃飯了嗎	藤田雅代
10	ヤングミセスの大連生活記 私と中国語との出会い	飛田美穂
10	旅順児童教育後援会の一行20名が桜花咲く爾靈山麓の桜花講演で 旅順市民と友好交歓会	神田
11	旅順九三小学校児童が東京の小学校と交流	高野峰
12	同窓会とつどいのひろば	
13	尋ね人・探しもの	
13	来年の懇親会は岡山アカシヤ会に合流します！	
14	大連鉄道学院国際文化交流センターで中国語学習の留学生募集	
14	岡田充生氏に名誉博士号	
14	松永ローンテニスクラブでアカシヤ祭りを楽しみました	
16	「大連の思い出」入選作第三回掲載 古き良き時代の思い出	梅田絹一
17	「大連の思い出」関東倉庫の青春	山下雄作
18	大連文芸倶楽部	
19	大連ブックスタンド	

38号 (1996年1月発行)		
頁	記事名	筆者

1	今年5月、岡山であかしやと桜が手を結ぶ 平成8年度懇親会の開催	
2	歓迎の言葉	黒瀬茂
2	第48回定時総会のごあんない	
3	ジャパン フェスティバル（日本国際文化旅遊節）アジア（中国・大連）で初めて開催！	岡田信行
4	日本両国の心と力を合わせた ジャパンフェスティバル	山崎節子
5	大連日本人補習授業校のぼくは最初の児童だった	梅村直矢
6	大連と日本人学校	宮川美智子
6	耳に懐かしい言葉	北條庸子
7	大連日本人学校の子どもたちが詠んだ短歌が「子ども百人一首」に	
8	全国の新報に依頼 大連在学学生への呼びかけ……大きな反響	
8	大広場小卒の遠藤周作氏が平成7年度文化勲章受章	太田豊
8	大連京劇団の日本公演 5月に大阪、6月に東京	
9	懐かしい大連料理を東京で……『アカシア』が秋葉原に開店 大連会会員には特別サービス！	
9	大連市の訪日代表団歓迎会を次々と「アカシア」で開催	
9	昨年の大連国際マラソンに間寛平が力走！山田敬蔵さんも参加	
10	同窓会とつどいのひろば	
11	尋ね人・探しもの	
12	東海地区大連連合同窓会	山田妙子
13	大連中等学校 広島県合同同窓会を開催	
13	ダルニーの集い 納涼屋形船	星博文
14	長谷名誉会長の近況	
14	横綱双葉山と霞小学校生徒のめずらしい写真	
15	北九州市立国際友好記念図書館が開館	
15	鹿児島・大連メモリアル展示室の資料を門司、下関に移設	園田
16	首藤 勤理事を偲ぶ	杉山繁三
17	あの阪神淡路大震災から一年	
17	広瀬進一さんの投稿が産経新聞に掲載	
17	平成の寺子屋「温和会」	
18	水師営ナツメの木探し歩きの記	北畠洋一

18	大連動物園（旧電気遊園・小村講演）が閉園し、白雲山へ移転	
19	大連文芸倶楽部	
19	大連ブックスタンド	
19	一九九六年の新春を会員の皆様にはご健勝にお迎えのこととお慶び申し上げます。	

39号（1996年6月発行）		
頁	記事名	筆者
1	岡山にアカシヤと桜の華が咲いた 岡山県あかしや会と大連会の宴うれしく	山崎節子
2	岡山の温かい優しさに触れて	宇尾梅
3	お礼のハガキを本部に頂きました ラッキーカードに当たりました	崎山明雄
3	ご支援に依えて 恒例のスペシャルプレゼントを贈ります！	
4	詩人 清岡卓行さんが故郷への思いをこめて校歌作詞 大連日本人学校の子どもたちへ	
4	東京都文化賞に高野悦子さん 都民文化栄誉賞に羽田澄子さん 大連ゆかりのお二人が受賞	
5	三年目の日本人学校	渡辺浩
6	大連に暮らす	江原孔江
7	大連の4人の芸術家たちが燃えた！テレビ朝日のサンデープレゼント 「心に届け！海を越えた熱き友情 中国芸術家が見た！書いた！救え神戸の友を」	石毛
8	大連新動物園が竣工 一般公開も間近です！	
8	これはびっくり！動物たちの移転は一騒動	閻宝生
8	大連大学が移転完了 旧大和尚山麓、経済開発区近くに	
9	京都の関西文理学園が大連市に合弁大学を設立	
9	旅順転機か？外国報道陣に初公開！	
9	大連育ちの女性はハツラツ 日本歌曲コンクール奥田良三賞を82才の立花弘子さんが受賞	
9	大連育ちの女性はハツラツ ダルニー会女人展でも女流画人十二人が	
10	同窓会とつどいのひろば	
12	尋ね人・探しもの	

13	「旧友との音信復活は大連会のおかげ」と オーストラリアからワインを贈って下さいました	ナボコフ光子（旧姓神田）
13	蒔田広良先輩を悼む	百束秀雄
14	小林正夫さんと旅の思い出	武方稔
14	大連の街から	金寿奉
17	大連日僑学校同窓会が総力を挙げて「文集大連日僑学校」を刊行	表雄一
17	大連ブックスタンド	
18	大連文芸倶楽部	
18	第 48 回定時総会の報告	井上孝

40 号（1996 年 9 月発行）		
頁	記事名	筆者
1	特集 旅順は今 旅順の対外開放	
1	特集 旅順は今 旅順口区の現状	
2	旅順との友好に 旅順児童教育後援会で今年もホームステイを	高野
3	大連会の皆さま 私たちと一緒にホームステイを引受けて下さる方を求めています	
3	旅順の子供たちをわが家に迎えて	
5	水師営今昔物語	王人家
6	第八回大連アカシア祭りに参加して	渡辺勝美
7	大連日本人学校へ 図書の寄贈	高木
8	大連の少年野球チームをコーチして全国優勝を果たした！	石山達郎
9	大連大学の中国語学習 留学生募集について	于幼磊
10	同窓会とつどいのひろば	
11	尋ね人・探しもの	
11	尋ね人その後	石川友久
11	浜口美穂の故郷を訪ねて 大連時代をご存じの方にお願ひ	北川圭子
12	委員会の活動	
13	カラクリ時計 新装なって 再び大連市民にお目見え	
13	大連一中の母校訪問旅行	安江信
14	日中スーパー囲碁 NEC 杯の対局が大連で行われた	

14	大連市で和漢薬の科学的解明をテーマに国際シンポジウムを開催	
14	河南医科大学で留学生を募集	
16	大連日本人学校校報「あかしや」第26号より 日僑学校に思う	
16	大連日本商工クラブ会報第6号より ある大連同窓会	
17	絶滅に瀕した東北虎が大連動物園で二頭誕生	
17	大連育ちの須賀竜郎さんが鹿児島県知事に当選！	
17	大連京劇団の東京公演	水納隆司
18	当会報でおなじみの黒宮さんが「いきいきクラブ」に登場	
18	山口マリエさんのチャリティ 新春コンサート&ダンスの集い	
18	おたより 「チョットさん」	浜田満寿子
18	おたより 岩下壽之氏の『大連だより』読者の会が発足	
19	大連ブックスタンド	
19	編集後記	

41号（1997年1月発行）		
頁	記事名	筆者
1	新しい東京が見える臨海副都心で……第14回大連桜まつりを3月29日（土）に開催します！会場は開設満一年のホテル日航東京で	
3	会員参加の親睦と情報 内容のより充実を目指して 会報「大連」の発行を年2回32ページ建てとします	井上孝
3	大連の仲間で観て歩こう 新しい街と伝統の姿 “東京歩こう会”で出かけましょう	運営改善委員会
5	大連市旅順口九三小学児童のホームステイにご協力をお願い	
5	終戦当時の在校生などにあなたの同窓会をお知らせします 全国新聞を通じての呼びかけに大きな反響あり	
6	97年 大連市で開催される大型イベントのご案内	
7	大連見聞記「美女神話」に思わぬ落とし穴	中村史郎
9	大連日本人学校の中学部で学んだ二年間	下村伊千郎
12	大連空港の国際化達成 魏富海前市長の決断と隠れたいきさつ	平田元
13	大連市への熱い思い	長谷孝彦
14	第10回大連国際マラソン大会 昨年10月27日に開催しました 第1回旅大マラソン大会 復活をめざしています	加藤幸彦

14	まむしの王国 渤海湾の奇島 蛇島	王人家
16	同窓会とつどいのひろば	
18	尋ね人・探しもの	
18	尋ね人その後	
19	東洋一といわれた大連の満鉄図書館	大森章男
20	50年ぶりに巡り合った 旅順博物館のミイラ	藤井昭二
21	水師営ナツメの木探し歩きの記 大きな反響に驚く	北畠洋一
21	旅順がなつかしく	恩田静枝
21	故郷は旅順水師営	任洪文
22	往年の名車 遼寧の大平原を走る！ テンイネ展望一等寝台車が復元された	
24	狐狸庵先生と寅さんを悼む	北畠洋一
24	幼き日の大連	遠藤周作
25	大連だより 読者友の会 関西でも開催	
25	生粋の大連っ子歌手が「あかしや慕情」で郷愁の東京	
26	会員徒然草 『大連と我がオヤジ』	渡辺泰雄
28	会員徒然草 写真集「さらば大連、旅順」を手にして	浜田満寿子
28	大連文芸倶楽部	
29	大連ブックスタンド	
31	会報のカットを描いて下さった方々と作品 ご協力ありがとうございました	
31	明けましてお目出とうございます。	

42号 (1997年7月発行)		
頁	記事名	筆者
1	大連日本人学校校歌高らかに歌い上げた感動のひととき	
1	最初の合唱によせて	清岡卓行
2	大連桜まつりにはいつも新しい喜びと懐かしいふるさとの人がいる	
4	大連森林動物園 5月24日に開園式	
5	白い花房が満開の白雲山で 第9回大連アカシア祭は大賑い	石毛
7	東京歩こう会 『二万歩』歩きました！5月立川・昭和記念公園	

8	大連会の会員が初めて受入れた 旅順九三小学のホームステイ 大連会の呼びかけにご協力いただき実現しました	浅野保
8	よっちゃんのホームステイ	高比良恵美
9	ホームステイのお父さんは目と目で体当たり	林謙三
10	楊罡君とゲーム器	槇尾静恵
10	少女二人を迎えて	岡島丈夫
11	ペンフレンド鬨凱ちゃんを迎えて	小山敏彦
11	5周年を迎えた旅順児童教育後援会 旅順口区で盛大な友好交流会を開催	佐藤
12	大連日本人学校へ今年も図書を贈りました	石毛
12	アカシア JCB カードを連達国際（株）と JCB が提携して発行	
13	アカシアの大連に赴任して	立石孝
14	大連の3年間 大連日本人学校の教師として 美麗的大連	渡辺浩
14	大連の3年間 大連日本人学校の教師として 大連の印象・感想	小川祐次
15	大連の3年間 大連日本人学校の教師として 私にとっての大連	高林正行
15	大連の3年間 大連日本人学校の教師として すばらしい教育環境	上原就久
15	大連の3年間 大連日本人学校の教師として ゆかりの地大連	雨海尚雄
16	97 遼寧・大連国際友好都市 経済貿易商談・展示会を今秋10月に開催	
17	大連の街がきれいになった 市民の生活にもゆとりが見える	石毛
17	混乱の時代に明かりを灯した ラジオ放送「尋ね人」にまつわるあなたの思い出を募集！	
18	同窓会とつどいのひろば	
20	尋ね人・探しもの	
20	尋ね人その後	
21	ゆかりの場所 亡父の思い出を写真で見せて頂きました	五十嵐敏子
21	長谷孝彦名誉会長が逝去 大連市長からも哀悼の供花を贈られる	
21	弔辞	木村睦男
23	大連日報に掲載された追悼記 我々の心の中の長谷先生	張世鈞
23	大連会の皆さまへ	長谷匡二
24	第11回大連国際マラソン大会 全日空杯 第1回旅順大連国際駅伝大会 10月26日（日）に開催！！	
24	ひろしまの集い 四土会 ヨードウカイ	上田裕民
25	旅大道路の四季	王人家

26	会員のおたより (タイトルなし)	松本久仁子
26	会員のおたより 旅順水施営の思いで	相馬喜代
26	会員のおたより あなたは大連のりんごの気持ちをわかる？	
27	大連文芸倶楽部	
27	大連に初めて屋内アイススケート場が 10 月に開場	
28	大連ブックスタンド	
30	第 49 回定時総会の報告	井上孝
31	中国のマンガ+笑話	

43 号 (1998 年 1 月発行)		
頁	記事名	筆者
1	第 15 回大連桜まつり (懇親会) は 4 月 26 日に九州・福岡で開催 懇親会 のごあんない	
2	大連会第 50 回通常総会を平成 10 年 3 月 7 日、学士会館で開催します。	
3	会費納入にご理解を！	
3	運営改善委員会	岡島丈夫
4	第一小委員会の報告	市丸一弘
4	第二小委員会 初めてのホームスティのお礼と二回目受け入れのご協力を	宇尾梅
5	第三小委員会の活動状況	園田信行
5	第四小委員会報告「大連会の将来ビジョン策定」	太田豊
6	第五小委員会 高尾山にも登りました <東京歩こう会>	難波智恵子
8	今年も旅順九三小学児童のホームスティをお引き受け下さるようお願いい たします	浅野保
8	大連市海洋総合管理考察団の来日 21 世紀に備えて先進技術を学ぶ	
9	動物園の緑化を推進しようと第四次訪日視察団が来日	
9	橋本首相 大連を初めて訪問	
10	会員の堀満夫さんが大連日本人学校に図書を贈ると申し出	
10	万里の長城・森の再生事業と大連を訪ねる旅に参加しましょう	
10	98 年の大連市アカシア祭り一日程が決まりました	
11	日中少年の野球交流 福岡と大連を結ぶー	石山達郎
12	大連一中出身の世界的デザイナー 八尾君の活躍	山下雄作

13	大連ゆかりのお二人が登場 月刊「文芸春秋」誌に	
14	大連と名古屋を結ぶ日中友好切り紙展が実現 大連市の開会式へ出席した黒宮正栄さん	
16	同窓会とつどいのひろば	
17	訪ね人・探しもの	
18	ラジオの” 尋ね人” 数々の再会ドラマを演出した番組の思い出 恩人には再会できなかったが	岩井清道
18	ラジオの” 尋ね人” 数々の再会ドラマを演出した番組の思い出 ラジオにかじりついて聞いた「尋ね人」	後藤恵子
19	ラジオの” 尋ね人” 数々の再会ドラマを演出した番組の思い出 尋ね人放送の恩恵	久保田勇
19	各地に地域大連会が誕生	
20	引揚の港 佐世保・浦頭 当時を偲ぶ集いを二月に開催	
20	『葫蘆島大遣返』完成 ドキュメンタリー映画	
21	大連体育界のリーダー 宮畑虎彦先生が綴った大連運動場建設のエピソードなど	新井英夫
22	大連で小村侯の銅像台座を発見 宮崎日々新聞が報道	
22	舞楽「蘭陵王」の舞 大連神社後鎮座 90 年の大祭	
22	国会図書館に大連会会報を納本しました	
23	大連日本人学校の先生を求めています	
23	15 年前の大連旅行 往きはよいよい帰りは硬座車で	石田順一
24	大連だより	金寿奉
25	元宵節	王人家
26	ふるさとへの情熱が稔った 大連りんご（苹果）物語 世界のフルーツがあふれる市場で赤いリングが大健闘中	石毛
27	世界の果物がある大連の街 97 年のりんごは？	
28	北京で食べた富士	渡辺泰雄
28	大連・名古屋両市剪紙聯展首展式に同行して	鈴木正司
29	中国一の風力発電基地をめざす大連	山梨晃一
30	祝春節コンサート&ダンスの集い 第4回日中残留孤児支援チャリティ	
30	大連文芸倶楽部 五行歌のすすめ	谷川俊
30	大連ブックスタンド	

31	新年おめでとうございます	
----	--------------	--

44号（1998年7月発行）		
頁	記事名	筆者
1	懇親会にぎやかに開催 福岡で大連の集い五百八十余人	
1	福岡の皆様ありがとうございました	岡島丈夫
2	懇親会を大連会と共催して	藤村明
3	あなたにも幸運を………スペシャルプレゼント 当選者のお礼状から 中村迪子、林千鶴子	
3	懐かしい友との出会いーアカシアと母校の写真に魅せられてー	岡町和美子
4	地方開催の楽しみ	金子静雄
5	今年も華々しい開幕式 第十回大連市アカシア祭に参加して	高木宏
6	「本をありがとう」日本人学校の子どもたちを訪ねてー	山崎節子
7	大連会の皆様へ お礼の作文	中島慈理
7	大連日本人学校の平井健太君が最優秀賞 北京で国際交流弁論大会	
7	素晴らしき友	平井健太
8	「友の会」の動向 大連日本人学校	徳永研一
8	夢の「親子同窓会」が実現しました	山崎節子
10	特集中国の子どものホームステイ 旅順九三小学のホームステイを終えて	浅野保
10	特集中国の子どものホームステイ 中国の子どもたちのホストファミリーの登録をして下さい	
11	特集中国の子どものホームステイ ホームステイの交流学习に参加して	星博文
12	ホームステイの子供を迎えて ペンフレンドの友を迎えて	渡辺総一
12	ホームステイの子供を迎えて 于島君の在家記	浅野恵美子
13	ホームステイの子供を迎えて 高雅、李洁琳ちゃんを迎えて	小川文子
13	ホームステイの子供を迎えて 素直な中国の小朋友	川畑マリ
14	ホームステイの子供を迎えて 心からのメッセージ	塚原紀代子
14	旅順九三小学出身者が三部門で栄冠 キヤノン杯日本語スピーチコンクール	
14	各委員会より報告します 運営改善委員会の報告	吉武進也
14	各委員会より報告します 小江戸・川越を歩きました Cグループ＜東京歩	松本昌和

	こう会>	
16	各委員会より報告します 第1委員会の報告	市丸一弘
16	各委員会より報告します 第2委員会の活動状況	宇尾梅
17	各委員会より報告します 「大連会の将来ビジョン策定」第3委員会 アンケートの分析中間報告	太田豊
18	同窓会とつどいのひろば	
19	第16回桜まつり（総会）は平成11年4月25日（日）に ホテルニューオータニ東京で開催決まる	
20	訪ね人・探しもの	
20	尋ね人その後	
21	第34回岡山県アカシヤ会開催	安江信
21	全国の地域大連会の歩み 北九州大連会	津田武洋
22	全国の地域大連会の歩み 北総アカシヤ会ができるまで	水口淑恵
22	全国の地域大連会の歩み 老大連の会	福田智治
23	大連国際音楽倶楽部 その創設の軌跡―	水納隆司
24	大連の生活3年間の思い出	斉藤秀史
25	大連の友だちと楽しかったこと	齋藤葵
25	聖徳太子堂のこと 大連街ものがたり―	宮川安江
25	歩こう会が縁で福岡懇親会に参加 お便りから	越沢濱子
26	大連だより	金寿奉
28	熱海にあった水師営のナツメの孫木	重岡良之祐
28	JAL 機内誌ウインズに大連一走馬燈の町 芳賀日出男氏が寄稿	
28	大連料理のアカシアが三号店を千葉市幕張に開店	
28	「大連に暮らす」ジェトロが出版 待望のワイドな大連案内書	
29	大連文芸倶楽部 你好大連	加藤トシ子
30	大連一名古屋で日中友好切り紙展を開催 黒宮さんの夢が実現	
30	大連ブックスタンド	
31	第50回通常総会の報告	

45号（1999年1月発行）		
頁	記事名	筆者
1	第16回大連桜まつり、第51回総会を4月25日（日）に開催します！ 会	

	場はホテルニューオータニ東京	
2	感謝の言葉	井上孝
2	第 11 回大連アカシア祭り行事決まる 今年は建国五十周年、大連市制百周年で多彩な行事	園田信行
3	日本語を勉強している子供たちのホームスティ登録をお願いします	宇尾梅
3	平成 11 年度のホームスティ活動 日中子供達の友好交流に小さな架け橋として	川端文憲
4	東京歩こう会 等々力溪谷を歩いて	
5	歩こう会 7 月のハワイ旅行のご案内	
6	大連会の活性化に取り組んで	吉武進也
7	大連日本人学校の教職員公募に協力して	市丸一弘
8	日本語学習に活用して、と大連小・中学に日本の小学生新聞を贈呈	第二委員会
8	旅順児童教育後援会の活動 旅順地区の小・中学生に日本語会話講習会を開催しました	川畑文憲
9	曹伯純書記歓迎会 元大連市書記 中共広西壮族自治区委員会	
10	大連が名古屋にやってきた！日中友好切り紙展	黒宮正栄
11	大連市歌の由来	新井英夫
12	同窓会とつどいのひろば	
13	尋ね人その後	
13	霞小学校の日中交流同窓会	高橋恒男
14	大連一中 創立八十周年記念大会	安江信
15	大連三中 創立 60 周年記念大会	山本昭
15	華やかに宴を終えて 弥生高女創立 80 周年	難波智恵子
16	創立 75 周年によせて 大連女子商業	林連子
17	全国ミニ大連会からお便り 愛媛あかしあ会	池内
17	傳家庄の思い出	井上孝
18	ラッキーカード当たり 懐かしの大連・旅順へ	和田敏雄
20	ロシヤ町の今昔	王人家
21	切手のない手紙	今泉修
22	「学生映画デー」の思い出	鈴木正次
23	たうんまっぷ大連・第 5 版は お待たせしました。 間もなく出来上がり	

	ます。	
24	ご秘蔵の昔の写真を大連市の歴史写真展へお貸し下さい！大連会の皆様へ お願い	
25	大連街ものがたり 連鎖街と内田洋行	
28	「霸王別姫」を特別割引 大連京劇団の東京公演	
28	新春コンサート&ダンスの集い 第5回日中友好残留孤児支援チャリティ	
28	大連ブックスタンド	
31	新年おめでとうございます	

46号 (1999年7月発行)		
頁	記事名	筆者
1	大連桜まつり花開く 楽しい旧友との語らいと美しい歌声にうっとり 大連の友が集い続けて16年 喜びよ何時までも	
1	大連っ子大集合！！一桜まつりで青春謳歌ー	岡町和美子
2	大連っ子大集合！！羽衣会のテーブルで仙台からご出席の山名ひさ江様とご主人	岡町和美子
2	大連っ子大集合！！羽衣海会の瀬谷恵子さまも同じ仙台からのご出席でした	岡町和美子
3	大連っ子大集合！！大広場小学校の西田正純様は長崎から来られました	岡町和美子
3	大連っ子大集合！！嶺前小学校のテーブルで和田恵子様にお尋ねしました	岡町和美子
3	スペシャルプレゼント 今年も大連の味を贈りました 大連桜まつり花開く関連、当選者からの手紙 井上寿子、塘口寿賀子、北條庸子	
4	第11回大連市アカシア祭に大連会からも大勢が参加しました アカシアの花満開の大連アカシア祭に参加して	金子静雄
5	于学祥書記との交歓 第11回大連アカシア祭に参加	大連日僑学校同窓会
6	大連日本人学校ののびのび育つ子供たち	市丸一弘
6	日僑学校の先輩が大連日本人学校を訪問	福岡豊、表雄一、新井英夫
7	大連会のみなさまへ 日本人学校の子供たちから……	飯塚旭那
7	ふたたびの“大連”	宇井靖子
8	大連より	三宅洸子

8	大連に赴任して	小西良平
9	旅順九三小学児童のホームステイ	旅順児童教育後援会
10	東京「歩こう会」にご参加ください！ 毎月1回楽しい散策を大連の仲間たちと	
11	大連市制百周年の根拠	太田豊
11	大連自由港設定に関する露国皇帝ニコラスの勅諭（一八九九年八月十一日）（露暦一八九九年七月三十日）	
12	大連と名古屋を結ぶ 合唱の歌声	鈴木正司
13	竹原喬之助家元と書家 于植元先生	加来信子
14	竹原流日本舞踊の公演を観て 日中友好交流	王人家
14	大連京劇団「霸王別姫」で四度目の日本公演	谷川俊
	15－18 頁欠	
20	大連の秘境『冰峪溝』を訪ねて 東北の小桂林	太田豊
21	冬の大連 安い旅行で見た	野手草生
23	古董市場のおたから発見 大連の街で 50 年前の古物が姿を現した 水上洋行ゆかりの方はいませんか？	小野雅俊
24	首藤コレクション・幻の日本画名品展 終戦直後の大連で難民の食糧確保にソ連軍に引き渡した名画百二十点が今日本へ	
25	大連市の建設創成から見直そうと「20 世紀大連会議」発足 関心のある方の参加を待ちます！	
25	『故郷（大連）再訪の旅』展 心の故郷を訪ね 大連生まれの神下雄吉画伯も出品	
26	引揚げ港「はかた」を偲ぶ集い 博多港開港百周年	
26	『葫蘆島大遣返』ビデオ発売 ドキュメンタリー映画	
26	東京証券取引所上場の大連生まれ企業はもう一社あった！株式会社 鳥羽洋行	
26	大連だより	金寿奉
28	大連ブックスタンド	
29	第 51 回通常総会の報告 井上孝総会議長の挨拶	
29	大連会のビジョン	

47号（2000年1月発行）		
頁	記事名	筆者
1	ふるさと大連を語り合う懐かしい人との出逢いが待っている 浪花の華の宴 大連桜まつりへ いざ いざー	
2	大連会ではインターネットのホームページを開設致しました	
3	大連国際服装節 建国五十周年、建市百年の盛大なイベント	
4	大連会の活動―大連市との友好を21世紀へ結ぶ	
4	大連市の中・小学校へ引き続き小学生新聞の贈呈を行います	日中交流委員会
5	旅順九三小学のホームスティに今年もご協力下さい	大連会日中交流委員会、旅順児童教育後援会
5	旅順の小朋友	川畑文憲
5	99年ホスト	槇尾静恵
7	東京「歩こう会」のお知らせ 毎月1回楽しく歩きましょう！！	
7	歩こう会のハワイトツアー	片岡玲子
8	大連の話をしながら趣味を楽しみましょう 次の三つの集りで参加者を募集します！ 写真愛好者の会	
8	大連の話をしながら趣味を楽しみましょう 次の三つの集りで参加者を募集します！ 麻雀（趣味）の会	
9	大連の話をしながら趣味を楽しみましょう 次の三つの集りで参加者を募集します！ 絵手紙を始めてみませんか？	
9	全国のミニ大連会と手をつなごう！	ミニ大連会委員会
9	大分県旅大同窓会	甲斐正人
10	京滋合同同窓会の現況	稲岡五郎
10	北総アカシア会報告記	水口淑恵
11	「大連日本人学校の運動会を観戦して」	奈良信一郎
12	大連日本人学校の先生たち 大連に赴任して	井上和彦
13	大連日本人学校の先生たち 「大連から」	波多野明子

13	大連日本人学校の先生たち 大連で気に入ってる場所	柴田伸子
14	大連日本人学校の先生たち 大連雑感	橋本弘一
14	大連日本人学校の先生たち 中国パワーは朝早くから	平木和男
15	大連日本人学校の先生たち 大連の印象	谷本小百合
15	大連日本人学校の先生たち 在大連日本婦人の集まりーアカシア会ー	小谷桂子
16	同窓会とつどいのひろば	
18	尋ね人その後 その後の水上洋行 ご一家の消息判明 近所におられた方からののお便りで…	
18	渡辺大連駐在領事が瀋陽総領事に大連の領事には川本順一氏が新任	
18	第六回日中友好支援チャリティ新春コンサート&ダンスの集い	
19	東海地区合同同窓会を終えて	嶋崎雅彦
20	子規句碑の史実明るみに 大連っ子の協力で 除幕式は神明高女の篠田さんが……	池内央
22	与謝野晶子の詩碑 遼寧師範大学で除幕式	金寿奉
23	首藤コレクション・幻の日本画名品展 最初の横浜展が大好評 今年9月まで全国各地で開催	
23	今天の大連（大連はいま……）久保田美雄写真展 東京・米子で開催	
24	娘娘祭りの由来	王人家
25	海からの大連訪問 アカシアの季節に	澤直樹
27	河村幸一氏の逝去を悼む	太田豊
28	二人合せて百四十五才の留学生 授業はきびしかったが感動の三ヶ月	山崎節子
29	「大連」で貴方の技術・経験を活かしてみませんか	大連会事務局
29	大連の社交ダンスの資料集 会報の呼びかけで 会員の協力を得て 関西大学の永井先生の手で完成	
30	「大連だより」の岩下さんに佐久文化賞	
30	大連でベンチャー的事業を起こし まだまだ現役です	伊東哲朗
30	大連ブックスタンド	

頁	記事名	筆者
1	21世紀へ向けて日中友好のかけ橋として 「日中友好児童合唱の集い」を 大連で NHK東京放送児童合唱団の大連公演決まる	
1	日中友好児童合唱の集い 中国建国五十周年・大連建市百年記念	
2	「日中友好児童合唱の集い」へ皆様のご支援を 21世紀へ日中友好をつな げる	井上孝
3	応援ツアーの募集 大連へNHK合唱団と行く	
3	ご寄附のお願い 日中友好児童合唱の集い	
3	大連公演プログラム	
4	NHK 東京放送児童合唱団行動日程	
4	NHK 東京放送児童合唱団の歩み	
6	大阪での桜まつり にぎやかに楽しく 4月1日、四百人が大連に想い寄せ て集まる	
7	広島から参加の松浦卓郎さん（大中）	
8	熊本から参加の広田チズさんと守田千恵子さん（昭和高校）	
8	神戸から参加の横田正統さん（下藤小）	
8	スペシャルプレゼント当選者の礼状より 横浜市の小井戸章子さんから	
8	スペシャルプレゼント当選者の礼状より 福岡県甘木市の岸田恭允さんか ら	
8	スペシャルプレゼント当選者の礼状より 明石市の酒井範夫さんから	
8	趣味の会で楽しむひととき 絵手紙の会	
8	趣味の会で楽しむひととき 麻雀趣味の会	
8	趣味の会で楽しむひととき 写真愛好者の会	
9	趣味の会で楽しむひととき 東京歩こう会	
9	全国のミニ大連会と手をつなごう	ミニ大連会委員 会
9	愛媛アカシヤ会に因んで	塩崎一
10	大連市中日友好学友会へ寄贈 松田久美子さんより小説本を	日中交流委員会
10	日本大連会御中 二〇〇〇年3月28日	郭永涸
11	今年度の大連市日本人関係人事	

11	逢った人が、私の人生だと思います	春日信興
11	子どもも大人も仲良く遊びました… 李冬紅さんとカミキリ虫の会	石
12	文芸賞の花咲く季節 大連・満洲育ちの作家たちに	北畠洋一
14	愛媛県知事加戸守行さん	
14	同窓会とつどいのひろば 号外	
15	尋ね人	
15	川柳 大連会の事業	水野詩郎
15	大連ブックスタンド	
16	第 52 回通常総会のご報告	

48 号 (2000 年 10 月発行)		
頁	記事名	筆者
1	お蔭様で「二〇〇〇年日中友好児童合唱の集い」は好評を戴き終了しました ご支援に感謝申し上げます	井上孝
2	川本順一領事のご挨拶 感謝の晩餐会における	
2	日中の子どもらの合唱で 21 世紀の日中友好へ願いを込めて 大連の空は青く晴れていた	石毛
4	特別寄稿 20 年 30 年後に静かに花開くことを祈って！	古橋富士雄
6	日本人学校からもお礼状を戴きました	林成光
6	合唱団の代表からお礼状を戴きました	大崎花子、辻本沙紀
6	買物の案内をして頂いた夫人より	久保都紀子
6	合唱団の子どもたちの見た大連は……	鷺見香林、山崎幹、松藤夢路
7	合唱団の指導をしている田中久美子さんは	
7	会員寄付者ご芳名	
9	大連で「専門技能の再活用」が実現した	園田信行
10	全国のミニ大連会と手をつなごう！	ミニ大連会委員会
10	「ダルニーの集い」白寿旅行会	片岡玲子

9	趣味の会で楽しみのひとときを 絵手紙の会	
11	趣味の会で楽しみのひとときを 麻雀趣味の会	
11	趣味の会で楽しみのひとときを 写真愛好者の会	
11	趣味の会で楽しみのひとときを 東京歩こう会	
12	大連日本人学校から TENT を戴き有難うございました 運動会が楽しみです……	
13	アカシアの大連に赴任して	荒井勇
13	小螢のホームステイを終わって	金子富重
14	同窓会とつどいのひろば	

49号 (2001年1月発行)		
頁	記事名	筆者
1	4月1日に横浜の新しい街「みなとみらい21」横浜ロイヤルパークホテルで開催	
3	21世紀初年度のホームステイにご協力を	日中交流委員会
3	二〇〇一年のホームステイのホストファミリーを募集します	金子静雄
3	二人を迎えて	曾我左千子
4	ティンティンからのおたより	門月亭
4	全国のミニ大連会と手をつなごう	ミニ大連委員会
4	全国のミニ大連会と手をつなごう アカシヤ会 (宮城)	太田直之
5	全国のミニ大連会と手をつなごう 鉄研舎会	岡島和生
5	全国のミニ大連会と手をつなごう 星ヶ浦会	貝瀬幸男
7	大連在留邦人の考えている「大連会」	在留邦人委員会
7	四年目に入る東京歩こう会 歩こう会の熱海一泊旅行	趣味の会委員会
8	4年目に入る東京歩こう会 趣味の会「絵手紙の会」活動休止の案内	
9	大連日本人学校長の3年間 皆さんに支えられた	立石孝
10	NHK 児童合唱団員たちの交流始まる	
11	音楽が大好きな子どもたちは歌って踊って喜びを共にした！	
11	日中友好児童合唱の集い 賛助寄付ご芳名	
11	記録ビデオ「你好大連！你好旅順！」東京放送児童合唱団編集2本一組 一万円	

12	国境を越えて歌声は人の心をひとつに！	岡町和美子
13	大連市解放小学校野球チームが淡路島の少年野球大会に参加	小寺修
13	大連育ちの野球人 久下本誠吾さん	倉内敏郎
14	同窓会とつどいのひろば	
15	尋ね人その後	
16	大連外国語学院で日本語を勉強する中国人学生たち	松前昭夫
17	わが父と金州城内・正岡子規句碑	森脇茜
19	二〇世紀大連会議について	甲斐正人
19	大連会評議員豊蔵一さんがプロ野球セントラルリーグ会長に就任	
20	大連の街並み今昔物語	石川浩次
22	大連・旅順ニュース 大連だより 新世紀第一信	金寿奉
26	私の好きな大連へ 21世紀の夢を描く	
26	私の好きな大連へ 海から見たい 大連の町	谷川俊
26	私の好きな大連へ 「あと4年」をよすがに	渡辺勝美
26	私の好きな大連へ 大連との交流を	新井英夫
26	私の好きな大連へ 日本と中国の子ども達が 仲良く賑やかに	岡町和美子
27	私の好きな大連へ 百年河清をまつ？	野手草生
27	私の好きな大連へ 思い出は何時までも	高重太郎
27	私の好きな大連へ 地下鉄の走る大連	山崎節子
27	私の好きな大連へ 国際的に評価される劇場ホールを	杉山繁三
28	私の好きな大連へ 大連人の夢	星明子
28	私の好きな大連へ 花いっぱいの大連	石毛保
28	私の好きな大連へ 大連ブックレット（二千年夏号）より 糖葫芦（タンフーロー） 金のお守りカード	
29	50年前のアカシヤの樹を写真集に見つけた ここに写っているのは私の店の前に在ったアカシヤの木です！	袋布要蔵
29	第20回伝統文化ポーラ賞を芳賀日出男さんが受賞	
29	日本の伝統芸能を海外に紹介 日舞家元竹原喬之助さんに世界文化大賞	
30	故郷大連で箏曲演奏会 喜寿の大谷紀子さん	
30	薄熙来前大連市長 任命報道	
30	NHK 正木カメラマン 訃報	石毛

30	大連ブックスタンド	
----	-----------	--

50号 (2001年7月発行)		
頁	記事名	筆者
1	桜まつりも数えて18回 今年も賑やかに 横浜みなとiraい21で大連の友達と逢うー	
1	桜まつりのフィナーレは397名で『花』の大合唱	岡町和美子
2	ミニインタビュー	鈴木幸枝、エバンス敏子
2	スペシャルプレゼント 今年も百人の会員に	
3	大連と横浜 桜まつりで戴いたご挨拶要旨	高秀秀信
3	スペシャルプレゼント当選者の声	竹林安子、永田智子、中川敏子
4	アカシア祭 フォトスケッチ 5月26日、金石灘の開会式場ほか	
5	二〇〇一年第十三回大連アカシア祭	アカシア祭参加代表団
6	大連アカシア祭で「いけばな」デモンストレーション	郡司栄子
7	大連市中日友好学友会 大連会と密接な連携を保つ	
8	ビデオソフトと紙芝居を贈りました 今年は大連日本人学校へ	
9	二〇〇二年のホームステイ引受け家庭を募集中 二〇〇一年ホームステイは無事終了	日中交流委員会
9	これからのために一言 ホームステイを受入れて	志田なぎさ
10	全国のミニ大連会と手をつなごう	ミニ大連会委員会
11	湘南大連会	久保龍雄
11	大連ひろしま四土会	上田裕民
12	東京歩こう会・麻雀趣味の会一案内板 歩こう会4月度例会	
13	東京歩こう会・麻雀趣味の会一案内板 麻雀教室・麻雀趣味の会	
13	委員会の活動をレポートします	会報編集委員会
13	日中交流委員会 新しい交流の方向をさぐる	徳永研一
13	在住日本人委員会 大連の日本人社会との連携をさぐる	石毛保
14	会員の親睦を深め、交流を広げる 趣味の会委員会山本委員長に聞く	佐藤治

15	会報への積極的な参加を 会報編集委員会 新井委員長に聞く	谷川俊
16	同窓会とつどいのひろば	
17	2002 年の大連桜まつりは名古屋で開催！	
18	ダルニー会 21 世紀展が朝日新聞に報道されました	
18	大連市中心医院日本人医療相談室 観光滞在の方も利用できます	稲村邦彦
19	團伊玖磨先生を偲んで 大連日本人学校の校歌を作曲された	徳永研一
20	下関散策、そして大連神社へ	水谷明美
20	大連で歌った思い出を抱いて NHK 東京放送児童合唱団を卒団	林智美、林みち子
21	四平街の陸軍燃料廠の少年兵たち到大連出身者はいませんでしたか？	編集委員会
22	『あじあ号』が今夏夏家河子で公開される	太田豊
23	東清鉄道と日本人と大連	王人家
24	なつかしい星々浦の思い出を皆さんで集めませんか！	貝瀬幸男
25	オリンピック広場って知っていますか？	
26	露天市場の変遷 大連だより	金寿奉
27	「ラジオ深夜便」を聞いて 大連から引き揚げてハワイ大学副学長へ……	石毛保
28	大連ブックスタンド	
30	第 53 回通常総会のご報告	

51 号 (2002 年 1 月発行)		
頁	記事名	筆者
1	大連桜まつり 名古屋で初の開催 金の鯨輝く天守閣のすぐ前で……東海地区大連中等学校合同同窓会と共催	
2	桜まつり歓迎の言葉	稲生匡二
3	大連会第 54 回通常総会は東京の学士会館で開催します	
4	二〇〇二年のホームステイのホストファミリーを募集します	金子静雄
4	旅順からのお客	槇尾静恵
5	訪日団員たちに中日友好の旗手への願いをこめ同窓会づくりを 第一次の訪日児童も 今は大学生	川畑文憲
5	大連との交流	園田信行
6	大連会の皆様へ	王力明
7	全国のミニ大連会と手をつなごう	大連会委員会

7	全国のミニ大連会と手をつなごう 北九州大連会の変遷	津田武洋
8	全国のミニ大連会と手をつなごう 北海道・大連旅順の会	竹谷総夫
8	東京「歩こう会」のお知らせ	
9	麻雀教室	高重太郎
9	前号『あじあ号』の記事訂正	太田
9	委員会活動レポート 大連市史編纂委員会 市史編纂に積極的なご協力を 太田委員長に聞く	佐藤治
10	委員会活動レポート ミニ大連会委員会 大連の思い出を地域でつなぐ	石毛保
11	委員会活動レポート 会員維持委員会 本部の実務を支えている	杉山繁三
11	武藤幸一さんは大連生まれ 大広場小、大連実業卒 NHK ラジオ深夜便で開 拓農家五十年を語る	石毛
12	「四季の大連八景」をみんなで選びましょう！21 世紀の景勝を私たちが推 奨しよう	
12	星々浦の思い出	佐々木昌子
13	秋の叙勲おめでとうございます 大連会ゆかりのお三人	
14	同窓会とつどいのひろば	
15	尋ね人	
15	ダルニー・ラブソティエを上演 ジュニアミュージカル	
16	大連に子規句碑再建	池内央
17	日本の茶道を教えて 大連外国語学院に茶道教室を新設	池宮城克子
18	大連国際音楽倶楽部の活動一日中文化交流の小さな礎として―	水納隆司
20	上海、東亜同文書院始末記一創立百周年記念式典に参加して―	世良明
21	85 才のマラソンランナー 今も走っています！	末永貴雄
23	木村睦男大連会最高顧問ご逝去 築地本願寺での葬儀 二千名がお別れ	
24	『B29 による大連空襲の記録』の発刊を終えて	島田浩
25	大連旧日本人学校校舎の現状	金寿奉
27	「大洋銭」を覚えていますか？	太田
27	中国人の習慣のいろいろ	王人家
28	ムクデン満鉄ホテルとは？	渡辺泰雄
28	シベリア慰霊訪問に参加して	池上俊邦
30	大連ブックスタンド	

52号 (2002年7月発行)		
頁	記事名	筆者
1	大連桜まつりは賑やかに 四百人が集う 満開の桜に金の鯨がきらめき	
2	大連会と共催の「大連桜まつり」を顧みて	嶋崎雅彦
2	会場でお話を聞きました 大連日本人学校の小野敬子先生	山崎節子
2	会場でお話を聞きました 明治生まれ91歳の洞田房子さんに聞きました	
3	2002年の桜まつりは楽しい 大連人の集い	
3	会場でお話を聞きました 満鉄会から出席の谷茂夫さんからの礼状	
3	今年も13年度会費納入の会員に、抽選で餃子のスペシャルプレゼントを贈りました	
3	大連餃子有難うございました	岩澤陽一
4	91歳の春に幸運が	阿部菊江
4	思いがけないプレゼント	大内文枝
4	父と夫の思い出につながる餃子	毛利昌子
4	大連ゆかりの方 春の叙勲おめでとうございます	
5	第14回大連アカシア祭り盛大に開催 金石灘景勝区を中心に	
6	大連の郷土料理を楽しむ集い	園田信行
7	渋川侃二さん (つくば市、伏見台・一中・旅順高)	
7	アカシア祭りに参加の皆さんへのインタビュー 渋川侃二さん	
7	アカシア祭りに参加の皆さんへのインタビュー 村田博司・幸子さん (大広場・一中)	
7	アカシア祭りに参加の皆さんへのインタビュー 古谷綾子さん (昭和高校・大倉商事)	
7	アカシア祭りに参加の皆さんへのインタビュー 岩間雪子さん (下藤・昭和高校)	
7	アカシア祭りに参加の皆さんへのインタビュー 笠原弘至さん	
8	アカシア祭りに参加の皆さんへのインタビューを終えて	佐藤治
8	全国のミニ大連会と手をつなごう	ミニ大連会委員会
8	全国のミニ大連会と手をつなごう 大連を語る会	後藤純
9	全国のミニ大連会と手をつなごう 沖縄満洲会	新島正子

9	桜まつり東海地区集計の整理に追われた日々	小林久子
10	2002 年ホームスティは無事終了 2003 年ホームスティ (3 泊 4 日) 引受け 家庭を募集!	金子静雄
10	2001 年のホームスティを受け入れて	味田寅吉・陽子
12	大連市中日友好学会員の日本に住んでいる二世、三世からの便り	日中交流委員会
12	在住日本人委員会の近況	市丸一弘
13	趣味の会 委員会の近況	山本昭子
14	四季の大連八景 大連観光にお奨め見逃せないポイント	会報編集委員会
15	八景によせて	空閑和子
15	思い出の大連八景 私の原風景	清住和子
15	旅順八景について	王人家
16	同窓会とつどいのひろば	
17	尋ね人	
18	おたより 武藤徳一さんより	
18	おたより ちよ り 山岸重治さんより	
18	B29 による大連空襲の記録と埠頭現場の体験	星修
19	大連でアジア号に逢った	高重太郎
20	「回憶在大連」大連市を訪ねて	野村充
21	東北三省の九九とは	和田智雄
22	懐かしいラジオ番組の復活	
23	全てを同文書院のために	貝島吉隆
24	米シカゴ大学の岡武史さん 米国化学会から E・B・ウィルソン賞を受賞	新井英夫
24	愛新覚羅顯琦さんと懇談して	渡辺泰雄
25	アカシア・ウォーク・イン大連 初の開催	
26	大連近況	金寿奉
27	85 才のマラソンランナー (2) 今も走っています!	末永實雄
28	戦後の混乱期、天涯孤独に耐えながら引揚者に奉仕 在外父兄救出学生同盟	
30	大連市荣誉市民、大連会顧問の向坊隆氏が逝去	
30	大連ブックスタンド	
31	第 54 回通常総会の報告	

53 号 (2003 年 1 月発行)		
頁	記事名	筆者
1	大連まつりで楽しいひとときを！懐かしい顔に会える日 イベントも華やかに 音楽を楽しみ 幸運を引き当てましょう…	
2	在瀋陽日本国領事館 大連駐在官事務所が移転しました	
2	東北地区連合協議会会長に井上会長就任	
3	楊振亜元駐日大使が勲一等瑞宝章を受章	石毛保記
3	劉徳有 元中国政府文化部副部長の日中関係 50 年の回想録出版を祝う	
4	大連日本人学校からお礼のたより 日本大連会会長 井上孝様	春日信興
4	大連日本人学校からお礼のたより みんなの集う場、マリンプール	
5	平成 15 年度 大連日本人学校教員の募集	市丸節子
6	14 年度採用の先生たちからのお便り 和才裕子、熊本彩コ、梶山寛子	
7	大連市第十六中学（旧大広場小学校）建学五十周年記念式典	太田豊
7	王力明さん おめでとう 父・叔父とともに日本国籍取得	石毛保
8	9 月 7 日の MX テレビが「歩こう会」を放映！趣味の会委員会の近況報告	山本昭子
9	全国のミニ大連会と手をつなごう	星博文
9	満鉄を揺り動かした三人の男たち	山田賢二
10	2003 年のホームスティのホストファミリーを募集しています。	金子静雄
10	02 年のホームスティを受け入れて	金子静雄
11	創立 10 周年記念の集い	日中児童の友好 交流講演会
12	遼寧省の日本週に参加して	二木亮
13	金州副都統衙門（金州副都統衙署）の修復と公開	池宮城晃
14	「アカシア・ウォーク in 大連」で歩く	日刊スポーツ新 聞社
16	同窓会とつどいのひろば	
17	尋ね人	
18	名古屋の歌声を再び大連で	鈴木正司
19	第 12 回アジアベテランズ陸上選手権で金メダル 2 個を獲得	益田斉
20	パーシバル将軍は満州にいた	島田浩
22	「私は大連人です。大連を愛しています」訪連の三村千鶴さん（84 歳）を	王国棟

	インタビュー	
24	大連日本人学校の黎明	徳永研一
25	大連だより	金寿奉
28	大連慕情	国分脩治
29	大連と相撲 相撲のめりこんだ半生	香山磐根
30	満洲野ダンスクラブでシャルウィダンスはいかが	
30	大連ブックスタンド	

54号 (2003年7月発行)		
頁	記事名	筆者
1	第20回大連桜まつり 今年も華やかに 来年は岡山市で開催	
2	来年の「桜まつり」は「岡山県アカシヤ会」と合同開催	
2	中国共産党大連市委員会孫春蘭書記から祝電	
2	参加者の皆様にインタビューしました 山崎康輔（上葭小、大連中）、益田斉（大正小、大連中、日僑学校）、岩崎卓司（大広場小、大連商業）、佐藤はる（弥生高女）、鈴木幸枝（神明高女）、新庄千枝子（大連日僑学校）、乗池芳水（大連高女）、志甫和子（弥生高女）、井上美子（向陽小）、岩朝喬智（静浦小）	新井、佐藤、市丸、星、杉山、徳永
4	初参加の森岡さんに福引きの特別賞	岡町和美子
5	スペシャルプレゼント（餃子） 今年も大連会から60人に 田之上恭子、三ノ宮淳子、宇野木亮二、町田健一、瓦林静子、大野満、堂面富美子、高橋和子、木下貞澄、吉村晃司、小林武彦、吉武毅、岩永明子、那須宣晴、滝口博史、城間秀夫	
6	大連会ゆかりの方々春の叙勲おめでとうございます 大波多三宜、新井英夫、高木貞一郎	
8	夏徳仁 大連新市長 経済交流団160人を率いて来日	
8	遼寧省経済投資訪日団薄熙来省長ら来日	日中交流委員会S記
9	于植元先生ご逝去を悼む	日本大連会
9	在日親族者との懇親会開催 大連市中日友好学会	日中交流委員会
10	大連会各委員会の活動報告 在住日本人委員会	市丸一弘
10	大連会各委員会の活動報告 健康・趣味の会委員会	松本昌和

10	大連会各委員会の活動報告 大連市史委員会	太田豊
11	大連会各委員会の活動報告 ミニ大連会委員会	星博文
11	「ダルニーの集い」へのお誘い	武方稔
12	北総アカシヤ会の近況	安江信
12	第 15 回大連アカシア祭り延期 SARS の影響で	大連会事務局
12	2003 年のホームステイは延期となりました	金子静雄
13	「東京歩こう会」のお知らせ	健康・趣味の会委員会
13	本郷界限 1 万歩	松本昌和
14	歩こう会に参加して	馬渕澄子
14	市史編集余話	太田豊
16	岡山県アカシヤ会総会 県内外から 160 集う	大連会事務局
16	大連南山麓小最終同窓会を終えて	高野一郎
17	大連日僑学校の同窓会 全国から 107 人が参加	
18	大連日本人学校 新任校長と 3 人の教職員が着任 村上道子、山内貴子、登内奈緒	
19	下藤小学校の大井戸	新井英夫
20	山口マリエさん 日中友好チャリティーコンサート 11 月 9 日「大田文化の森」で	
21	私と中国語	徳永研一
21	尋ね人その後	岡村敏男
22	大連人登場 五行歌の会主宰 草壁焰太さん	谷川俊
23	大連名所案内 大連森林動物園 名実共に中国一となった	日中交流委員会 S 記
24	大連だより	金寿奉
26	同窓会とつどいのひろば	
28	大連ブックスタンド	
30	大連文芸倶楽部	
31	第 55 回通常総会の報告	
32	今期の各委員会	

55号 (2004年1月発行)		
頁	記事名	筆者
1	第21回大連桜まつりは岡山市で 「大連会・岡山大会」 合同懇親会 岡山県あかしや会と共催	
2	平成16年度 第56回大連会通常総会 東京・神田の学士会館で開催	
2	大連会顧問	大連会事務局
3	大連会の皆様を歓迎します	黒瀬茂
3	大連日本人学校で「感謝の会」	市丸一弘
4	第15回大連アカシア祭り開催決定！	
6	大連市中日友好学友会 第8期役員のご紹介	大連会事務局
6	日本との関係を深める「大連経済技術開発区」	大連会事務局
8	大連の食療法第1回美容（しわを防ぐ）食療法（去皺美容食療）	
10	大連会各委員会の活動報告 大連市史委員会	太田豊
10	大連会各委員会の活動報告 企画委員会	宮原克典
10	大連会各委員会の活動報告 地域親睦会委員会	星博文
10	全国の地域親睦会と手をつなごう 20世紀大連会議 代表甲斐正人	地域親睦会委員会
11	「東京歩こう会」のお知らせ	健康・趣味の会委員会
12	「切り絵」の黒宮正栄先生へ	小野敬子
12	残留日本人の貢献 台風から船舶を救った青木元男氏	新井英夫
13	残留孤児と共に18年	加来信子
15	大連終戦秘話② コルセアがなぜ大連の空に？	島田浩
16	投稿 中溝正典氏の講演を聞いて	小林雅昭
17	今村均大将のこと	星明子
18	目撃した羽衣新築中の事故	西郷新
19	人治か はたまた法治か？	徳永研一
20	トピック 第1回「大連国際マーチングリーグ（IML）大会」開催！	大連会事務局
20	父、星直利の軌跡	星博文
22	大連人登場 大連経済開発区で「池宮印刷」を経営する池宮城晃さん	市丸節子
23	SARS 禍後の大連	久保田美雄
24	大連だより	金寿奉

26	同窓会とつどいのひろば	
28	大連ブックスタンド	
30	大連文芸倶楽部	
31	ご存知の方はいらっしゃいませんか? 「満鉄」の看板	天野博之
31	会報編集委員会からのお知らせ	

56号 (2004年7月発行)		
頁	記事名	筆者
1	大連会第21回桜まつり 岡山で今年も盛大に 岡山県あかしや会と合同開催	
2	来年の「大連会桜まつり」ホテルニューオータニで	
2	参加者の皆様にインタビューしました 香川全子(神明高女、旅順女子師範)、岡崎猛(霞小、大連商業)、佐々木満里子、山田賢二(静浦小、大連三中)、李素萍、野田美都里(静浦小、神明高女)	
4	スペシャルプレゼント(餃子) 今年も大連会から50人に 阿部八重子、満川和子、木村寿子、大嶋功、佐藤はる、中嶋美代子、森圭子	
4	大連会・岡山大会に参加して	森圭子、内藤弥生
4	第56回通常総会の報告	
6	薄熙来氏中国国務院商業部部長に 日本大連会会長井上孝からの祝電	
6	仙台で2004年日中経済協力会議 中国東北3省から700人来日 東京でもセミナー開く	事務局
7	大連日本人学校10周年(補習校設立15周年)を記念して	山本武弘
8	大連・五彩城真珠広場で 大連アカシア祭り 盛大に開催	新井英夫
9	尋ね人	
10	世界で活躍する大連人 乳がん専門医芦刈宏之さん	編集委員会
10	こちらヒューストン	片倉猛
11	大連の食療法第2回 かゆ(粥)	
12	「あじあ」号誕生70周年特集① 古稀を迎えた「あじあ」号	太田豊
14	「あじあ」号誕生70周年特集② 「あじあ」号の思い出	山本昭子
14	僕と特急「あじあ」号	佐々木正也
15	先生からのお便り 平成16年度採用 高橋実咲先生の大連へ赴任の挨拶	

16	王立法、石沢安雄兄弟 生き別れ 57 年目の再会	貴志豊和
17	これは美味しかった！	津田武洋
18	60 年ぶりの同窓会	近藤義昭
19	「東京歩こう会」のお知らせ	健康・趣味の会委員会
20	残留日本人の貢献 昆布の養殖に成功した大槻洋四郎さん	新井英夫
22	東北地区連合会総会開催	事務局
22	大連会各委員会の活動報告 桜まつり委員会	星博文
22	大連会各委員会の活動報告 大連市史委員会	太田豊
23	大連会各委員会の活動報告 会員管理委員会	山辺道子
23	大連会各委員会の活動報告 企画委員会	宮原克典
23	大連会各委員会の活動報告 在住日本人委員会	市丸一弘
23	大連会各委員会の活動報告 日中交流委員会	金子静雄
23	大連会各委員会の活動報告 地域親睦会委員会	星博文
24	大連人登場 セントラル野球連盟会長豊蔵一さん	谷川俊
25	メーデー昭和 21 年	北川幸彦
25	アカシアウォーク in 大連に参加して	西村義愛
26	大連だより	金寿奉
27	山本さん旭日双光章受章	大連ひろしま四土会
27	同窓会とつどいのひろば	
29	大連ブックスタンド	
30	大連文芸倶楽部	
31	今期の各委員会	

57 号（2005 年 1 月発行）		
頁	記事名	筆者
1	第 22 回大連桜まつり・第 57 回総会 4 月 9 日（土）東京で開催会場はホテルニューオータニ	
3	平成 17 年度第 58 回大連会通常総会	
3	大連会・井上孝会長逝去	事務局
4	大連市長からの弔辞	夏徳仁

4	井上会長の逝去を悼む	高木宏
6	投稿 21 世紀における日中新時代	郭立新
8	大連ソフトウェアパーク（大連軟件園）について	宮原克典
8	大連会各委員会の活動 桜まつり委員会	星博文
8	大連会各委員会の活動 会員管理委員会	山辺道子
9	大連会各委員会の活動 企画委員会	宮原克典
9	大連会各委員会の活動 在住日本人委員会	市丸一弘
9	大連会各委員会の活動 日中交流員会	金子静雄
9	大看板はやはり「満鉄本社」満鉄本社勤務の元社員が確認	
10	第 16 回大連アカシア祭りに出かけてみませんか	
12	投稿 私の大连と東洋医学	小西敏子
13	大連の食療法第 3 回 なまこ料理手作り 3 種	
14	「東京歩こう会」のお知らせ 健康・趣味の会委員会	松本昌和
14	父、安江 仙弘のこと	安江信
16	尋ね人その後	広報委員会
17	文化功労者顕彰おめでとうございます 高野悦子、山田洋次	
18	山田洋次監督とその周辺	北畠洋一
19	大連日本人学校 10 周年行事に参加して	市丸節子
19	82 歳、大連一人旅	広報委員会
20	「あじあ」号誕生 70 周年特集③ 父と「あじあ」号	岩波淳子
21	「あじあ」号誕生 70 周年特集③ 特急「あじあ」号追憶	山本昭
22	特急「あじあ」号の模型希望者にお頒けします	
23	大連人登場 桑の実プロ会長、大連会顧問難波智恵子さん	谷川俊
24	大連だより	金寿奉
24	叙勲—おめでとうございます 宮原克典	
26	同窓会とつどいのひろば	
28	大連ブックスタンド	
31	大連文芸倶楽部	

58 号（2005 年 7 月発行）		
頁	記事名	筆者

1	大連アカシア祭り（第16回）大連・森林動物公園二期門前で開幕	宮原克典
2	来年の「大連会桜まつり」もホテルニューオータニで開催	
3	満開の桜のもと第22回大連会桜まつりを開催 4月9日・ホテルニューオータニ	松本昌和
4	吉武新会長の挨拶	吉武進也
5	大連市中日本事務所代表から感謝状	崔文東
5	会場の声から	
6	お楽しみ福引商品 スペシャルプレゼント当選者からの礼状（餃子詰合せ） 渡辺美佐子（神明高女）、川北道子（弥生高女）、竹内ゆり（父が大連中）、 横山岳大（大連一中）、村上英子（弥生高女）丸野澄子（大連高女）、播 磨春枝（朝日小）、高橋啓二（大連中学）、田中久雄（大連中学）	
7	大連会事務所が移転します(8月20日以降)	
8	「井上孝さんを偲ぶ会」開催される	宮原克典
8	満鉄会から「バシナ模型」販売で礼状、記念大会予告	
8	大連の風だより二題	石毛保
9	大連の食療法 第4回	
9	大連会各委員会の活動 桜まつり委員会	星博文
10	大連会各委員会の活動 企画委員会	宮原克典
10	大連会各委員会の活動 日中交流委員会	金子静雄
10	大連会各委員会の活動 大連市史委員会	宮原克典
11	大連会各委員会の活動 広報委員会	矢口進也
11	大連会各委員会の活動 「東京歩こう会」のお知らせ 健康・趣味の会委員会	末松文治
12	旧大連満鉄病院と私	杉田達
13	大連東北路小学視察団が来日	丸井秀雄
15	残留日本人の貢献 金州と覇橋に紡績工場を建設した児玉弘さん	新井英夫
16	大陸健児 能登半島に懸命に生きる	吉浦幸男
17	大連人登場 歌人、「槻の木」主宰 来嶋靖生さん	矢口進也
18	神明高女最後の日々	野田美都里
19	同窓会を閉じました……	桐畑桂子
19	大連・お二人の先生	佐藤美枝
21	大連で静浦小同窓会	馬場正次

22	大分旅大同窓会閉幕と「大連引揚げの歌」	甲斐正人
22	ダルニー川はどこを流れているか	矢口進也
23	終わりになき情熱 旅順工科大学 95 年記念祝賀会	矢口進也
24	大連だより	金寿奉
26	同窓会とつどいのひろば	
27	大連ブックスタンド	
28	大連文芸倶楽部	
30	大連会第 57 回通常総会での人事・会計報告	

59 号 (2006 年 1 月発行)		
頁	記事名	筆者
1	第 23 回大連会桜まつり・第 58 回通常総会 4 月 8 日 (土) に東京で開催会場=ホテルニューオータニ	
3	大連から相つぐ客人の来日 于学祥先生ら老幹部代表団 歓迎夕食会	矢口進也
3	大連から相つぐ客人の来日 大連理工大学・林安西氏らの歓迎会	宮原克典
4	大連現代博物館が日本人の資料提供を要請	広報委員会
5	ふるさと絵葉書を頒布 望郷カレンダーも作成 20 世紀大連会議	甲斐正人
6	第 17 回大連アカシア祭り開催	
8	ダルニーから大連へ	山田賢二
9	ダルニー川に関する資料	木下準之助
10	下水道の幹線に	甲斐正人
11	教示資料への補足	矢口進也
13	漢学院の古稀日本人留学生 (寺村謙一氏と寿々子夫人のこと)	
14	投稿文が交流の輪	渡邊泰雄
16	金沢明成小学校と大連実験小学校と交流	亀井明夫
16	アメリカで「大連」を読む	長谷川陽子
18	大連に寄港した潜水艦について	島田浩
18	東北地区 (旧満洲) 関係団体について	広報委員会
19	大連人登場 大連三世第一号を自負 和田智雄さん	瀬川浩二、矢口進也
20	大連会各委員会の活動 桜まつり委員会	星博文

20	大連会各委員会の活動 企画委員会	宮原克典
20	大連会各委員会の活動 大連市史委員会	太田豊
21	大連会各委員会の活動 広報委員会	矢口進也
21	大連会各委員会の活動 「東京歩こう会」のお知らせ 健康・趣味の会委員会	末松文治
21	大連会各委員会の活動 日中交流委員会	金子静雄
22	大連の食療法 第5回	
23	大連だより	金寿奉
27	同窓会とつどいのひろば	
29	大連ブックスタンド	
31	吉武大連会会長辞任 後任は小林久子氏に	
31	退任のごあいさつ	吉武進也
31	お知らせ	

60号 (2006年7月発行)		
頁	記事名	筆者
1	第17回大連アカシア祭り 今年は労働公園でナイター開幕式	
3	恒例の大連会桜まつり今年もなごやかに 2006年4月8日・ホテルニューオータニ	
3	桜まつりに参加して	陳玉石
4	桜まつり参加者の声 鐘ヶ江重夫(大連工業)、池田みゑ子(弥生高女)、山盛慎子(昭和高女)、寺田芳子(朝日小)、青木浩(大連二中)、吉浦幸男(大連実業)、岩朝喬智(静浦小)、鶴井良和(沙河口小・大連中)、松尾魁文(常盤小・大連中)	
4	スペシャルプレゼントの礼状 増田芳照、三ノ宮淳子、鈴木康子、本村寿子、青木寿枝、平原兼子、原田拓哉、村上幸子、渋谷昭徳、丸山桃枝、矢島美保子、榊原啓子、松尾謙吉、竹内幸子、小林明子、土井正安、井上寿子、森田ハツ、滝口博史、荒巻淳子、辻義典	広報委員会
5	来年の「大連会桜まつり」もホテルニューオータニで開催	
6	会長に就任して	野宮利雄
7	大連に中高生対象の施設と学校が開設される	
7	『満鉄創業百周年記念大会』へのお誘い	

8	「東京歩こう会」のお知らせ 健康・趣味の会委員会	末松文治
9	日中人材交流・発見 楊岐山詩集・巻二 柳樹屯弔古 七言の哀歌	園田信行
10	大連の小学校史	甲斐正人
12	旧日本人学校校舎の現状	金寿奉
16	ふるさと日出町・山手町	山本健夫
17	清岡卓行氏を悼む 校歌が縁で日中児童の交流	石毛保
18	大連人登場 戦後の大連を追求する 富永孝子さん	矢口進也
19	検証 大連からの引揚船について	島田浩
20	なぜ、大連で戦後二冬をすごしたのか	吉村彰
22	「望郷大連」思うがままに…	中村一郎
22	読売新聞西部版に「アカシアの記憶」連載	
23	大連だより	金寿奉
26	同窓会とつどいのひろば	
27	大連ブックスタンド	
28	「ダルニーの集い」のこと	
29	大連会第 58 回通常総会での人事・会計報告	

61 号 (2007 年 1 月発行)		
頁	記事名	筆者
1	第 24 回大連会桜まつり・第 59 回通常総会 4 月 8 日 (日) に東京で開催会場＝ホテルニューオータニ	
2	平成 19 年度・第 59 回大連会通常総会	
3	中華人民共和国建国五十七周年慶祝パーティー開催	
3	杜鳳剛先生歓迎夕食会開催	
3	池宮城晃氏の『写真と随筆 大連で考えたこと』	宮原克典
4	二〇〇七年版望郷カレンダー発売 20 世紀大連会議から	
4	写真集「美しい大連」発売	
4	大連現代博物館からの依頼 大連資料・実物収集実施案決まる	
5	第 18 回大連アカシア祭り 5 月 25 日から	
6	日中人材交流・発見と回顧② 大連名勝をうたう四篇	
8	特別寄稿 旅順のロシア招聘墓碑	大谷正

11	私たちの進学	中溝陽子
12	大連の夜間学校	野宮利雄
13	ガタタン	松本昌和
14	大連市の路面電車	山本健夫
17	「東京歩こう会」のお知らせ 健康・趣味の会委員会	末松文治
18	シベリア抑留中央慰霊祭に参加して	池上俊邦
18	この写真はいったい、どこの辺り？	島田浩
19	さっそく反響がありました	島田浩
20	会報『大連』還暦号（60号）を読んで	渡辺泰雄
21	ご存知の方、教えて下さい	
22	大連だより	金寿奉
24	「引揚 60 周年記念の集い」開催される 約一三〇〇人が会場を埋めました（九段会館大ホール）	矢口進也
25	満鉄創業一〇〇周年記念大会開催	緑
26	日本各地で「大連ウィーク」開催	宮原克典
27	同窓会とつどいのひろば	
28	大連ブックスタンド	
30	大連会の六〇周年	野宮利雄
30	平成 18 年度第 2 回評議員会（7・25）	
30	桜まつり委員会（9・27）	
30	第 6 回理事会（10・20）	
31	林安西・杜鳳剛氏両氏歓迎会	杉本慶記
31	広報委員会から	大連会広報委員会

62 号（2007 年 7 月発行）		
頁	記事名	筆者
1	第 18 回大連アカシア祭りに参加して	矢口進也
2	温家宝首相来日・中国無形文化遺産の夕べ	
2	杜鳳剛氏との懇親会	
2	池宮城夫妻に星海友誼賓館	
2	引揚 60 周年記念誌を発行 国際善隣協会から	

2	羽田澄子監督ドキュメンタリー映画「終りよければすべてよし」上映中	
2	懐旧大連、永遠に（写真集）20世紀大連会議から	
3	キングレコード「満洲のうた」CD発売	
3	日本経済新聞が大連シンポジウムと秋の大連の旅を企画	
3	岡山から大連直行便	
3	来年の「大連会桜まつり」もホテルニューオータニで開催	
4	限りない哀愁の輪 大連会第24回通常総会・第59回桜まつり開催 4月8日＝ホテルニューオータニ	
5	会長就任のご挨拶	園田信行
6	参加者の声（会場で）小畑八重子（朝日小）、田中英一（大連工業）、井沼房子（伏見小）、本間俊雄（光明台小・一中）	
6	プレゼントへの礼状 増田芳照、三ノ宮淳子、古田恭子、井草澄子、渋谷照徳、飯田和子、田中美恵、榊原啓子、野村美那子、守谷虔一、有馬てる子、山口富代、石川直世、安久津あや子、岩田珂永子、小野祐子、北静恵	
7	快挙！大連一中が母校訪問総会を開催一二〇人が参加（07年6月9日）	杉本慶記
8	日中人材交流・発見と回顧③ 杜鳳剛さんの書法	
9	旧満鉄病院が百周年に	杉田達
10	最近の満鉄関連書を読んで	広報委員会座談会
12	要塞地帯について	甲斐正人
13	ダルニー川の水路	税所邦香
13	大連市内路線バス	山本健夫
17	骨董記	竹中庸之助
18	思い出の記 小学生日記から	本間俊雄
20	「東京歩こう会」のお知らせ 健康・趣味の会委員会	末松文治
21	大連だより	金寿奉
23	郷愁の街 大連	国分脩治
24	過去と未来の「大連会」	渡邊泰雄
25	同窓会とつどいのひろば	
26	大連ブックスタンド	
27	会員からのお便り	

27	お便り 質問です	増田芳雄
27	お便り お答え	広報委員会
28	お便り ご存知の方、教えてください	富永孝子
28	お便り 紹介ありがとうございました	久保田美年子
28	お便り 満洲姑娘の歌詞	高田英行
28	お便り 楊岐山先生のこと	今井信子
29	お便り 会報が楽しみ	長谷川陽子
29	お便り 亡父の埋葬地	小原恵子
29	お便り 初めて出席した大連会	甲斐保弘
29	お便り 生家を見つけました	河合弘
30	大連会第 59 回通常総会での人事・会計報告	

63 号 (2008 年 1 月発行)		
頁	記事名	筆者
1	第 25 回大連桜まつり・第 60 回通常総会 今年は 4 月 13 日 (日) 会場＝ホテルニューオータニ	金子
2	韓樹英・杜鳳剛両氏の歓迎懇親会	宮原
3	中日友好学友会の忘年会	金子
3	芳賀父子の写真展	
4	総理大臣銀杯のこと	
4	20 世紀大連会議の出版物	
4	ソ連抑留中死亡者名簿が完成	
4	第 19 回大連アカシア祭り 5 月 25 日から	
5	日中人材交流・発見と回顧④大連の漢詩人、日本遊学に詠う	
6	日中友好機関紹介 大連の人材を人手不足の日本企業へ 大連の国営労働力供給機関	
8	「東京歩こう会」のお知らせ 健康・趣味の会委員会	末松文治
8	歩こう会報告	岡町和美子
9	大連会創建六十年 生きている先輩たちのことば	緑堂
11	大連だより	金寿奉
18	大連にもあった小桂林 冰峪溝の絶景	香山磐根
19	大連近郊地の温泉の紹介	

20	留学生農園で焼きイモ	佐藤喜彦
21	初めての大連の旅 大連への旅	北村雅子
22	初めての大連の旅 忘れられなかった日吉町四番地	笠師トシ子
23	たずね人と写真	高田英行
23	後藤新平の写真	渡辺筧二
24	巨大潜水艦 来連始末記	島田浩
24	同窓会とつどいのひろば	
26	喜田瀧治郎先生 熊本地区旅大合同同窓会プログラムより	崎坂孝子
27	玉川大学教育博物館が同窓会誌を集めています	
27	史料寄贈のお願い	白柳弘幸
28	大連ブックスタンド	
30	会員からのお便り 会報は若返りの妙薬	今野信子
31	会員からのお便り (タイトルなし)	税所邦香
31	会員からのお便り (タイトルなし)	増田芳雄

64号 (2008年7月発行)		
頁	記事名	筆者
1	第19回大連アカシア祭り、簡素な開幕式	宮原克典
3	大連市駐日本経済貿易事務所が移転	陳玉石
3	林安西氏、杜鳳剛氏らが一中校友会総会に出席	
3	満鉄会が『満鉄四十年史』を特価で頒布	
3	題字下カットの作者 黒岩正栄氏の手紙	
3	来年の「大連桜まつり」もホテルニューオータニで開催	
4	温かい雰囲気にも包まれて 大連会第60回通常総会・第25回桜まつり開催 4月13日＝ホテルニューオータニ	
5	当たった！一等賞 桜まつりに参加して	塙小枝子
5	会場の声から 米田和夫（大連二中・旅順高校）、臼井福彦（伏見台小）、 高橋雅子（光明台小・弥生高女）、横山卓（日本橋小・向陽小）、山盛慎 子（昭和高女）	松本昌和
6	スペシャルプレゼントの礼状から 業天芳子、永井進、坂井浩子、天満照 郎、荒川香、小島圭子、世利勝、小泉初枝、山本千鶴子、高野峰、秋枝雅	

	子、首藤元男、佐々木敏子、原田禎三、佐藤裕昭、林六郎、羽田澄子	
7	日中人材交流・発見と回顧⑤楊鳳鳴（岐山）、大連を歌う 二編	
8	日中友好老年テニス試合を大連市で	松川清
10	「日中交流大会」 in 大連に参加して	関山静子
10	20 世紀大連会議の発刊計画	
11	日中交流委員会活動報告	金子静雄
11	「東京歩こう会」のお知らせ 健康・趣味の会委員会	末松文治
12	となり組のかいらんばん 「回覧板」原資料	大連市
13	写真の一家、連絡できました	高田英行
14	占領下の大連（回想二編） 常磐橋市場での出来事 ソ連兵の道案内同行記	村瀬信雄
17	みなさん、ヒューストンの空を飛びませんか 南部連邦空軍(CAF)のこと	片倉猛
19	銀杯の手続きはお済みですか	
19	広報委員会から	
19	呉泰次郎氏のこと	矢口達也
20	大連カメラ探訪 寺児溝に行ってきました！	安藤徹
22	大連近況	金寿奉
24	在外同胞救出学生同盟歌 品川班歌（昭 22・5 発表）	杉山繁三 矢口達也
25	共に大連の「和紙ちぎり絵教室」を成功させましょう！	岩井梅子
26	同窓会とつどいのひろば	
27	大連一中校友会が最終の総会開く	杉本慶記
28	「娘々祭」や「国境の町」を歌い最後の別れを惜しむ 福岡旅大合同同窓会	石毛保
28	大連ブックスタンド	
30	来嶋靖生氏が著書を寄贈 ご希望の人に無料進呈します	
30	大連会会則（付則の改正）二〇〇八・四・一三	

65 号（2009 年 7 月発行）

頁	記事名	筆者
1	今年の大連桜まつりは 4 月 7 日（火）開催 第 61 回通常総会も・会場＝ホテルニューオータニ	

3	評議員の改選に伴う立候補を求めます	
3	日中交流書道展の企画について	企画委員会
3	日中交流委員会から	金子静雄
3	杜鳳剛氏を囲む集い	
3	中国語版田辺聖子著『新源氏物語』刊行	緑
4	日暮里で大連のファッションを披露	矢口進也
4	第20回大連アカシア祭り 5月25日から	
5	総理大臣銀杯、べ切近し	
5	銀杯、いただきました	八田敏行
5	千鳥ヶ淵戦没者墓苑及びシベリア抑留者慰霊祭に参列して	池上俊邦
5	20世紀大連会議の出版物	
6	「東京歩こう会」のお知らせ 健康・趣味の会委員会	末松文治
7	日中人材交流・発見と回顧⑥大連の海・山を愛した楊岐山	三澤岫雲
8	「大連市史」の刊行について	市史委員会
10	大連近況 新しい道路、老虎灘街道の変貌、旧日本人学校の校舎旅順口区、 嶺前地区など	金寿奉
14	大連寸描	香山磐根
19	文化財の保存にたずさわって	新井英夫
23	大連と競馬（上）	上野潤朗
25	大連・引揚げ前夜	高橋敦子
26	同窓会とつどいのひろば	
27	最初で最後の同窓会に参加して	海津豊彦
28	大連聖徳小学校同窓会母校訪問旅行記	丸井秀雄
29	甘井子小学校のミニ同窓会	
29	普蘭店での事例	池上俊邦
29	たずね人	
29	大連ブックスタンド	
30	大連へお越しの際は安東（丹東）へ是非！	丸井秀雄

66号（2009年7月発行）

頁	記事名	筆者
---	-----	----

1	第20回大連アカシア祭り、盛大な平和の式典	杉本慶記
2	市政府招宴での園田会長あいさつ	園田信行
2	大連市主要指導者人事交替のご案内	陳玉石
3	開花が遅れ、満開の桜のもと 大連会第61回通常総会・第26回桜まつり 開催 4月7日＝ホテルニューオータニ	矢口進也
4	会長就任挨拶	園田信行
4	楽しかった桜まつり	元文清子
4	来年の「大連桜まつり」もホテルニューオータニで開催	
5	桜まつりに参加して	大波玲子
5	参加者インタビュー 岡島和生（光明台小・大連二中）、上杉和子（弥生高女）、和田さえ子（光明台小・弥生高女）	
5	「平和祈念展」8月に新宿で	
6	羽田澄子出演「嗚呼 満蒙開拓団」上映	
6	日中合作映画「一日だけの夏休み」製作協力をお願い	
6	『満洲の伝説』三部作の復刻版	
6	20世紀大連会議の本	
6	北九州市・大連市の提携30周年の催し	
7	日中人材交流・発見と回顧⑦自然の題材に加わった肉親愛	三澤岫雲
8	「東京を歩こう会」のお知らせ 健康・趣味の会委員会	末松文治
9	日中交流書道展の作品を募集します	
10	「大連市史」九月刊行予定	
12	大連近況	金寿奉
15	大連と競馬（下）	上野潤朗
19	大連日本人学校に奉職して	山中将一
21	大連の正月風景	香山磐根
23	62年ぶり、郷愁の大連	光田弘
24	大連OB会員の大連訪問記（二〇〇五年九月一八日－二十日）	竹中庸之助
25	大連OB会員の大連訪問記 博多の引揚記念モニュメント	安藤徹
25	大連OB会員の大連訪問記 なつかしい堀ビル	矢口進也
25	大連OB会員の大連訪問記 タンフールー	黒宮正榮
26	普蘭店での事例 それは大連商業の生徒です	石毛保
27	春田京子さん逝く	高重太郎

28	旅順の忠魂碑の碑文	田中利実
28	同窓会とつどいのひろば	
29	大連ブックスタンド	
29	大連会第 61 回通常総会での人事・会計報告	

67 号 (2010 年 1 月発行)		
頁	記事名	筆者
1	今年の大連桜祭りは 4 月 6 日 (火) 開催 第 62 回通常総会も 会場=ホテルニューオータニ	
3	郭永泐氏が外務大臣表彰を受ける	太田豊
3	読売新聞記事より	牧野田亨
3	祝電	日本大連会会長および役員一同
4	日中交流書道展開催のお知らせ	
4	第 21 回大連アカシア祭り 5 月 25 日から	
4	日暮里での大連ファッションショー	末松文治
5	続 大連市史が刊行されました	
6	「東京歩こう会」のお知らせ 健康・趣味の会委員会	末松文治
7	日中人材交流・発見と回顧⑧大連の海・山を愛した楊岐山	三澤岫雲
8	大連近況 道路の整備、大連港東部港区、体育センター、小平島―旅順に電車線、ハルビン―大連鉄道、植物園、旧連鎖街の交通中枢化	金寿奉
11	異国の故郷 (両親を偲んで)	杉田達
12	大連に息づく日本	古木守靖
15	66 年ぶりに大連 記憶の旅	瀬端恵子
16	六十二年目の大連 (寸描寸感)	米田和夫
18	大連再訪記	京極浩史
22	東鶏冠山北堡壘を偲ぶ お礼を兼ねて	田中利美
23	旅順拡大開放に寄せて	黒田篤
24	二度も孤児になった私	三宅良子
29	中国残留婦人と娘の自伝出版	
30	同窓会とつどいのひろば	

30	向陽小学校同期会	小川眸
31	大連・旅順を懐かしむ会発足（熊本）	池上俊邦
31	短歌	西田幸子
32	「昔を歌い語る会」へのお誘い	
33	大連市科学技術協会からのお願い	
33	20世紀大連会議の本	
34	大連ブックスタンド	
35	「関東州昆虫目録」を発見	矢口進也
35	広報委員会から	

68号（2010年7月発行）		
頁	記事名	筆者
1	第21回アカシア祭り 5月25日開幕 労働公園水上ステージで光と音の大ページェント	
2	感想	平井善弘
2	日中交流書道展、盛況裡に開催 念願の文化交流、一堂に花ひらく	杉本慶記
3	来年の「大連桜まつり」もホテルニューオータニで開催	
4	春爛漫の4月6日、桜まつり開催 第62回通常総会・第27回桜まつり	矢口達也
5	開会の挨拶	園田信行
5	難聴高齢者に福音 『中途失聴・難聴者の会』ヘルパーがお手伝い	
6	『続 大連市史』を読む母	藤村
6	桜まつりに出席して	舟川はるひ
6	スペシャルプレゼントへの礼状 岩井梅子、於保常江、西郷武、渡辺淳、久保田綾子、高橋貞子、阿座上太、小笠原良一、宇井洋二、小野瑞枝、赤羽房子、三ノ宮淳子、佐藤素、津坂忍、秦源治、松下宏子、森下一子	
7	日中人材交流・発見と回顧⑨旅順の海を謳う一首	三澤岫雲
7	「昔を歌い語る会」へ、お誘い	
8	「東京歩こう会」のおしらせ 健康・趣味の会委員会	末松文治
9	特集『続大連市史』を読んで 市民の郷土意識は薄かった	甲斐正人
9	特集『続大連市史』を読んで 電話帳に感動	京極浩史
10	特集『続大連市史』を読んで 楽しかったことなど	藤井昭二
10	特集『続大連市史』を読んで 市電にまつわる唱歌	小林孝雄

11	特集『続大連市史』を読んで 欠落していたものの形成	米田和夫
12	特集『続大連市史』を読んで 郷愁蘇る大連市史	池上俊邦
13	特集『続大連市史』を読んで 幼い体験が蘇る	中村一郎
13	特集『続大連市史』を読んで 「站起来！」	丸田和男
14	特集『続大連市史』を読んで お礼	大野満
15	特集『続大連市史』を読んで 正誤訂正のお願い	渡辺淳
15	特集『続大連市史』を読んで ひと言御礼を	小林久子
15	大連近況	金寿奉
18	旅順刑務所訪問記	香山磐根
20	大連市孤児院にて 二度も孤児になった私、続	三宅良子
24	大連短期留学記（1992・2・20～3・26）	松本忠親
27	懐かしい大連税関長官舎	前田郁代
27	旧満州旅行（平成 17 年 2 月）	奥村恭久
28	終戦前後の私	百束英子
29	会報拝読、読後感など	水野直房
29	家族のこと、大連のこと	瀬端恵子
30	同窓会とつどいのひろば	
32	地方の大連人の会……紹介	
32	日僑学校同窓会誌「イスクラ」復刻版によせて	表雄一、新井英夫
34	大連開発地区を再訪して	松本圭吾
34	大連ブックスタンド	
35	事務局から御礼とご報告	

69 号（2011 年 1 月発行）		
頁	記事名	筆者
1	今年の大連桜まつりは 4 月 5 日（火）開催 第 63 回通常総会も 会場＝ホテルニューオータニ	
2	「第 22 回大連アカシア祭り」 5 月 25 日開催	
3	「日中書道展」後記	
3	「書道展」出品作品の写真を幼な友達が送ってくれる	大石美恵子
3	生まれ故郷に自分の「書」が	北静恵

3	東京日暮里で大連ファッションショー	末松文治
4	林安西氏夫妻と杜鳳剛氏が大連会を訪問されました	
4	魏富海元大連市長が旭日中綬章を綬章されました	
5	「20 世紀大連会議」が閉幕	
5	「東京歩こう会」のお知らせ 健康・趣味の会委員会	
6	20 世紀大連会議既刊資料の大特売会！！	20 世紀大連会議
7	大連近況	金寿奉
12	大連短期留学記 (2) (1992・2・20～3・26)	松本忠親
16	日本国籍の保留 二度も孤児になった私(その三)	三宅良子
19	大連に於ける満鉄社宅	山本健夫
22	『中国の漫才と日本の漫才』	梅玉昌
23	「追悼慰霊碑」並びに「平和記念碑」が建立されました	池上俊邦
24	「日露役前病没日本人之墓」発見記	香山磐根
26	「日露役前病没日本人之墓」碑文	在旅順明治三十八 年会
27	「普蘭店警備事件」について大連商業同窓会に NHK が取材	石毛保
28	大大連の変貌	山口純一
28	同窓会とつどいのひろば	
30	地方の団体活動……紹介	
30	大連ブックスタンド	
31	大連会の役員改選に伴う立候補を求めます	大連会本部

70 号 (2011 年 7 月発行)		
頁	記事名	筆者
1	第 22 回大連アカシア祭り 5 月 25 日開幕 開幕式は老虎灘漁港埠頭 特設ステージで	末松文治
2	大連アカシア祭り初期の写真を探しています	
3	春爛漫の時 めぐって来た桜の花 大連会第 63 回通常総会開かれる (4 月 5 日)	平井善弘
3	桜まつりを中止し懇親会にします	片岡玲子
5	杉本慶記新会長の挨拶	
5	園田信行前会長の挨拶	

6	大連会総会に出席して	表雄一
6	第 63 回総会に参加して	栗山満子
7	日本一長寿の集い 「大連会」に出会えて	張景生
7	ちょっと大連へ帰ってくる	篠田春海
7	『はるかなるふるさと旅順・大連』 上映は七月二十九日まで	
7	平成 23 年度春の叙勲で加藤千麿氏が受賞	
8	松原一枝さんのお別れ会	矢口進也
8	学校情報を大切にと思い…	甲斐正人
8	私どもの近況	金寿奉
8	義援金を贈りました	
9	来年の「大連桜まつり」もホテルニューオータニで開催	
9	「東京歩こう会」のお知らせ 健康・趣味の会委員会	末松文治
10	大連近況	金寿奉
11	22 校目の小学校 大連夏家河子国民学校のこと	甲斐正人
12	三国志時代の遼東半島	上野潤朗
13	遼東半島に足跡を残した 記録に残る日本人	上野潤朗
14	日本国籍の保留 二度も孤児になった私（その四）	三宅良子
19	大連短期留学記 3 （1992・2・20～3・26）	松本忠親
22	大連恵豊博物館について	岸名正文
23	18 人の仲間 in 台湾	平井善弘
24	大連に於ける満鉄社宅（その二）	山本健夫
27	同窓会とつどいのひろば	
28	大連訪問旅行計画	
28	第 3 回大連・旅順を懐かしむ会（熊本）を開催	
28	レトロ大連・旅順展を開催（熊本）	池上俊邦
29	満鉄社宅の思い出	林田弘子
29	大連ブックスタンド	

71 号（2012 年 1 月発行）		
頁	記事名	筆者
1	第 28 回大連桜まつりは 4 月 5 日（木）華やかに開催 第 64 回通常総会も	

	同日併催 会場はホテルニューオータニ	
2	「第23回大連アカシア祭り」は5月25日開幕	
3	矢口広報委員長の死を悼む	杉本慶記
3	大連の表札の方を探しています	
4	東京日暮里で大連ファッションショー開催	
5	「歩こう会」のお知らせ	
5	「アカシア文学会」発表の案内	
6	大連近況	金寿奉
12	大連短期留学記(4)	松本忠親
16	遼東半島に足跡を残した記録に残る最初の日本人(つづき)	上野潤朗
17	関東州で全滅した倭寇	上野潤朗
19	大連の思い出の一葉 学校放送「3年生の時間」	後藤美代子
20	豊麗な旅と味紀行 大連海浜遊歩木道ウォーク	梅本純生
22	「飛鳥Ⅱノスタルジック北京・大連クルーズ」乗船記	鈴木春雄
22	飛鳥Ⅱで大連の港へ	栗山満子
24	箱根旅行(1) 仙石原	山本健夫
26	歌壇	
27	父親の詩 ある満鉄社員の勲章	山本健夫
30	同窓会とつどいのひろば	
31	大連ブックスタンド	
31	広報委員長交代の記	平井善弘
32	会員の皆様へ(アンケートのお願い)	

72号(2012年8月発行)		
頁	記事名	筆者
1	第64回通常総会・第28回桜まつり	
2	会長挨拶	杉本慶記
2	第23回大連アカシア祭り 5月25日開幕 期間5月31日まで	末松文治
3	初めて桜まつりに参加させていただいて	小島妙子
4	プレゼントへのお礼の手紙 深見知司、他多数	
4	アンケート集計結果報告	
5	評議員会が繰り上げて開催されました	平井善弘

5	「歩こう会」のお知らせ 健康・趣味の会委員会	末松文治
6	来年の大連旅行のお誘い	金子静雄
6	満鉄会の再出発	天野博之
7	満鉄会最後の「留魂祭」に参列して	山本健夫
8	大連の歴史巡り（大連神社縁起）	
8	大連神社の歩み 過去・現在そして未来へ	水野直房
9	大連神社秋季大祭礼御礼（水野直房宮司挨拶）	水野直房
10	大連神社の思い出とその想い	山本健夫
11	大連近況	金寿奉
13	付記 大連近況の補足	太田豊
13	大連の思い出（一）満州あげは蝶のこと	飯島成史
14	大連の思い出（二）我的故郷離別大連	飯島成史
15	大連の思い出 幼少期に過ごした大連の思い出	中村一郎
16	大連の思い出 戦後の満州とシベリア抑留	池上俊邦
17	大連の思い出 予期せぬ大連の絆に支えられ女一人の故郷探訪	豊辺勢津子
19	大連の思い出 80歳を超えた同窓生の大連での同窓会	田島利子
21	大連の思い出 夢のもつれ	明村利枝
26	大連の思い出 歌は心の支え	三宅良子
26	大連の思い出の一葉 1枚の写真からトイレのお話	栗山満子
27	大連の思い出の一葉 65年ぶりの再会	谷口美代子
27	大連の思い出の一葉 我が家の宝「東郷元帥の写真」	笹貫愛子
27	豊富な旅と味紀行 箱根（Ⅱ）宮の下、強羅、元箱根	山本健夫
30	豊富な旅と味紀行 東京ディズニーランド旅行記	河本美知子
30	歌壇 短歌	河本美知子
31	同窓会とつどいのひろば	
31	第4回大連・旅順を懐かしむ会（熊本）を開催	
31	「ダルニーの集い」へのお誘い	星博文
32	編集後記	山本健夫

73号（2013年1月発行）		
頁	記事名	筆者

1	第29回「最後の大連桜まつり」は4月11日（木）盛大に開催	
1	第65回最終通常総会も同日併催 会場はホテルニューオータニ	
2	大連会の終息について	杉本慶記
3	大連会の今後について	
5	会員の皆様へ年会費・寄付金のお願い	杉本慶記
5	会計監査 福田一彌氏の死を悼む	杉本慶記
6	大連会の生き字引、小林久子相談役逝く	園田信行
6	「歩こう会」よりのお知らせ 健康・趣味の会委員会	末松文治
6	「アカシア文学会」	松本昌和
7	大連近況	金寿奉
9	大連小学校沿革史	甲斐正人
12	満洲の思い出 千人千色波乱人生	飯島成史
16	遼東半島における辛亥革命	上野潤朗
17	生まれて初めて救急車に乗る	吉武進也
18	恩返し	三宅良子
19	大連短期留学記（4）	松本忠親
22	ロシア旅行・65年振りのロシア語	田島利子
24	豊麗な旅と味紀行 古希を過ぎて絶景の山巡り	山本健夫
27	歌壇	
28	父親の詩 父森本豊治郎	馬淵澄子
28	同窓会とつどいのひろば	
29	大連ブックスタンド	
31	役員の人事	
32	編集後記	

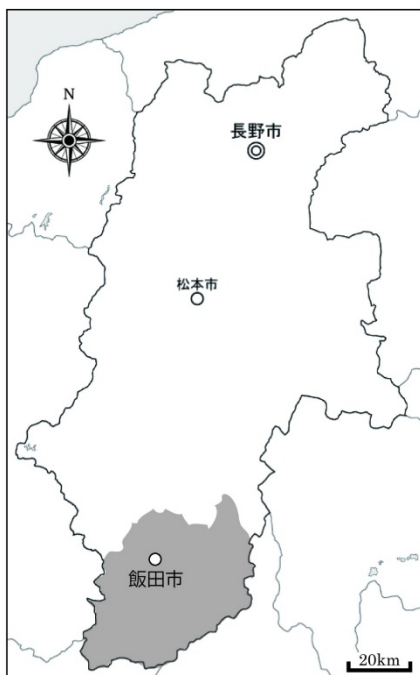
74号（2013年7月発行）		
頁	記事名	筆者
1	会長挨拶大連会の終息に当たって	杉本慶記
2	第65回最終通常総会・第29回桜まつり	則武邦彦
4	大連会終息についての経緯	山本健夫
6	大連会終息までのスケジュール	金子静雄
6	大連会のあゆみ	山本健夫

9	大連会の回顧 大連会の創成	山本健夫
10	大連会の回顧 大連会会報との惜別	石毛保
12	大連会の回顧 大連会桜まつり	渡辺勝美
13	大連会の回顧 大連とアカシア 平和と望郷への願いを寄せて出版と発展をともにした歓び	園田信行
14	大連会の回顧 大連日本人学校設立に思うこと	市丸節子
16	大連会の回顧 大連市へ「からくり人形付時計」を贈呈	山本健夫
18	大連会の回顧 大連市中日友好学友会	高木宏
20	大連会の回顧 日中友好児童合唱の集い	渡辺勝美
22	大連会の回顧 日中文化交流写真展	安藤徹
22	大連会の回顧 盛況裡に 120 作品展示 日中合同書道展開催	園田信行
24	大連会の回顧 続大連市史編纂	山本健夫
25	大連会の回顧 続大連市史の編集後記補遺	上野潤朗
25	大連会の回顧 「続大連市史」の編纂・発行・会員への配布に携わって	宮原克典
26	大連会の回顧 「人名事典・満洲に渡った 1 万人」大連図書館に寄贈	岸名清文
26	大連会の回顧 「歩こう会」の歩み 健康・趣味の会委員会	末松文治
28	大連に関係あり継続している会 「ダルニーの集い」へのお誘い	古川善弘
28	大連に関係あり継続している会 『昔を歌い語る会』へのお誘い	朝岡明子
29	大連に関係あり継続している会 アカシア社会文学会発足と活動紹介	園田信行
32	大連に関係あり継続している会 「ひろしま四土会」	海津豊彦
32	大連に関係あり継続している会 熊本・大連、旅順を懐かしむ会	池上俊邦
33	大連に関係あり継続している会 関西地区・青泥窪倶楽部のご案内	小寺宏人
33	大連に関係あり継続している会 沖縄満洲会より	名城郁子
34	歌壇	
35	難民救済資金募集事業	甲斐正人
35	同窓会とつどいのひろば 大連会関係学校同窓会現況一覧	
36	ご挨拶	
39	編集後記	山本健夫
40	大連市歌	
41	大連会会員と行く最後の大連大募集中	
42	旧大連の面影	甲斐正人

長野県飯田下伊那地域における 満洲農業移民史調査記

新谷千布美

長野県の飯田下伊那地域は、満洲への農業移民・満蒙開拓青少年義勇軍の送出数が全国で最も多かった⁽¹⁾。研究会では、2015年4月18日に阿智村にある満蒙開拓平和記念館を訪れた⁽²⁾。あわせて飯田市歴史研究所を訪問し、「満蒙開拓を語りつぐ会」の活動についてお話をうかがった⁽³⁾。本稿は上記の施設および団体を紹介するものである。



長野県全域および飯田下伊那地域地図（筆者作成）

1 満蒙開拓平和記念館

（1）沿革

満蒙開拓平和記念館（以下、記念館）は、「満蒙開拓」の歴史に特化した民営施設である。両親が開拓団員であった寺沢秀文氏（現満蒙開拓平和記念館専務理事）を中心とした飯田日中友好協会が2006年から建設を計画し⁽⁴⁾、2013年4月に開館した。開館後の2年間で6万人が訪れている。施設の規模は大きくないが、一般市民向けにわかりやすく、また「戦争の悲惨さ、平和の尊さ」というメッセージをこめて展示・解説されている。



満蒙開拓平和記念館

撮影日：2015年4月18日

撮影者：大野絢也

（2）所蔵史資料

関係者や来館者から寄贈された所蔵史

資料は2000点を超える。一部は学習室で閲覧できるが、大部分は収蔵庫に保管・整理中である。今回特別に収蔵庫を見学させていただき、私家版の手記や回顧録、義勇隊の旗など貴重な資料が収蔵されていることを確認できた。今後の公開に期待したい。

2 飯田市歴史研究所

（1）沿革

飯田市歴史研究所（以下、歴研）は、2003年に飯田市によって設立された研究所である。近世史分野の研究のみならず、満洲移民研究も盛んである。



宮下功『満洲紀行』原本
撮影日：2015年4月18日
撮影者：大野絢也

（2）所蔵史資料

具体的には、移民送出時の役場資料や個人の日記などが保存・研究されている。たとえば、歴研で現在翻刻作業中の『満洲紀行』は、1943年当時この地域で教員であった宮下功が約40日間満洲を視察

した際の紀行文である（全13巻）。訪問時に原本を確認させていただいたところ、現地で得た教科書・子供の作品・草花・名刺なども綴じ込められており、比類のない資料であった。

3 「満蒙開拓を語りつぐ会」

（1）沿革

満蒙開拓を語りつぐ会（以下、語りつぐ会）とは、飯田下伊那地域に住む満洲体験者を対象にライフヒストリーの聞き取りを行ってきた市民活動団体である。2002年に、満洲移民について研究する蘭信三氏（当時京都大学助教授）の提案を受けて、長沼計司氏（当時飯田日中友好協会理事長）と齊藤俊江氏（当時飯田市誌編纂室）が賛同して活動が始まった。成果として『下伊那のなかの満洲』（全10巻）および別冊記録集が刊行されている。語りつぐ会は2013年4月に解散したが、理念・財産等を継承した満洲移民を考える会が発足している。



『下伊那のなかの満洲』ほか
撮影日：2015年4月18日
撮影者：湯川真樹江

(2) 活動内容

『下伊那のなかの満洲』(全10巻)には85名の声が採録されている⁽⁵⁾。聞き取りの直後に亡くなった満洲体験者もあり、タイムリミットの前に彼らの言葉を後世に残した意義は大きい。また、ライフストーリーの形で書き残されているため、渡満前の生活や引揚げ後の生活再建についても第三者が分析できる史資料となっている。

また、現在の満洲移民を考える会は、聞き書きだけでなく学術研究も行っており、報告書を年1回刊行している⁽⁶⁾。満洲移民の歴史について地域に根差した考察を深めている。

4 結びに代えて

飯田下伊那地域は、満洲移民が非常に多く送出された地域である。これは、単に貴重な史資料や満洲体験者が多いというだけではない。送出を推進した側の人物や、家族を満洲で喪った人物が多いことでもある。地域の複雑な人間関係の中で、また引揚者に向けられる差別的なまなざしの中で、満洲からの生還者の声は長年公にされにくかった⁽⁷⁾。

しかし2000年代に入ってから、本稿で紹介した諸団体の活動が活発になった。これにより、満洲体験者と地域住民の間に交流が生まれた。この変化こそ、最も貴重な意義を持つと筆者は考える。

最後になるが、今回の訪問を受け入れてくださった満蒙開拓平和記念館の寺沢

秀文氏、飯田市歴史研究所の齊藤俊江氏にこの場を借りて心より御礼申し上げる。

⁽¹⁾ 飯田歴史研究所編『満洲移民—飯田下伊那からのメッセージ』現代史料出版、2007年、5頁。

⁽²⁾ 長野県下伊那郡阿智村駒場711-10

<http://www.manmoukinenkan.com/>

⁽³⁾ 長野県飯田市上郷飯沼3145

<https://www.city.iida.lg.jp/soshiki/39/>

⁽⁴⁾ 飯田日中友好協会の母体も元開拓団員を中心に結成された。飯田日中友好協会50年誌編集委員会編『友好の架け橋—飯田日中友好協会50年の歩み』飯田日中友好協会50年誌編集委員会、2013年、26-27頁、参照。

⁽⁵⁾ 詳細は、満蒙開拓を語りつぐ会編『下伊那のなかの満洲 別冊記録集』(2012年)巻末の一覧を参照のこと。

⁽⁶⁾ 満洲移民を考える会編『聞き書きと調査研究 下伊那から満洲を考える』第1号、2014年および同第2号、2015年。

⁽⁷⁾ 記念館の寺沢秀文氏は、「満蒙開拓」は地域にとって「不都合な歴史」であったと形容する。寺沢秀文「語り継ぐ『満蒙開拓』の史実——「満蒙開拓平和記念館」の建設実現まで」(『信濃』65巻3号、2013年)参照。また語りつぐ会の側にも同様の認識がある。本島和人「満洲体験者と市民の出会い—地域で満洲体験を語り継ぐこと」(『日本オーラルヒストリー研究』2号、2006年)参照。

2015 年春季大会報告要旨

「満洲の記憶」研究会は、2015 年 6 月 13 日に研究報告の場として、2015 年度春季大会を一橋大学国立キャンパスにて開催した。今回は、ドルネッティ・フィリップ氏と安岡健一氏に報告をしていただいた。また、塚瀬進長野大学教授にはコ

メンテータを務めていただいた。本大会では 40 名以上の参加者を数えたばかりでなく、各報告の質疑応答にて多くの貴重なコメントを寄せていただき、議論が大いに盛り上がるなど、所期の目的を達成できた。

報告 1

ドルネッティ・フィリップ（慶應義塾大学経済学部訪問研究員）「協和会分会の比較分析——満洲帝国協和会中央本部調査部『農村分会実態調査報告書』を中心に」

本報告の目的は、『農村分会実態調査報告書』という史料を利用して、奉天省撫順県馬群村、通化省輯安県楡林村、吉林省楡樹県土橋村、濱江省双城県新康村の 4 つの事例を中心に、中国東北部の農村社会における満洲国協和会の展開過程を解明することにあつた。従来、政策史的研究では関東軍による協和会への外的指導と、協和会の上層部による経営管理が末端まで貫徹したというトップダウン式の意思決定のメカニズムが強調されていた。本報告では、協和会の末端組織が同運動の浸透程度に決定的な役割を占めたという前提のもとで、協和会の村落レベルで組織された分会に焦点を当てて、協和会の組織化について比較分析を行い、

以下の特徴を明らかにした。

まずは中国東北部における協和会の浸透度の多様性である。撫順県が位置した南満洲鉄道の沿線地帯は、協和会が最も多く会員数を獲得できた地域であつた。その次は南満洲鉄道沿線の周縁地が、3 番目には満洲東側地帯が、4 番目には満洲西側地帯が会員数を多く獲得することができた地域であつた。

さらに、本報告で見た事例から、個々の農村社会への協和会の浸透過程の多様性も浮び上がってきた。特に比較分析から明らかとなつたのは、撫順県協和会の特異性であつた。撫順県協和会は他の地域と異なり、日系実業者の協力のもとで重要な収入源を確保できたために、多様な農村救済政策を実施して多くの農民を組織することができた。

また、吉林省楡樹県の地方協和会は、日本人会員が多くなくても、中国人大地主を組織化することができたために、会

員を獲得することができた。濱江省双城堡協和会の場合は、協和会は興農会や村公署と殆ど区別なく、都市部経済界との関係もなかった。

他方、撫順県協和会は本報告で検討した他の事例といくつかの類似点も有していた。第1に、他の地域においても、協和会への住民の参加は協和会が「問事工

作」など住民の要求に対応しようとしたことであった。つまり住民に入会のインセンティブを与えたことによって可能となった。第2に、撫順県の協和会と同様、他の地域でも協和会運動による農民の動員力は地方機関の努力と能力に規定されていた。

報告2

安岡健一（大阪大学大学院文学研究科特任講師）「引揚者の場所」

帝国日本の「外地」＝勢力圏や植民地からの引揚者たちの経験が、戦後日本の公的記憶から忘却されたという議論があるが、それでは逆に公的に記憶されているとはどういった状態をさすのだろうか。本報告ではこの問題を、引揚者たちがいた場所を辿り、その場所自体が変容している事を例示し、そこから共通の記憶の基盤について考えることを目指した。

まず報告では敗戦直後の時期における野宿、壕舎、収容施設の図を示し、いわゆる「過剰人口」の時代における住居問題の一端を見た。かかる状況で戦後開拓政策が実施されるが、開拓地における住居も「モデル住宅」からほど遠いものであり、入植者たちの住まいは劣悪な状況であった。同時代の出来事として、「民主化教育」を経験したシベリア抑留者たちが引揚げの際の要求項目に「一家族二間の保証」とあることは興味深い点である。

平均的な戦後開拓地において経営が確立するのは高度成長期における土壌改良が実を結んで以後のことである。現在まで持続する開拓地においては、引揚や開拓の記念碑が建立され、次世代への継承が記念碑のレベルでは行われている。

これに対して都市部では、引揚者は引揚者施設に収容されている。かかる施設は1950年以後に引揚者援護政策が変化していくにつれ縮小を余儀なくされた。京都府では1960年に「引揚者集団収容施設整理方針」が策定され、少数の集中管理寮が設置されると同時にその他の施設は閉鎖へと向かった。これらの施設は徐々に公共住宅によって置き換えられてゆくのである。もはや「引揚」という名を冠さない、一般向けの公共住宅である。引揚者寮がなくなり大規模な公共住宅開発（「ニュータウン」）が本格化する時代は、中国残留邦人を日本社会が迎え入れる時代と重なる。

敗戦から高度成長期を経て1980年代には社会で人びとが求めていたもの自体

が変容し、引揚者たちがいた場所自体が消える。公的記憶は絶えず更新されていくものであるがゆえに、文書以外の様々な建築物や景観、オーラルヒストリーや得られた情報を統合する地図の作成などの歴史的な実践なくして少数者の公的記憶が形成されることもないだろう。歴史

学が社会一般に果たし得る役割との連環において公的記憶の議論をすることで、単に「忘却」されてゆくことを指摘することから一步進めるのではないだろうか。問題は、研究の側が記憶すべき内容と形態に適切にコミットできるかどうかにあるように思う。

寄贈資料目録

本目録には、2014年7月31日から2015年7月31日までに本研究会に寄贈いただいた資料のうち、主要なものについて掲載しました。他にも貸与していただいた資料や写真、ハガキ、書簡も多くありますが、紙幅の関係上ここでは省略します。本研究会では皆様からいただいた資料をより多くの方々が利用しやすいように整

理・保管し、順次公開していく予定です。本研究会に貴重な資料を寄贈・貸与していただいた方々には、この場をお借りして厚く御礼を申し上げます。また、今後も継続して資料の収集を行っていく所存ですので、御理解・御協力の程よろしくお願い申し上げます。

青田かほる氏

- ・青田和子「わたしの満州」（電子原稿）、刊行年不明

天野博之氏

- ・満鉄会『満鉄会会報』第 243、245－248 号
- ・財団法人満鉄会『満鉄・（財）満鉄会の記録』（DVD）、2009 年
- ・満鉄会『昭和二十年満鉄カレンダー絵葉書』2012 年

安藤たえ子氏

- ・富士見村拓友会編『富士見分村満州開拓誌』富士見村拓友会、1954 年
- ・元張家屯信濃村『張家屯』元張家屯信濃村開拓団、1978 年

飯田市歴史研究所

- ・飯田市歴史研究所編『満州移民 飯田下伊那からのメッセージ（改訂版）』現代史料出版、2009 年
- ・飯田市歴史研究所『翻刻 宮下功『満洲紀行』（稿）』第 1 巻、飯田市歴史研究所、2012 年

- ・飯田市歴史研究所『翻刻 宮下功『満洲紀行』(稿)』第2巻、飯田市歴史研究所、2014年
- ・飯田市歴史研究所『記憶と経験を語り継ぐこと——地域遺産としての「口述資料」』飯田歴史研究所、2014年

池田昌之氏

- ・池田昌之『満洲・安東 戦後物語』文藝書房、2009年

石崎清之氏

- ・石崎操、安子、清之『(石崎家の引揚げ記録)』(日記)、刊行年不明

市川恭氏

- ・市川恭「見渡す海の彼方には…」『21世紀へ200人の自分史——昭和20年8月15日前後の青春』新聞編集センター、2000年

一柳淳子氏

- ・一柳淳子『帰れざる川』平河出版社、1991年

猪股直子氏

- ・種田末『子供たちに語る満洲の思い出』私家版、刊行年不明

猪伏昌三氏

- ・猪伏昌三『猪伏昌三戦争体験 平和の空よ永遠に——東満の地に果てた幾万同胞と現地の人々に捧ぐ』私家版、2014

年

岩森富美子氏

- ・遼陽商(工)業学校同窓会「白塔会」『白塔(遼商創立50周年記念誌)』第4号

上野京氏

- ・河田宏『満洲建国大学物語——時代を引き受けようとした若者たち』原書房、2002年
- ・上野京「旧満州から10才で帰国した私の日中友好歴」(原稿)、刊行年不明
- ・建国大学同窓会『建国大学同窓会会報』第90号

内村重義氏

- ・内村重義『おきな草は黙して』文芸社、2003年

浦田發夫氏

- ・奥村芳太郎『＜写真集＞在外邦人引揚げの記録』毎日新聞社、1970年
- ・浜野健三郎『あゝ満洲』秋元書房、1971年
- ・浦田能布『死線を越えて』私家版、刊行年不明

鶴川敬史氏

- ・鶴川敬史『ソウタロー』私家版、刊行年不明

遠藤尊子氏

- ・石川とみ「(石川とみ回想録)」(自筆原稿)、刊行年不明

大島満吉氏

- ・大櫛戊辰『炎昼——私説葛根廟事件』文芸社、2014年

笠井美津子氏

- ・小平・ききがきの会『そのとき小平では』第3-10集、1998-2000、2002、2006、2010、2013年

勝山妍子氏

- ・民主文学京築支部『京築戦争体験記録集』第1-4集、私家版、1994-1995年、2008年、2013年
- ・勝山妍子『夕映えのスングリー』光陽出版社、2006年
- ・今井和也『中学生の満州敗戦日記』岩波ジュニア新書、2008年

加藤仁紀氏

- ・加藤正司「感染経路より観たる満洲に於ける「ペスト」の種経越年に関する考察」『満洲公家保健協会雑誌』第7巻第5号、1942年
- ・元防疫所職員及家族『満洲吉林省の百斯篤防疫を担当して』上下巻、私家版、1977年

金澤毅氏

- ・大同学院同窓会『大同学院同窓会会報』第60-130、134、143号

亀山兵吉氏

- ・亀山兵吉『黄昏の太陽（薄れゆく満洲の記憶）』私家版、刊行年不明

北川實氏

- ・新京地図「最新番地入新京市街地図」三重洋行、1941年

木村真理子氏

- ・木村真理子『子供の目が見た戦争』私家版、刊行年不明

倉田礼子氏

- ・倉田要忠『旅路の涯』文芸社、2003年

香水太一氏

- ・香水太一「(香水太一氏回想録)」(自筆原稿)、刊行年不明

満洲国軍五族之墓奉賛会

- ・蘭星吉林会会員『回想——吉林』蘭星吉林会、1982年
- ・満洲国軍日系軍官四期生会『大陸の光芒——満洲国軍日系軍官四期生誌』満洲国軍日系軍官四期生会、1983年
- ・釈迦戸叡『五族の墓建立略史』五族之墓奉賛会、1985年
- ・靖安会『靖安史』靖安会、1990年

- ・満洲国軍五族之墓奉賛会『建立 20 年記念慰霊大祭 五族の墓 会報総集編(第 1 号—第 18 号)』満洲国軍五族之墓奉賛会、1995 年

酒井旭氏

- ・酒井旭『満洲で 14 歳の少年兵が辿った幾山河』(電子原稿)、刊行年不明

洪井喜四司氏

- ・洪井喜四司『妹の手を携えて——四十五日間、三千五百キロの旅』文芸社、2008 年

鈴木昭治郎氏

- ・建国大学同窓会建大資料委員会編『建国大学資料目録』私家版、建国大学同窓会、1999 年
- ・藤森孝一、鈴木昭治郎『建国大学年表要覧および建国大学教職員録』建国大学同窓会、2007 年
- ・建国大学同窓会『建国大学同窓会会報』第 93 号

高田実彦氏

- ・満洲太郎『小説 満洲移民団』銀河書房、1983 年

竹内義信氏

- ・海拉爾国民学校十四回生編『朔北の学友、今此処に』海拉爾国民学校 14 回生同期会、2013 年

竹下ヤエ氏

- ・竹下ヤエ「(竹下ヤエ氏回想録)」(自筆原稿)、刊行年不明

玉川大学

- ・佳木斯小学校記念碑設立発起人会編『佳木斯小学校の碑——建立を記念して』佳木斯小学校記念碑設立発起人会、1982 年
- ・小野塚芳一『満洲弥栄村引揚者が語り継ぐ労苦体験』弥栄会、1999 年
- ・大連大正小学校同窓会編『大連富士を仰ぎ見て——みんなで創った大正小学校沿革史』大連大正小学校同窓会、2000 年
- ・東京鞍山会編『鞍山不滅のえにし』本の泉社、2003 年
- ・南満洲工業高校『伏水会報』
- ・ほか約 160 冊

丹羽幸三氏

- ・窪田葉子『奈々の眩き』三陽メディア株式会社、2015 年

常見法氏

- ・常見法『“満洲”の赤い夕陽とともに』私家版、2006 年

塚原常次氏

- ・大平壮義及び哈達河会『麻山の夕日に心あらば/朔北の開拓史』私家版、2014 年

- ・各開拓団の幹部『北満農民救済吉良奥』
私家版、2014 年

中川信幸氏

- ・中川信幸「昭和初期 我が青春の回想
録」（原稿）、刊行年不明

中澤俊子氏

- ・尾崎庄太郎『徘徊——中国研究家の回想』日中出版、1981 年
- ・尾崎庄太郎『日中戦争の時代に生きた
中国研究家の回想——われ、一粒の麦
となりて』桐原書店、2007 年

中野正江氏

- ・撫順永安尋常小学校『卒業記念（第十四回 昭和九年）』（卒業アルバム）、
1934 年
- ・撫順高等女学校『第十五回卒業記念寫
眞』（卒業アルバム）、1939 年

中村道子氏

- ・原田篤子「食べもの風物誌（満洲）」（自
筆原稿）、刊行年不明

西川順芳氏

- ・蘭星会『蘭星同徳』第 1－20 号

野々村哲夫氏

- ・野々村哲夫『哲夫の「昭和放浪記」』私
家版、2010 年

則武邦彦氏

- ・大連静浦小学校校友会編『静浦——大
連静浦小学校校友会終幕記念誌』大連
静浦小学校校友会、2014 年

馬場弘明氏

- ・馬場弘明「引き揚げの記“尋ね人”」（電
子原稿）、刊行年不明

林隆治氏

- ・本多正『現代に伝えたい私の「満洲」』
志學社、2014 年

林田尚氏

- ・林田尚『さらば！「王道楽土」』私家版、
2007 年

福沢見紀和氏

- ・福沢嘉章『関東大震災』近代文藝社、
1986 年
- ・福沢見紀和「（福沢見紀和氏回想録）」
（原稿）、刊行年不明

藤村妙子氏

- ・東京の満蒙開拓団を知る会『東京満蒙
開拓団』ゆまに書房、2012 年

二重作桜氏

- ・二重作桜『ハルピンで過ごした 8 年』
私家版、2012 年

本間英臣氏

- ・本間英臣「父の引揚げ記」(原稿)、刊行年不明
- ・松島正治『ノンフィクション——第二次大戦脱走兵極楽蜻蛉』私家版、1995年
- ・松島正治『ノンフィクション——第二次世界大戦および戦前戦後回顧録』私家版、1998年
- ・松島正治『ノンフィクション——大東亜戦争および戦前戦後回顧録』私家版、2002年

松村幸子氏

- ・松村幸子「満洲の記憶」(原稿)、刊行年不明

宮武正弘氏

- ・宮武正弘「旧関東州で生まれて」津森明、西岡幹夫編『昭和わたしの証言Ⅲ』美巧社、2013年
- ・津森明、西岡幹夫『昭和わたしの証言Ⅳ』美巧社、2013年

未里周平氏

- ・未里周平『再び満洲に翻った青天白日旗——「国民党在東北」ver. 1』私家版、2014年

松島正治氏

- ・渡辺由蔵『異国の空』ジャスト出版、1978年

宮河清氏

- ・宮河清「安東引き揚げの記」(原稿)、刊行年不明
- ・麻生君江「おもいでぐさ」(原稿)、刊行年不明

森下達也氏

- ・森下達也『まぼろしのよう』伊勢新聞社、2011年

安井紀子氏

- ・安井紀子『今があるのは』私家版、2014年

山本直哉氏

- ・「松花江を越えて——満洲引き揚げの記録」『長野市民新聞』、2015年1月15日

和田伊助氏

- ・わだいすけ『＜昭和の秘録＞ああ満蒙開拓青少年義勇軍 「少年虐待」 そのものだった。』丸和企画、2013年
(文責：尹国花)

2014 年度（2014 年 8 月～2015 年 7 月）

「満洲の記憶」研究会活動記録

2014 年 8 月 7 日 20 世紀大連会議関係者

秦源治氏インタビュー（第 2 回目）

参加者：大野絢也、佐藤仁史、佐藤量

2014 年 8 月 8 日 海蘭会・満洲電業関係

者池田雅躬氏インタビュー（第 6 回目）

参加者：大野

2014 年 8 月 23 日 満洲引揚関係者（撫

順）中野正江氏インタビュー（第 1 回

目） 参加者：佐藤量

2014 年 8 月 23～24 日 満洲国軍五族之

墓奉賛会・第 39 回慰霊大祭参加 参加

者：飯倉江里衣

2014 年 9 月 27 日 第 9 回定例会（於一

橋大学） 参加者：飯倉、尹国花、大

野、菅野智博、佐藤仁史、佐藤量、新

谷千布美、馬海龍、湯川真樹江

2014 年 9 月 28 日 第 1 回研究会作業日

（於一橋大学） 作業内容：寄贈・貸

借資料の整理、データ化、目録作成

2014 年 10 月 4 日 海蘭会・満洲電業会

関係者池田雅躬氏訪問 参加者：大野

2014 年 10 月 5 日 満鉄蚕業試験場（安

東）関係者 鈴木梓氏インタビュー（第

1 回目） 参加者：湯川

2014 年 10 月 7 日 長春会会長磯部荀子

氏インタビュー（第 5 回目） 参加者：

菅野、湯川

2014 年 10 月 8 日 満鉄会訪問 参加者：

菅野、湯川

2014 年 10 月 14 日 満洲引揚関係者（大

連）笠原政子氏訪問 参加者：菅野

2014 年 10 月 18 日 満洲電業留魂碑、満

洲電業関係者米山敏寅氏訪問 参加

者：大野

2014 年 10 月 22 日 満鉄会訪問 参加

者：菅野、湯川

2014 年 10 月 31 日 池田雅躬氏訪問、講

演会最終打ち合わせ 参加者：大野

2014 年 11 月 2 日 一橋大学学園祭講演

会・第 10 回定例会（於一橋大学） 参

加者：飯倉、尹、大野、菅野、佐藤量、

新谷、馬、湯川

2014 年 11 月 3 日 一橋大学学園祭講演

会の反省会・勉強会 参加者：飯倉、

尹、大野、菅野、佐藤量、新谷、馬、

湯川

2014 年 11 月 8 日 愛知県三河地方の中

国・満洲関連史跡訪問 参加者：大野

2014 年 11 月 11 日 満洲引揚関係者（哈

爾濱）辰巳律子氏訪問 参加者：菅野

2014 年 11 月 16 日 海蘭会・満洲電業関

係者池田雅躬氏訪問 参加者：飯倉、

大野

2014 年 11 月 22 日 満洲引揚関係者（延

吉）西田純明氏インタビュー（第 2 回

目） 参加者：飯倉、尹、湯川

- 2014 年 11 月 24 日 平成 26 年度海蘭会
懇親合宿 参加者：大野、佐藤量
- 2014 年 11 月 24 日 満洲開拓団関係者
小西清高氏インタビュー（第 1 回目）
参加者：新谷
- 2014 年 12 月 5 日 20 世紀大連会議関係
者秦源治氏インタビュー（第 3 回目）
参加者：大野、菅野、佐藤仁史、佐藤
量、湯川
- 2014 年 12 月 7 日 岡山ハルビン会関係
者立岡洋子氏、立岡海人氏訪問 参加
者：大野、菅野、佐藤仁史、湯川、林
志宏
- 2014 年 12 月 12 日 第 11 回定例会（於
一橋大学） 参加者：飯倉、尹、大野、
菅野、佐藤量、新谷、馬、湯川
- 2014 年 12 月 13 日 第 2 回研究会作業日
（於一橋大学） 作業内容：寄贈・貸
借資料の整理、データ化、目録作成
- 2014 年 12 月 14 日 『帰れざる川』著者
一柳淳子氏訪問 参加者：大野、佐藤
量
- 2014 年 12 月 21 日 蘭星会忘年会 参加
者：飯倉
- 2014 年 12 月 27 日 久田見開拓団之碑訪
問 参加者：大野
- 2015 年 1 月 11 日 長春会会長磯部荀子
氏訪問 参加者：菅野、湯川
- 2015 年 1 月 17 日 第 3 回研究会作業日
（於一橋大学） 作業内容：寄贈・貸
借資料の整理、データ化、目録作成
- 2015 年 1 月 18 日 蘭星会平成 27 年新年
会 参加者：飯倉
- 2015 年 1 月 18 日 第 12 回定例会（於都
内）参加者：飯倉、大野、菅野、佐藤
量、新谷、湯川
- 2015 年 1 月 21 日 国際善隣協会での講
演（講演者：菅野） 参加者：大野、
湯川
- 2015 年 1 月 27 日 満洲引揚関係者（大
連）笠原政子氏インタビュー（第 1 回
目） 参加者：菅野
- 2015 年 2 月 1 日 岐阜公園日中友好庭園
訪問 参加者：大野
- 2015 年 2 月 11 日 韓国釜山市在住・龍
井引揚者インタビュー（第 1 回目） 参
加者：飯倉
- 2015 年 2 月 23 日 第 4 回研究会作業日
（於一橋大学） 作業内容：寄贈・貸
借資料の整理、データ化、目録作成
- 2015 年 3 月 1 日 拓魂公苑訪問 参加
者：大野
- 2015 年 3 月 2 日 ニュースレター準備会
（於一橋大学） 参加者：飯倉、菅野、
尹、湯川
- 2015 年 3 月 7 日 満鉄関係者訪問 参加
者：大野
- 2015 年 3 月 23 日 中央研究院（台湾）
報告（報告者：菅野、湯川） 参加者：
大野、佐藤仁史、林
- 2015 年 4 月 3 日 第 13 回定例会（於一
橋大学） 参加者：大野、菅野、佐藤
仁史、佐藤量、尹、湯川
- 2015 年 4 月 4 日 満洲引揚関係者（大連）
笠原政子氏インタビュー（第 2 回目）
参加者：菅野、佐藤量

- 2015 年 4 月 12 日 拓魂祭参加 参加者：菅野、新谷、湯川
- 2015 年 4 月 16 日 第 16 回哈爾濱学院記念碑祭 参加者：大野、菅野
- 2015 年 4 月 18 日 第 14 回定例会（於長野県飯田市内） 参加者：飯倉、大野、菅野、佐藤仁史、佐藤量、新谷、湯川
- 2015 年 4 月 18 日 満蒙開拓平和記念館 飯田市歴史研究所訪問 参加者：飯倉、大野、菅野、佐藤仁史、佐藤量、新谷、湯川
- 2015 年 4 月 20 日 第 42 回満蒙大陸林業人物故者慰霊祭 参加者：尹、大野
- 2015 年 5 月 2 日 満蒙開拓平和記念館訪問 参加者：大野、新谷
- 2015 年 5 月 2 日 長岳寺訪問 参加者：大野
- 2015 年 5 月 10 日 満洲電業会関係者米山敏寅氏インタビュー（第 1 回目） 参加者：大野
- 2015 年 5 月 10 日 満洲電業留魂碑訪問 参加者：大野
- 2015 年 5 月 15 日 第 33 回満鉄留魂祭参加 参加者：湯川
- 2015 年 5 月 17 日 蘭星会平成 27 年度総会・慰霊祭参加 参加者：飯倉
- 2015 年 5 月 23 日 第 15 回定例会（於一橋大学） 参加者：飯倉、尹、大野、菅野、佐藤仁史、佐藤量、新谷
- 2015 年 5 月 23 日 満洲引揚関係者（大連）笠原政子氏インタビュー（第 3 回目） 参加者：菅野、佐藤量
- 2015 年 6 月 3 日 満鉄会訪問 参加者：大野、湯川
- 2015 年 6 月 10 日 中国残留邦人鈴木五三美氏インタビュー（第 4 回目） 参加者：尹、菅野
- 2015 年 6 月 13 日 第 16 回定例会（於一橋大学） 参加者：飯倉、尹、大野、菅野、佐藤仁史、佐藤量、新谷、湯川
- 2015 年 6 月 13 日 2015 年度春季大会 参加者：飯倉、尹、大野、菅野、新谷、佐藤仁史、佐藤量、湯川
- 2015 年 6 月 14 日 第 5 回研究会作業日（於一橋大学） 作業内容：寄贈・貸借資料の整理、データ化、目録作成
- 2015 年 6 月 17 日 中国残留邦人鈴木五三美氏インタビュー（第 5 回目） 参加者：尹、菅野
- 2015 年 6 月 28 日 満洲引揚関係者（大連）笠原政子氏インタビュー（第 4 回目） 参加者：菅野、佐藤量
- 2015 年 7 月 2 日 外林講関係者武藤隆氏訪問 参加者：大野、佐藤仁史
- 2015 年 7 月 17 日 満鉄会懇親会参加 参加者：湯川
- 2015 年 7 月 18 日 満洲開拓観音、満洲開拓団関係者久保田諫氏、飯田市歴史研究所訪問 参加者：飯倉、大野、佐藤量、新谷
- 2015 年 7 月 19 日 第 17 回定例会・第 6 回研究会作業日（於一橋大学） 参加者：飯倉、尹、大野、菅野、佐藤仁史、佐藤量、湯川 作業内容：寄贈・貸借資料の整理・データ化、目録作成
(文責：湯川真樹江)

おしらせ

資料提供のお願い

「満洲の記憶」研究会では、満洲に関する資料を収集しております。「寄贈資料目録」に示したように、これまでに書籍や会誌、写真、ハガキ、書簡など多数の資料を寄贈・貸与していただきました。これらの資料は満洲の記憶を継承する上で極めて貴重な資料です。

ご提供いただきました資料は「満洲の記憶」研究会が管理し、研究活動の目的において活用いたします。資料の公開方法は、資料目録を作成して本ニューズレターに掲載させるという形式を採ります

が、提供資料に含まれる個人情報等には深甚な配慮をいたします。

また、お手持ちの資料には、貴重なもの、思い出の品でお手元に置いておかれたいものなどもおありのことと思います。ご提供ではなくとも、複写・撮影等のご相談をさせていただければと考えておりますので、ぜひ情報をお寄せくださいますようお願いいたします。

カンパの御礼

「満洲の記憶」研究会では、皆様からカンパを募ることにしております。多くの方々より御厚意を賜りまして誠にありがとうございました。皆様方のあたたかい御支援に、あらためて心より御礼申し上げます。皆様からのカンパは研究会の活動が今後さらに発展できますよう、大切に使用させていただく所存でございます。

カンパをいただきました皆様の御厚意に対し感謝の意を込めて、ここにお名前

を掲載させていただきます。

(50 音順)

天野博之様	10 口
小坂宣雄様	5 口
コジマエイコ様	1 口
丸山鋼二様	1 口
水野直房様	10 口

カンパのお願い

「満洲の記憶」研究会では、この度皆様からのカンパを募ることにしております。本研究会は若手研究者・大学院生が

主体になっているため、これまで編集委員の寄付によって活動を続けてきました。しかし活動範囲が全国に拡がり、予想以

上に多くの資料が集まったことにより、資料調査や整理・電子化などに使用する資金が慢性的に不足する状況となっています。そのため研究活動の資金使用のみに限定した口座を開設し、研究会の活動にご賛同いただける方から、ご支援を賜りたく存じます。カンパは1口1,000円で、文末に記載している銀行口座へお振込いただけたら幸いです。

なお、ご支援をいただいた方には、ニューズレター内にてお名前を掲載し、ご支援いただいたことを皆様に紹介させていただく予定です（お名前の掲載を希望されない方は事前にご連絡ください。そのように対応いたします）。また、カンパ

してくださった方は、必ず本研究会宛にメールまたはお電話でご連絡ください。

本件に関して、ご不明な点がございましたら研究会編集委員の菅野智博（電話番号：080-6563-3766）までご連絡ください。研究会としても誠実かつ積極的に活動をしてまいりますので、ご支援のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

「満洲の記憶」研究会銀行口座

銀行：三井住友銀行

支店：国立支店（店番号：666）

種類：普通預金

口座番号：8088124

口座名：菅野智博（カンノ トモヒロ）

会員募集及び情報配信のお知らせ

本研究会は随時会員を募集しています。年会費無料。会員には、ニューズレター及びイベント情報の配信を行います。入会希望者は次の連絡先まで御連絡ください。

メールアドレス：

manshu-kioku@live.jp

電話：080-6563-3766（菅野智博）

ブログ：<http://manshunokioku.blog.fc2.com/>

Facebook「満洲の記憶」研究会

イベント情報

本研究会では次の日程でイベントを開催する予定です。詳細はブログまたは電話にてご確認ください。皆様のご参加をお待ちしております。

○一橋祭特別講演会「戦後70年からみる

満洲移民——長野県飯田下伊那の声」

・日時：2015年11月1日（日）13時～16時（受付開始：12時20分）

・会場：一橋大学国立キャンパス 本館31番教室

・講師：久保田諫さん（元河野村開拓団員）、本島和人さん（飯田市歴史研究所調査研究員）

○2015年度秋季大会：2016年1月～2016年2月を予定。

創刊号誤記訂正

- 10 頁 2 大連神社の沿革 6 行目 ×1953 年 10 月には赤間神宮境内に大連神社の小祠を設け、遷座祭を行って大連から正式に下関へ移転した → ○ 1980 年に遷座祭を行って大連から正式に下関へ移転した
- 11 頁 結びに代えて註 (7) 2 行目 ×… 1947 年 3 月 29 日出港の引揚船と推測される。… (中略) …507 頁。 → ○ 1947 年 3 月 11 日出港、14 日佐世保南風崎着。… (中略) …506 頁。
- 13 頁 満洲建国十周年記念版—満洲帝国分省地図並地名総攬 ×1932 年 → ○1942 年
- 14 頁 満州の終焉 ×高碕達之介 → ○高碕達之助
- 15 頁 アカシヤの大連 ×清岡貞行 → ○清岡卓行
- 23 頁 ×大連船梁社友会会員名簿 → ○大連船渠社友会会員名簿

《满洲记忆》(“满洲记忆”研究会通讯)第2期

中文目录

怀念大连的老歌	秦源治
满洲遣返日本记	池田雅躬
《大连会会报》目录	大野絢也、尹国花、湯川真樹江、飯倉江里衣 菅野智博、佐藤量、新谷千布美
长野县饭田下伊那地区的满洲农业移民史调查记	新谷千布美
2015年度“满洲记忆”研究会春季大会报告提要	
寄赠资料目录	
2014年度“满洲记忆”研究会的活动记录	
会务启示	

Memories of Manchuria (Newsletter of the Society for “Memories of
Manchuria”) No. 2

Contents

Songs of My Dear Old Home, Dairen	HATA Genji
Repatriation from Manchuria to Japan	IKEDA Masami
List of Articles in Bulletins of the Dairen Association	OHNO Junya, YIN Guohua, YUKAWA Makie, IIKURA Erii, KANNO Tomohiro, SATO Ryo, SHINYA Chifumi
Field Report on the History of Agricultural Emigrants to Manchuria in Iida Shimoina District, Nagano	SHINYA Chifumi
Summary Report of the Spring 2015 Meeting	
2014 Chronology of the Society for “Memories of Manchuria” Activities	
2014 List of Donated Materials	
Announcements	

編集後記

多くの関係者の方々に支えられながら、第2号の刊行を迎えることができた。この場をおかりして心よりお礼を申し上げます。

これまで本研究会では、満洲の都市出身の方々を中心に資料調査や口述調査を行ってきた。今回ご寄稿いただいた秦源治氏と池田雅躬氏も都市部のご出身であり、当研究会発足当初からご支援いただいている。両氏には、貴重な資料をご寄贈いただくほか、豊富な人脈を介して多くの関係者をご紹介いただけてきた。これらはすべて研究会の財産となっており、感謝の限りである。

今号ではあらたに、農業移民である開拓民にも関心を広げはじめた。「2014年度研究会活動記録」からもわかるように、多くの農業移民を送出した長野県飯田市を複数回訪問して、関係者へのインタビューや飯田市歴史研究所などでの資料調査を行った。飯田では、満洲の記憶が深く地域に根差していることに驚くとともに、立場や経験の違いによって記憶が大きく異なるということを肌で感じとれたことは、大きな学びであった。

研究会発足から2年が経過し、これまでさまざまな地域に赴き、多くの方々と出会い、そこでしか見ることのできない資料に触れてきた。今後も、国内外のさまざまな場所に立ち、幅広い視点から満洲について考えていく所存である。次号もぜひご期待いただきたい。(佐藤量)

『満洲の記憶』 第2号

発行日：2015年10月31日

編集：「満洲の記憶」研究会編集委員会

編集委員：

飯倉江里衣 尹国花

大野絢也 菅野智博

佐藤仁史 佐藤量

新谷千布美 湯川真樹江

林志宏

発行：「満洲の記憶」研究会

〒186-8601

東京都国立市中2-1

一橋大学大学院社会学研究科

佐藤仁史研究室 気付

Tel・Fax：0420-580-8885

<http://manshunokioku.blog.fc2.com/>

◇本誌は年刊オンラインジャーナルで、毎年9月に刊行されます。本会学年暦は、毎年8月1日から次年7月31日です。

◇本誌は一橋大学機関リポジトリにおいて配信しています。

<http://hermes-ir.lib.hit-u.ac.jp/rs/handle/10086/27095>

◇「満洲の記憶」研究会連絡先

- ・メール：manshu-kioku@live.jp
- ・電話：080-6563-3766（菅野智博）
- ・<http://manshunokioku.blog.fc2.com/>
- ・Facebook「満洲の記憶」研究会

ISSN 2189-390X